

CEEJA
江戸文庫 目録

畑有紀

所蔵者分類	整理番号 (仮)	書名	ふりがな	著者等	刊／ 写	冊数	装丁	寸法 (cm× cm)	刊記等	備考	キーワード
[1]百人一首	[1]-1	百人一首一夕話	ひやくにんいつしゅひとよがたり	(尾崎雅嘉・著／大石真虎・画)	刊	3	袋	25.4×17.9	ナシ (天保4年[1833]刊)	巻4・5・7存 (全9巻9冊)。外題「百人一首一夕話 四 (～七)」。内題「百人一首秘斗予峨他梨卷之四」、「百人一首飛登与我多利卷之五」、「百人一首一夕話卷之七」旧所蔵者の整理番号として各々[311/116/9]とあり、また蔵書印「蓮池文庫」。	和歌 注釈
[1]百人一首	[1]-2	百人一首一夕話	ひやくにんいつしゅひとよがたり	(尾崎雅嘉・著／大石真虎・画)	刊	6	袋	25.0×18.0	ナシ (天保4年[1833]刊)	巻2・3・4・5・6・7存 (全9巻9冊)。外題「百人一首一夕話 二 (～七)」。内題「百人一首比登与俄哆里卷之二」「百人一首飛登与我丹理卷之三」、「百人一首秘斗予峨他梨卷之四」、「百人一首飛登与我多利卷之五」、「百人一首一夕話卷之七」。各々「[イチウロコ] 山津伊」(細木香以)、「墨坂宮崎」の蔵書印あり。巻4には「[イチウロコ] 新橋山城町津国屋」「細木蔵」の蔵書印もあり。巻5の裏表紙見返しには「明治六年酉十一月求之」とあり。	和歌 注釈
[1]百人一首	[1]-3	[女重宝身持鑑] 宝百人一首	たからひやくにんいつしゅ	不明	刊	1	袋	25.4×18.0	享保16年[1731]刊。刊記として「享保十五年庚戌年九月／官許／亥四月出来板木師 藤村善右衛門／絵師 高木幸助／文化二丑五月求板 摩滅補刻 木村安兵衛／皇都書林／寺町松原上ル／天王寺屋林蔵／京都伏水書売／京町老丁目／城州屋正二郎」。	外題「[女重宝身持鑑]宝百人一首[全?]■」。内題、ナシ。	和歌 教訓 重宝記
[1]百人一首	[1]-4	百人首	ひやくにんしゅ	不明	刊	1	袋	21.8×14.8	ナシ	外題「百人首 全」。内題ナシ。刊年不明。所蔵者の伝によれば、天明7年[1787]刊。全50丁。挿絵付き、百人一首。	和歌 注釈
[1]百人一首	[1]-5	寿福百人一首	じゅふくひやくにんいつしゅ	不明	刊	1	袋	17.9×11.7	刊記として「■■堂／江戸馬喰町二丁目／森屋治兵衛版」。	外題「寿福百人一首 全」。内題ナシ。刊年不明。所蔵者の伝によれば、慶応2年[1866]刊。全50丁。挿絵付き、百人一首。	和歌 教訓
[1]百人一首	[1]-6	小倉百人一首	おぐらひやくにんいつしゅ	不明	刊	1	袋	22.3×15.2	刊記として「三都書林／京 吉野屋勘兵衛／大坂 敦賀屋九兵衛／同 綿屋喜兵衛／東都 須原屋茂兵衛 (後略)」。	外題「小倉百人一首」。内題ナシ。所蔵者の伝によれば、明和5年[1768]刊。全27丁。挿絵付き、百人一首。巻末に「衆富閣蔵書日記」。	和歌 教訓

[1]百人一首	[1]-7	女寿百人一首操種	おんなことぶき ひやくにんいつ しゅみさおのた ね	不明	刊	1 袋	24.2×17.6	ナシ	外題「女寿百人一首操種 全」。内題ナシ。刊年不明。所蔵者の伝によれば、天明9年[1789]刊。内容に貝原益軒「女大学」や「百人一首」を含む。蔵書印「一ノ瀬蔵書」。	和歌 教訓
[1]百人一首	[1]-8	(百人一首)	ひやくにんいつ しゅ	不明	刊	1 袋	25.3×17.8	刊記として「書林／尾州名古屋 美濃屋文治郎／大坂屋秋橋通 秋田屋市五郎」。	外題・内題ナシ。刊年不明。全50丁。挿絵付き、百人一首。巻末に「十二支之図」と「百人一首読くせ」。	和歌 注釈
[2]兵学・軍事学・軍学	[2]-1	錦囊智術全書	きんのうちじゅ つぜんしょ	不明	刊	1 袋	22.5×15.7	ナシ	全13巻7冊。外題「錦囊智術全書 〈従六十七至百六〉」。内題「拾玉統智恵海卷之上(中)」。所蔵者の伝によれば、嘉永4年[1851]刊。	叢書
[2]兵学・軍事学・軍学	[2]-2	扶桑皇統記図会	ふそうこうとう きざえ	(好華堂主人(山田案山子)・作、柳斎重春・画)	刊	1 袋	25.2×17.7	ナシ(前編:嘉永二年序、後編嘉永三年序)	外題「扶桑皇統記図会 後編 一下」。内題「扶桑皇統記図会 後編卷之壱下」。表紙見返しに「財田／宇野春賢(花押)」との書き込み。「讃岐国・多度津・中之町・醸酒所／草薙之印」、「讃岐多度津／権■売■所」、「讃岐多度津郡／多度津三百十六番地／草薙恭菅」、「草薙／蔵書」の蔵書印。	読本
[2]兵学・軍事学・軍学	[2]-3	北窓瑣談	ほくそうさだん	橘春暉	刊	2 袋	25.5×17.7	ナシ	前編4巻、後編卷2存(全2編8巻8冊)。前者は外題「[校正]北窓瑣談 ■編 四」。ただし、「四」は朱字で重ね書き。下の字は「四」。内題「北窓瑣談卷之四」。後者は外題「[校正]北窓瑣談 後編 六」。ただし「後」は重ね書き。下の字は不明。「六」は「二」の上に朱字で重ね書き。内題は「北窓瑣談後編卷之二」。所蔵者の伝によれば寛政2年[1790]刊。それぞれに「和久岩」、「奥田所蔵」の蔵書印。	随筆
[2]兵学・軍事学・軍学	[2]-4	和字功過自知録	わじこうかじち ろく	古杭雲棲寺株宏・輯	刊	1 袋	22.9×16.2	巻末に「文化十一年甲戌再板／白蓮社蔵」.[1828]	外題は「[増補絵鈔]和字功過自知録 全」。内題は「自知録上巻(下巻)」。巻末に「付録功過自知録大意」。安永四年[1775]九月付の安田棟隆の序文あり。	教訓
[2]兵学・軍事学・軍学	[2]-5	皇朝史略	こうちょうしり やく	青山延于・撰、青山延光・校	刊	2 袋	25.0×16.8	ナシ(文政9年[1826]刊)	巻5・6存(全12巻)。	通史
[2]兵学・軍事学・軍学	[2]-6	嘉永大雑書	かえいおおざっ しょ	臼杵梅彦・纂、歌川貞秀・画	刊	1 袋	17.8×11.7	ナシ(嘉永年間[1848-1854]?)	外題・内題「[三世相解]嘉永大雑書」。蔵書印あり。裏表紙に「小柳楊齋」、裏表紙見返しに「天性堂鳳齋」との書き入れ。	占ト
[2]兵学・軍事学・軍学	[2]-7	大坪本流武馬必用	おおつぽほんり ゅうぶばひつう う	斎藤定易	刊	3 袋	27.0×18.4	刊記に「享保式酉年正月吉日／日本橋南通三町目／須原屋治右衛門蔵板」[1717]	巻2・3・5存(全5巻5冊)。外題・内題「大坪本流武馬必用卷之二(～五)」。	馬術

[2]兵学・軍事学・軍学	[2]-8	天神垂跡要記	てんじんすいじやくようき	(蓮了・著、岩瀬蕙谷・画)	刊	1	袋	24.0×17.5	ナシ (元治元年[1864]刊)	第4冊存 (全10巻5冊)。外題「天神■■■会 四」。破損により二字読めず。「天神記図会」か。内題「天神垂跡要記巻七」。	神祇
[2]兵学・軍事学・軍学	[2]-9	心のゆくえ	こころのゆくえ	樹下恂・著 (薮関牛・画)	刊	1	袋	22.3×15.4	ナシ	外題「人民必携」。内題「心のゆくえ上之巻」。文政九年[1826]付、小野良信の序文あり。裏表紙に「泰山／所持」と書き入れ。	心学
[2]兵学・軍事学・軍学	[2]-10	安濃津白水記実録	あのつはくすいきじつろく	不明	写	1	袋	25.6×16.3	奥書あり。(宝暦頃?)	外題「安濃津泉記〈従巻之老至十〉」、内題「安濃津白水記実録第壹(〜第拾)之巻」。蔵書印あり。	実録物
[3]辞典・辞書・字書	[3]-1	新編広集字書大全	しんぺんこうしゅうじしよたいぜん	不明	刊	1	袋	11.8×17.2	ナシ	内題「新編広集字書大全」、外題「新編広集字書大全」、柱題「集字新編」。末尾に「広集字書補遺」を付す。漢字字書。補遺末尾に「大野郡丹生川町旗鋒／大下由三郎」との書き込みあり。所蔵者の伝によれば、慶応三年[1867]刊。	辞書、漢字字書
[3]辞典・辞書・字書	[3]-2	増補四書字引大成	ぞうほししよじびきたいせい	赤羽郡治良	刊	1	袋	8.5×18.2	安政4年[1857]刊。「安政四年丁巳三月／赤羽郡治良著／芝飯倉五丁目／東都書肆 萬屋忠蔵梓」。	内題「〔道治点／後藤点〕増補四書字引大成」、外題「増補四書字引大成全」、柱題「四書」。安政4年[1857]の序を付す。見返しに「元治元臘月求之／期波文佻用／穴水ニヲイテ金城ヨリ調寄」とあり。漢字を画数順に配した字書。上部欄外に画数の書き込み(朱)多数あり。冒頭に印あり。	辞書、漢字字書
[3]辞典・辞書・字書	[3]-3	字集便覧	じしゅうべんらん	不明	刊	3	袋	27.1×16.5	ナシ (承応2年[1653]刊)	本書は、漢字を画数順に配した字書であり、三画・五画・八九画存 (全10巻9冊)。内題「字集便覧」、外題「■■■■三」(三画)・「和字彙 八九」(八画九画)、柱題「字集三(〜八九)」。	辞書、漢字字書
[3]辞典・辞書・字書	[3]-4	増続大広益会玉篇大全	ぞうぞくだいこうえきかいぎょくへんたいぜん	(毛利貞斎)	刊	1	袋	22.7×16.6	ナシ (元禄4年[1691]初版)	巻7存 (全10巻首1巻12冊)。漢字を漢字を画数順に配した字書。本書は、七画の漢字を集めたもの。巻数は、内題によれば巻7、題箋によれば巻9。下小口に「西七画」の書き込みと蔵書印あり。内題「増続大広益会玉篇大全巻七」、外題「〔四声附韻／■■■補闕／■■■■■〕■続大広益会玉篇大全〈巻九〉」、柱題「七」。副題箋(目録)あり。所蔵者の伝によれば、元禄五年[1692]刊、あるいは安政四年[1857]刊。	辞書、漢字字書

[3]辞典・辞書・字書	[3]-5	和蘭字彙	おらんだじい	(道氏・訳、桂川甫周等・校)	刊	1	袋	25.7×18.0	ナシ	卷11存。外題「和蘭字彙」、柱題「T」。蘭和辞書で、本巻はTから始まる語彙を集めたもの。冒頭に「海軍文庫五号一」、「海軍図書之印」の蔵書印あり。冒頭の「水路局図書印」・「水路寮蔵蔵書印」、末尾の蔵書印には消印あり。左綴じ。	辞書、蘭和辞書
[4]医学・医術・妙薬	[4]-1	人身生理書	じんしんせいりしょ	川崎典民	刊	1	袋	22.2×14.9	ナシ (明治18年～20年[1885-1887])	卷5存 (全6巻)。内題「人身生理書卷之五」、外題「人身生理書〈川崎典民編輯〉五」、柱題「人身生理書 卷之五」。生理学教科書。版心の下部に「川崎氏蔵版」とあり。	教科書、明治、生理学
[4]医学・医術・妙薬	[4]-2	万病回春	まんびょうかいしゅん	龔廷賢	刊	1	袋	13.1×19.2	ナシ	卷4存 (全8巻)。内題「新刊万病回春卷之四 信集」、外題「〔改／正〕万病回春」、柱題「回春 卷四」。副題箋 (目録) あり。補益・虚劳・失血等の病症の解説と処方。裏見返しに「林杏庵」との書き込みあり。所蔵者の伝によれば、正保4年[1647]刊。	医学書、処方
[4]医学・医術・妙薬	[4]-3	鍼灸拔萃	しんきゅうばっすい	不明	刊	1	袋	24.8×17.6	ナシ (江戸前期?)	卷1存 (全7冊)。内題「鍼灸拔粹」、柱題「拔粹上」。題箋に「鍼灸拔粹〈一〉」とあるも剥がれており、冒頭に挟む。鍼灸書。冒頭に「萩原」の印あり。	医学書、鍼灸
[4]医学・医術・妙薬	[4]-4	妙薬博物筌	みょうやくはくぶっせん	藤井見隆	刊	3	袋	22.7×15.6	ナシ	卷2・5・7存 (全7巻7冊)。内題 (目録題) 「ちりぬるをわか二」 (巻2) ・「やまけふこえて五」 (巻5) ・「ゑひもせず七」 (巻7)、外題「妙薬博物筌〈ちりぬる／をわか〉二」 (巻2) ・「妙薬博物筌〈やまけふ／こえて〉五」 (巻5) ・「妙薬博物筌〈ゑひも／せず〉七」 (巻7)。さまざまな病症に対する身近な植物を使った治療法を記す。本文中に朱点多数あり。所蔵者の伝によれば、寛延元年[1748]刊。	医学書、民間医療、植物
[4]医学・医術・妙薬	[4]-5	医道日用綱目	いどうにちようこうもく	本郷正豊	刊	1	袋	11.1×16.0	安永9年[1777]刊。「安永九〈庚／子〉年三月吉日／京寺町松原上ル町／菊屋七郎兵衛／江戸通本町三丁目／西村源六／大坂心斎橋順慶町／柏原屋清右衛門／刊行」	首題「医道日用重宝記」、見返し題「医道日用綱目」、尾題「医道重宝記」。宝永6年[1709]の序を付す。末尾に柏原屋清右衛門蔵版略目録を付す。	医学
[4]医学・医術・妙薬	[4]-6	広益秘事大全	こうえきひじたいぜん	(三松館主人)	刊	1	袋	24.7×17.6	ナシ (嘉永4年[1851]刊)	卷2存 (全3巻5冊)。内題「」、外題「〔民家／日用〕広益秘事大全 二」、柱題「広益秘事大全」。冒頭数丁欠、25丁より始まる (酒田市立光丘文庫所蔵本では、巻2は19丁より始まる)。	家事

[5]往来物	[5]-1	新童子往来万世宝鑑	しんどうじおう らいばんせいほう かん	(小槻伊治・編)	刊	1	袋	25.6×18.3	寛政4年[1792]刊。「寛政四〈壬ノ子〉 年春正月吉日ノ大坂書肆ノ心齋橋南二 丁目 敦賀屋九兵衛版ノ心齋橋南四丁 目 吉文字屋市兵衛版ノ新町西口砂場 海部屋勘兵衛版」	内題「〔寛政改〕新童子往来万世宝鑑」、外題「〔 ■ ■ 須知ノ ■ 物 ■ ■ 〕新童子 ■ … ■ 」。商売往来・庭訓往来 ・実語教・童子教等を収める。目録は「本行之部」と「 首書之部」に分かれて載る。	教訓
[5]往来物	[5]-2	童訓往来新大成	どうくんおうら いしんたいせい	浅田氏・増補	刊	1	袋	25.7×18.3	安永8年[1779]刊。「享保〈壬〉寅年板 行ノ安永八〈巳〉亥年正月吉日ノ皇都 書林〈銭屋庄兵衛ノ小川多左衛門ノ八 文字や正兵衛ノ菊屋七郎兵衛ノ菊屋安 兵衛ノ葛屋 ■ 兵衛〉」	内題・柱題「童訓往来新大成」。庭訓往来・諸職往来・ 御成敗式目・風月往来・小野篁歌字尽等を収める。跋「 先に童訓往来万海宝蔵世に広く往行すといへとも板行摩 滅して且筆工の誤字繁きゆへ今新に浅田氏某の筆跡を以 て増補新大成となし梓にちりはめ備るのみ」。裏見返し に「老季奉公證文之事」との文例の書き込みあり。	教訓
[5]往来物	[5]-3	万宝字林文法綱鑑	ばんぼうじりん ぶんぼうこうか ん	(山本序周)	刊	1	袋	26.0×18.1	ナシ	外題「万宝字林文法 ■ ■ 」、柱題「万宝字林文法綱鑑」 。末尾に「宝文堂蔵板予顕目録〈大坂心齋橋筋安堂寺町 ノ南江入西側本屋秋田屋〉大野木市兵衛」を付す。和漢 名筆略伝記・文林節用筆海綱目から成る。表紙・裏表紙 ・見返し・背に書き込み多数あり。冒頭数丁は、糊付け 補強されている。	往来物
[5]往来物	[5]-4	実語教童子訓	じつごきょうど うじくん	八島五岳・註	刊	1	袋	22.0×15.6	「東都ノ元弘所ノ三家ノ大伝馬町三町 目 吉田茂兵衛ノ日本橋通二町目 山 城屋佐兵衛ノ下谷池之端仲町 岡村庄 助」	柱題「註解実語教」・「註解童子教」。題箋に「〔絵入 ノ註解〕実語教童子訓〈新板〉全」とあるが、剥がれて おり、冒頭に挟む。実語教と童子教の注釈書。裏見返し に「京三条通東洞院東へ入 小笹得五郎 製の「りうみ ん請合葉」の広告を付す。	教訓
[5]往来物	[5]-5	心の行衛	こころのゆくえ	(樹下恂・著、蒔 関牛・画)	刊	1	袋	22.0×15.3	(天保7年[1836]刊)	2編上存(全3編7冊)。内題「浪華樹下翁心のゆく衛二 篇上之巻」、外題「〔教 ■ ノ ■ ■ 〕心の行衛二篇 上」 、柱題「心のゆくゑ二篇上」。小野良信による天保6年[1 835]の序を付す。心学書。	心学
[5]往来物	[5]-6	やしなひ草	やしないぐさ	(脇坂義堂・著、 下河辺拾水・画)	刊	1	袋	22.7×16.3	(寛政元年[1789]刊)	上巻存(全2巻2冊)。内題「やしなひぐさ」、外題「や しなひ草 上」、柱題「やしなひぐさ上」。心学書。手 島堵庵による序を付す。所蔵者の伝によれば、安永4年[1 775]刊。	心学

[5]往来物	[5]-7	拾遺大雑書万年曆	しゅういだいざ っしょまんねん ごよみ	不明	刊	1	袋	25.2×17.4	寛保2年[1742]刊。「寛保二〈壬／戌〉 歳八月吉日／撰津浪花 心斎橋／松村 九兵衛版」	内題（目録題）「拾遺大雑書万年曆」。目録には「三世 相小鑑目録」と「拾遺大雑書万年曆目録」の2つがあり、 前者は頭書、後者は本文を指す。暦や占いに関する書。 本文末尾に「信農国小縣郡未全（以下、字の上に字を重 ねて書いており、判読不能）」の書き込みあり。	占ト、暦
[5]往来物	[5]-8	万宝古状揃大全	まんぼうこじょ うそろえだいぜ ん	不明	刊	1	袋	25.0×17.8	天保12年[1841]刊。「宝暦七年〈丁／ 丑〉如月 改正／文化十二年〈乙／亥 〉霜月 再刻／天保十二年〈辛／丑〉 五月 三刻／京都書林〈寺町通四条下 ル町／菊屋喜兵衛／寺町通松原上ル町 ／菊屋七郎兵衛〉」	内題「〔初学／必用〕万宝古状揃大全」、外題「〔初学 ／必用〕新刻大字／万宝古状揃大全〈無／点〉／■正善 本」。副題箋（目録）あり。実語教・童子教・商売往来 等を収める。蔵書印数か所にあり。	教訓
[5]往来物	[5]-9	消息往来画抄	しょうそくおう らいえしょう	三世・十返舎一九	刊	1	袋	17.2×11.3	（文久元年[1861]刊）「東都本問屋 馬喰町四丁目 吉田屋文三郎板」	内題（首題）「〔新刻／訓点〕消息往来画抄」。文久元 年[1861]の序を付す。『商売往来絵字引』にならない、『 消息往来』（『累語文章往来』）本文に小さな挿絵を用 いて解説した往来物。末尾に蔵版目録を付す。冒頭に蔵 書印あり。	往来物
[5]往来物	[5]-10	庭訓往来	ていきんおうら い	北尾紅翠斎重政・ 書	刊	1	袋	25.5×17.8	文政6年[1823]刊。「文政六載癸未秋九 月吉辰上梓再刻／地本問屋〈江戸馬喰 町二丁目南／永壽堂〉〈西村屋伝兵衛 旧板／西村屋与八再刊〉」	内題（見返し題）「御家支流／庭訓往来」、外題「庭」 、柱題「庭」。本文冒頭に「文政七〈甲／申〉年十月吉 辰求之」、裏表紙に書き込みあり。	往来物
[5]往来物	[5]-11	新童子往来万代 宝蔵	しんどうじおう らいばんだいほ うぞう	不明	刊	1	袋	26.0×18.3	文化4年[1807]刊。「文化四年丁卯初春 ／江戸書林 須原屋伊八／敦賀屋九兵 衛／大阪書林 海部屋勘兵衛／秋田屋 太右衛門／塩屋平助」	内題「新童子往来万代宝蔵」、外題「〔■／■〕新 童子往来万福蔵」。商売往来・庭訓往来・実語教・童子 教等を収める。末尾に「永暦大雑書天文大成」なる書の 広告を付す。	教訓
[5]往来物	[5]-12	宝抓取	たからつかみど り	菱垣元道	刊	1	袋	22.4×16.3	文化7年[1810]以降。「摂州西成郡大坂 天満宮菅原町世俗吹子屋町／菱垣寂庵 方旅宿菱垣市正事／法眼菱垣元道橋義 陳[印]」	内題「宝抓取」、外題「弘法大師御一代記大全」。裏見 返しには「享和二壬戌年」とあるが、冒頭「発旦」に、 享和2年[1802]の初版刊行後、文化5年[1808]までに数度 の加筆再版を行っていることが載るほか、跋に「文化七 〈庚／午〉十一月十三日」の記載がある。裏表紙に「天 保十五〈甲／辰〉年（以下略）」、裏表紙に書き込みあ り。著者・菱垣元道による自費出版の教訓書。	教訓

[5]往来物	[5]-13	普通作文必携	ふつうさくぶん ひっけい	樽崎隆存・著、青 木東園・書	刊	1	袋	18.5×12.4	明治十一年[1878]刊。	卷之上存（全2巻2冊）。内題「〔万民／用文〕普通作文 必携」、外題「■…■（以上破れ）上」、柱題「普通作 文必携巻之上」。版心下部に「三木蔵板」とあり。蔵書 印「由比喜蔵」あり。書簡の文例集。	文例集、書 簡
[5]往来物	[5]-14	童子教画本	どうじきょうえ ほん	（岡田玉山）	刊	1	袋	22.4×15.4	明治期？	巻4存（全5巻5冊）。外題「童子教画本 四」、柱題「 童子教画本 巻之四」。版心下部に「五書房」。表紙に 「芸艸堂」の文字印刷が見える。童子教を平易な文章と 絵入りで解説した書。表紙にシールを剥した跡あり。蔵 書印「二六会印」あり。所蔵者の伝によれば、安政6年[1 859]刊。	教訓、童子 教
[5]往来物	[5]-15	万宝古状揃文鑑	ばんぼうこじょ うそろえぶんか ん	歌川房種・画	刊	1	袋	25.6×16.9	慶応3年[1867]刊。「慶応三年丁卯九月 再刻／書林／江戸馬喰町二丁目／錦森 堂 森屋治兵衛板[印]」	内題「万宝古帖揃文鑑」、外題「〔無点／頭書〕万宝古 状揃文鑑全／森治／蔵版」、柱題「古状」。「今川了俊 対愚息仲秋制詞条々」・「腰越状」・「義経会状」のほ か、頭書に「五節句の事」等を記す。裏表紙に「柳沢文 治郎」の書き込みあり。[18]-7とは見返しが異なる。	往来物
[5]往来物	[5]-16	北窓瑣談	ほくそうさだん	橘春暉	刊	1	袋	25.3×17.7	ナシ	後編巻1存（全2編8巻8冊）。内題「北窓瑣談後編巻之壹 」、外題「〔校正〕北窓瑣談 後篇 五（朱）」。表紙 に「全部■巻」との書き込みあり。見返しに「■■三十 七■四冊」との書き込みあり。蔵書印複数あり。[2]- 3に同名の書あり。	随筆
[6]農業	[6]-1	地方凡例録	じかたはんれい ろく	大石久敬・著、大 石信敬・補	刊	1	袋	18.4×12.5	ナシ（明治4年[1871]刊）	巻9上存（全10巻20冊）。内題「改正補訂地方凡例録巻 之九上」、外題「〔改正／補訂〕地方凡例録 九上」、 柱題「改正地方凡例録巻之九上」。見返し「大石猪十郎 久敬著述[五編（朱印）]／〈改正／補訂〉地方凡例録／ 見山楼蔵版[印]」。目録は巻9・巻10を合わせて載せる。 普請、堤の築立時の計算法などを記す地方書。見返しに 印あり。	農政、地方

[6]農業	[6]-2	算法地方大成	さんぼうじかた たいせい	秋田義一・編	刊	7	袋	25.8×17.0	天保8年[1837]刊。巻5「天保八年丁酉五月官許／江戸書林 神田鍛冶町二丁目 北島順四郎／芝神明前 岡田屋嘉七／本石町十軒店 英大助／日本橋通二丁目 小林新兵衛／同所 山城屋佐兵衛／同一丁目 須原屋茂兵衛／同四丁目 須原屋佐助／浅草茅町二丁目 須原屋伊八／中橋広小路町 西宮弥兵衛」	刊記は同一であるが、以下の状態の異なる3種を存す。巻2・3・4存、巻5存、巻3・4・5存（全5巻5冊）。内題「算法地方大成巻之二（～五）」、巻2・巻3外題「算法地方大成 租税之部 二（三）」、巻4外題「算法地方大成 普請之部 四」、巻5外題「算法地方大成 量地之部五」、柱題「算法地方大成 巻二（～五）」。地方書。所蔵者は3種を別々に購入。	農政、地方
[6]農業	[6]-3	草木六部耕種法	そうもくろくぶ こうしゅほう	佐藤信淵	刊	5	袋	22.3×15.0	明治7年[1874]刊。巻11・12「佐藤信淵著述／〈草木〉六部耕種法／明治七甲戌年／三月新鐫 名山閣／清風閣 梓」	巻3・巻11巻12・巻13・巻14・巻17存（全20巻）。巻11巻12は1冊にまとまる。内題・柱題「草木六部耕種法巻三（～十七）」、外題「佐藤信淵著述／草木六部耕種法三（～十七）」。種々の農作物の栽培法を、挿絵とともに示す。彩色あり。蔵書印「山健舎文庫」あり。	農業、栽培
[6]農業	[6]-4	土木工要録	どぼくこうよう ろく	(高津義一)	刊	1	折本	25.5×18.0	(明治14年[1881]刊。)	附録のみ存。外題「土木工要録 附録」。石眼鏡橋、砂防扞止工の図を複数収める。題箋下部に印あり。	土木
[6]農業	[6]-5	養蚕扱方	ようさんあつか いかた	川勝隆儀	刊	1	袋	22.7×15.0	明治13年[1880]刊。「明治十三年五月廿七日版權免許／同年六月十日出版／釈述出版人 福島県士族／川勝隆儀／岩代国信夫郡福島町／南裏通二ノ一番地／出版人 全／大内脩平／同国同郡同町三十五番地／全 全県平民／富田等弘／同国同郡御山村九番地／福島町通十丁目／内池周吉／発兌書林 東京南伝馬町二丁目／穴山篤太郎」	内題・柱題「養蚕扱方」、外題「〔福島県／原著〕養蚕扱方（川勝隆儀釈述）完」。明治10年[1877]の内国勸業博覧会の際、福島県庁が伊達郡・信夫郡の養蚕家を集め、彼らの経験に基づいた養蚕法を編纂した書。	養蚕
[6]農業	[6]-6	農具便利論	のうぐべんり ろん	大蔵永常	刊	1	袋	22.2×15.5	文政5年[1822]刊。	上巻存（全3巻3冊）。内題「農具便利論巻之上」、外題「農具便利論」、柱題「農具便利論上」。文政5年[1822]の自序を付す。版心下部に「黄葉園蔵」とあり。農具を絵入りで解説した書。末尾に蔵書印あり。冒頭・題箋下に数字の書き込み、題箋下にラベル（数字を示したシール）あり。	農具

[6]農業	[6]-7	農具便利論	のうぐべんりろん	大蔵永常	刊	1	袋	22.3×15.9		上巻存（全3巻3冊）。内題「農具便利論」、外題「農具便利論 上」、柱題「農具便利論上」。文政5年[1822]の序・自序を付す。表紙と見返しの間、下部に紙片が挟まる。	農業
[7]手工芸 手業 匠	[7]-1	宮雛形	みやひながた	不明	刊	1	袋	14.2×22.1	ナシ	外題ナシ。内題「宮雛形」。『大工雛形』（六巻六冊／享保2年[1716]刊・明治版もあり）の内の1巻に相当。	建築
[7]手工芸 手業 匠	[7]-2	宮雛形	みやひながた	不明	刊	1	袋	14.7×21.9	ナシ	外題「宮雛形一之上」（表紙）、「[新校]宮雛形 壺」（裏表紙）。『大工雛形』（六巻六冊／享保2年[1716]刊・明治版もあり）の内の1巻に相当。なお、表紙・裏表紙は芯紙が一部むき出しになっており、後者は芯紙に記される。表紙の芯紙の部分には「文政八年／酉二月吉日／佐蔵和三良／用之」と書き入れがある。文政8年は1825年。	建築
[7]手工芸 手業 匠	[7]-3	番匠必用	ばんじょうひつよう	不明	刊	1	袋	12.8×18.7	ナシ	外題ナシ。内題「番匠必用」。嘉永4年[1851]付の松亭金水の序文あり。裏表紙見返しに「金森季吉」との書き入れ。蔵書印あり。	建築
[7]手工芸 手業 匠	[7]-4	四十八棚	しじゅうはちたな	不明	刊	1	袋	14.2×22.1	ナシ	外題ナシ。内題「四十八棚」。所蔵者の伝によれば享保17年[1732]刊だが、未詳。	建築
[7]手工芸 手業 匠	[7]-5	数寄屋雛形	すきやひながた	不明	刊	1	袋	14.8×22.2	ナシ	外題「[新板]数寄屋雛形 三」。内題「数寄屋雛形」。『大工雛形』（6巻6冊／享保2年[1716]刊・明治版もあり）の内の3巻に相当。所蔵者の伝によれば、明治9年[1876]版の再版本。	建築
[7]手工芸 手業 匠	[7]-6	数寄屋雛形	すきやひながた	不明	刊	1	袋	14.8×22.3	ナシ	外題ナシ。内題「数寄屋雛形」。『大工雛形』（6巻6冊／享保2年[1716]刊・明治版もあり）の内の3巻に相当。所蔵者の伝によれば、明和4年[1767]版。裏表紙に「伊東萬五郎」との書き入れあり。	建築
[7]手工芸 手業 匠	[7]-7	武家雛形	ぶけひひながた	不明	刊	1	袋	14.2×22.1	ナシ	外題「[新■]■■■■■」として、角書きの一部のみ存。内題「武家雛形」。『大工雛形』（6巻6冊／享保2年[1716]刊・明治版もあり）の内の2巻に相当。	建築

[7]手工芸 手業 匠	[7]-8	小坪規矩	こつぽかね	不明	刊	1	袋	15.8×22.4	享保2年[1716]刊。刊記に「享保二年／丁酉九月吉日／書林／江戸日本橋通一丁目／須原茂兵衛版」。	外題「小坪規矩 三上」。内題「小坪規矩」。表紙に「小寫堂／文庫／参考書／第十八号 全一冊／大正十五年十一月六日 検査之証（印：内田）」とあり。『大工雛形』（6巻6冊／享保2年[1716]刊・明治版もあり）の内の4巻に相当。巻末に「大工雛形／書目録／江戸 日本橋通南一丁目／須原屋茂兵衛蔵版」なる刊行書目録があり、「大工雛形／〈横本五冊／同六冊〉／〈宮形 武家形／数寄屋形 小坪規矩／小坪規矩一冊増〉」と見える。裏表紙に蔵書印「小寫大六白■」。	建築
[7]手工芸 手業 匠	[7]-9	雑工雛形	ざっこうひながた	(落合範囲)	刊	1	袋	12.8×18.6	嘉永2年[1849]刊。刊記として「嘉永二年庚戌孟春発行／京都 勝村治右衛門／大坂 秋田屋太右衛門／河内屋喜兵衛／名古屋 永楽屋東四郎／山形 北条 忠兵衛／仙台 伊勢屋板右衛門／正文堂清七／須原屋伊八／須原屋茂兵衛」。	外題「[大工絵様]雑工雛形〈式編〉下」。内題ナシ。表紙に「直瀬村福山紋次」との書き入れあり。蔵書印あり。	建築
[7]手工芸 手業 匠	[7]-10	(当世初心雛形)	とうせいしょしんひながた	落合大賀範囲	刊	1	袋	12.0×18.1	明治19年[1886]刊。刊記として「[東京神田]落合大賀範囲著／明治十九年八月十六日翻刻御届／同十九年九月出版／原版人 須原屋茂兵衛／出版人／東京平民／瀬山久摩／浅草黒舟町十五番地／売捌人／順成堂／聚栄堂／金鱗堂／真盛堂」	外題・内題ナシ。内容は国立国会図書館蔵『当世初心雛形』下（請求記号：特57-523）と一致する。蔵書印「塚田」。	建築
[7]手工芸 手業 匠	[7]-11	匠家雛形	しょうかひながた	本林常将	刊	1	袋	22.8×15.3	嘉永6年[1853]。刊記として「嘉永六年癸丑秋／大伝馬町三丁目／平野屋平助／南伝馬町一丁目／正文堂清七」。	外題ナシ。内題「[新增早引]匠家雛形巻之下」。蔵書印あり。	建築

[7]手工芸 手業 匠	[7]-12	和洋建築新雛形	わようけんちく しんひながた	亀田吉郎平	刊	4 袋	22.0×14.7	大正3年[1914]再版。明治期[1868-1912]]成立と見られる。刊記として「大正三 年十月五日再版印刷／大正三年十月十 日再版発行／版權所有／編纂兼発行者 ／大阪市南区安堂寺橋通四丁目六十番 地／又間安次郎／発売所／東京市神田 区多町老丁目十五番地／長谷川好太郎 ／発売所／大阪市中心斎橋筋安堂寺町西 入／精華堂書店」。	巻3・4・5・6存（全6巻）。外題「和洋建築新雛形 三 （～六）」。内題「和洋建築新雛形巻之三（～六）」。 柱書「[規矩準繩]大匠雛形」。	建築
[7]手工芸 手業 匠	[7]-13	茶道早学	ちゃどうはやま なび	狩野宗朴	刊	2 袋	18.2×12.5	明治16年[1883]付の序文あり。	初編下・2編上存。外題「茶道早まなひ〈狩野宗朴著〉初 編下」、「茶道早学〈狩野宗朴著〉二編上」。	茶道
[7]手工芸 手業 匠	[7]-14	規矩階梯	きくかいてい	江崎規定・著、江 崎長三郎規道・関	刊	2 袋	17.5×12.8	明治15年[1882]刊。刊記として「北越 江崎長三郎規道関／著者／新潟県平 民／江崎規定／西頸城郡名立村小泊村 二十九番地／明治十五年六月一日版權 免許／同年十月三十一日刻成／出版人 ／新潟県平民／室直三郎／越後中頸城 郡高田稲田鍛冶町四十四番地」。	外題「[新選]規矩階梯〈江崎規定著〉天（・人）」。内 題「[新選]規矩階梯 全三冊」。明治15年[1882]11月付 、竹内武（信濃毎日新聞）の序文あり。	建築
[7]手工芸 手業 匠	[7]-15	規矩階梯	きくかいてい	江崎規定・著、江 崎長三郎規道・関	刊	2 袋	18.3×12.9	ナシ	外題「[新選]規矩階梯〈江崎規定著〉天（・地）」。内 題「新選規矩階梯」。明治15年11月付、竹内武（信濃毎 日新聞）の序文あり。各々、蔵書印「篠原」と、裏表紙 に「篠原氏蔵書」との書き入れあり。	建築
[7]手工芸 手業 匠	[7]-16	規矩階梯	きくかいてい	江崎規定・著、江 崎長三郎規道・関	刊	1 袋	18.2×12.6	明治15年[1882]刊。刊記として「北越 江崎長三郎規道関／著者／新潟県平 民／江崎規定／西頸城郡名立村小泊村 二十九番地／明治十五年六月一日版權 免許／同年十月三十一日刻成／定価七 十五銭／発行人／新潟県平民／室直三 郎／越後中頸城郡高田稲田鍛冶町四十 四番地／彫刻者 高橋有吉／新潟県高 田裏河原町／発行所 小林喜太郎／東 京市日本橋区本石町三丁目十七番地」 。	外題「[新選]規矩階梯〈江崎規定著〉人」。内題ナシ。	建築

[7]手工芸 手業 匠	[7]-17	規矩階梯	きくかいてい	江崎規定・著、江崎定一・増補	刊	1 袋	18.7×12.5	明治45年[1912]第11版。刊記として「明治十五年十月三十一日印刷／明治十五年十一月四日発行／明治三十七年十月七日増補再販印刷／明治三十七年十月十一日増補再販発行／明治四十五年三月二日十一版印刷発行／定価金八拾銭／著作権所有／著者 故人 江崎規定／増補者／新潟県西頸城郡名立村字小泊二十九番地／相続人 江崎定一／発行兼印刷者／東京市日本橋区本石町二丁目十二番地／杉本七百丸／発行者／新潟県中頸城郡高田町字稲田鍛冶町四十四番戸／印刷所／東京市神田区美土代町一丁目三番地／勢英社」。	外題「[大増補]規矩階梯〈江崎規定・著、江崎定一・増補〉人」。内題ナシ。柱書「[増補]規矩階梯」。	建築
[7]手工芸 手業 匠	[7]-18	秘伝書図解	ひでんしょずかい	(文照軒一志・著、) 西村権右衛門・画	刊	1 袋	22.4×16.2	享保12年[1727]刊。刊記として「右秘伝書図解者老番匠見不是然共初習大工如的中星速得道伝也此職執心之助図者也／図師／京都住柳田組大工／西村権右衛門／于時享保十二未極月吉日／江戸日本橋南一丁目／須原茂兵衛板」。	外題ナシ。内題「[大工雛形]秘伝書図解」。巻末に「千鍾坊鐫梓略目録」なる刊行書目録あり。	建築
[7]手工芸 手業 匠	[7]-19	当流茶之湯流伝集	とうりゅうちやのゆりゅうでんしゅう	広長軒	刊	1 袋	22.5×16.0	刊記ナシ。元禄7年[1694]付の序文あり。	巻1存（全6巻6冊）。外題「当流茶之湯流伝集 一」。内題「当流茶之湯流伝集巻之一」。蔵書印あり。	茶道
[7]手工芸 手業 匠	[7]-20	匠家故実録	しょうかこじつろく	松浦久信	刊	3 袋	25.7×17.8	文化5年[1808]刊。享和3年[1803]付の序文と、文化5年[1808]付の跋文あり。刊記として「文化五年戊辰晩秋発行／書林／京都寺町通松原下ル／勝村治右衛門／大阪心斎橋通安堂寺町／秋田屋太右衛門／江戸日本橋通壱町目／須原茂兵衛蔵版」。	巻上・中・下存。外題「[棟上鉦始諸式礼格]匠家故実録 上（～下）」。内題「外題「[棟上鉦始諸式礼格]匠家故実録」。各々の表紙に「三冊之内」との書き入れあり。下巻の巻末には「大工雛形書目録」なる刊行書目録あり。	建築
[7]手工芸 手業 匠	[7]-21	匠家故実録	しょうかこじつろく	松浦久信	刊	1 袋	25.8×18.0	享和3年[1803]付の序文あり。	巻上存。外題「[棟上鉦始諸式礼格]匠家故実録 上」。内題「外題「[棟上鉦始諸式礼格]匠家故実録」。裏表紙見返しに「長谷川広右衛門／所持」と書き入れあり。	建築

[7]手工芸 手業 匠	[7]-22	匠家雛形	しょうかひながた	本林常将	刊	1 袋	22.5×15.6	安政3年[1856]初版。明治9年以降の刊。刊記として「初編 嘉永四年辛亥十一月出版／二編 安政三年丙辰八月出版／三編 明治八年乙亥五月二十七日出版／明治九年丙子三月七日版權免許／発兌／東京日本橋通壺丁目／北畠茂兵衛／書林／同飯倉町五丁目／鈴木忠藏梓」。	外題「[新增早引]匠家雛形二編 下」。内題「[新增早引]匠家雛形卷之下」。蔵書印「中川」。表紙見返しに「三島郡七日市村／斉藤喜代作主」との書き入れあり。	建築
[7]手工芸 手業 匠	[7]-23	新撰大匠雛形大全	しんせんたいしょうひながたたいぜん	石井卯三郎・泉幸次郎	刊	4 袋	22.1×14.9	明治30年[1897]刊。刊記として「明治三十年八月五日印刷／明治三十年八月十日発行／版權所有／著作者／大阪市北区旅籠町三十四番屋敷／石井卯三郎／全／大阪市北区福島野田町／泉幸次郎／発行者／大阪市南区塩町四丁目五番屋敷／又間安次郎／印刷者／全市南区難波新地二番町二百四番邸／大和田和助／専売者／全市南区心斎橋通安堂寺町南へ入／田中宋栄堂」、	卷1・3・4・6存。外題「新撰大匠雛形大全 壺（～六）」。内題「新撰大匠雛形大全卷之一（～四）」、「西洋建築雛形卷之下」。	建築
[7]手工芸 手業 匠	[7]-24	坪曲速成図解	つぼかねそくせいずかい	友安藤七	刊	3 袋	18.7×12.7	昭和3年[1928]第25版。初版は大正3年[1914]か。刊記によれば、発行者、田中太右衛門。印刷者、日東印刷株式会社。発兌元、田中宋栄堂。	卷上・中・下存。外題「[家屋建築]坪曲速成図解 上（～下）」。内題「[[家屋建築]坪曲速成図解」。各巻に「三冊組」との書き入れと、「農蚕具／自転車／木製畚／力機製造／茨城県筑波郡高道祖村／関商店」との印が捺される。当該書の販売店か。	建築
[7]手工芸 手業 匠	[7]-25	すみかね雛形	すみかねひながた	(小林昌長)	刊	2 袋	25.6×17.8	刊記として「明治九年四月二十六日版權免許／東京／京橋区南伝馬町三丁目五番地／発行者 須原屋鈴木莊太郎」。(安政4年[1857]自序)	卷中・下存。外題「[ひとりけいこ]すみかね雛形 中（～下）」。内題「[ひとりけいこ]規矩準繩雛形中（～下）之卷」。各々、蔵書印「矢部」と、裏表紙に「山田／矢部」との書き入れあり。	建築
[7]手工芸 手業 匠	[7]-26	新撰大工雛形	しんせんだいくひながた	木暮甚七	刊	1 袋	26.4×18.1	宝暦8年[1758]付、自序あり。	卷1存（全5巻5冊）。外題「新撰雛形〈宮形〉■」。内題「新撰大工雛形卷一」。	建築
[7]手工芸 手業 匠	[7]-27	新撰大工雛形	しんせんだいくひながた	木暮甚七	刊	2 袋	25.7×18.0	ナシ	卷2・4存（全5巻5冊）外題「新撰雛形〈門形〉二（〈塔形〉四）」。内題「新撰大工雛形卷二（四）」。蔵書印「米沢市四丁目六〇四二番地／佐東建設／佐東一郎」。	建築
[7]手工芸 手業 匠	[7]-28	新撰大工雛形	しんせんだいくひながた	木暮甚七	刊	2 袋	26.1×18.1	ナシ	卷2・4存（全5巻5冊）外題「新撰雛形〈門形〉二（〈塔形〉四）」。内題「新撰大工雛形卷二（四）」。	建築

[7]手工芸 手業 匠	[7]-29	高等小学新定画 帖第一学年男女 生共用	こうとうしょう がくしんていが じょうだいいち がくねんだんじ よせいきょうよ う	文部省	刊	1	洋装	14.9×22.1	大正元年[1912]9月、発行・印刷。日本 書籍株式会社、発行・翻刻。発売所、 株式会社国定教科書共同販売所。	外題・内題「高等小学／新定画帖／第一学年／男女生共 用」。裏表紙に「河原田治三郎」との書き入れあり。	教科書
[8]道德教育	[8]-1	教訓古今道しる べ	きょうくんここ んみちしるべ	小野弘度・編	刊	1	袋	22.3×15.5	(天保8年[1837]刊)	内題「教訓古今道しるべ」、外題「〔教／訓〕■■■■ しるへ全」、柱題「教訓」。天保8年[1837]の序を付す。 見返しのみ青摺り。見返しに「上山庄兵衛」の書き込み あり。表紙から数丁、下部に染みあり。様々な立場の心 得を示した書。	教訓、心学
[8]道德教育	[8]-2	日用心法鈔	にちょうしんぼ うしょう	寿福軒真鏡	刊	3	袋	22.8×15.7	(初編、文政10年[1827]刊の再版?) 初編下「東都書林 浅草新寺町／和泉 屋庄治郎」。3編、天保11年[1840]刊。 3編下「天保十一子八月吉祥日／東都下 谷金杉 壽福軒述」。	初編中・初編下・3編下存 (全5編15巻15冊)。初編中内 題・尾題「日用心法鈔卷之中」、外題「日用心法鈔 上 」、同柱題「日用心法鈔中」。初編下内題「日用心法鈔 卷之下」、外題「日用心法鈔 下」、柱題「日用心法抄 下」。初編下末尾に「日用心法鈔初編 三冊／同二編 三冊／同三編 三冊／同四編 近刻／主従心得草初篇 二冊／同二篇 二冊／同三篇 二冊／同四篇 二冊／同 五篇 二冊／以上八部十九冊皆出版」とあるため、安政 以降の再版か。3編下内題・柱題「日用心法鈔三編下」、 外題「日用心法鈔三編 下」。日常の心得を説く心学書 。	教訓、心学
[8]道德教育	[8]-3	主従心得草	しゅじゅうここ ろえぐさ	寿福軒真鏡	刊	4	袋	22.9×16.1	初編、文政6年[1823]刊。初編下「文政 六癸未初春 旅中亭／宮嶋知之欽誌」 。2編上、刊記ナシ (天保14年[1843]刊)。4編上、刊記ナシ (弘化4年[1847] 刊)。	初編上・初編下・2編上・4編上存 (全5編10冊)。初編 内題「主従心得の事 卷の上 (下)」、外題「主従心得 草 上 (下)」、柱題「主従心得上 (下)」。初編上、 文政六年[1823]の自序を付す。2編上内題「主従心得草 後編上」、外題「主従心得草後編 上」、柱題「主従心 得二編上」。2編上、天保13年[1842]の自序を付す。蔵書 印「坐中正所蔵記」あり。4編上内題「主従心得草四編上 」、外題「主従 (以下破れ)」、柱題「主従心得四編上 」。主従の心得を説く心学書。	教訓、心学
[8]道德教育	[8]-4	続々鳩翁道話	ぞくぞくきゅう おうどうわ	柴田亨鳩翁・述、 柴田武修・編	刊	2	袋	22.0×15.4	ナシ (天保9年[1838]序)	巻2上・巻2下存 (全3巻6冊)。内題・外題「続々鳩翁道 話 二上 (二下)」、柱題「続々鳩翁道話二之上 (下) 」。柴田鳩翁による心学の教えを説く書。	教訓、心学

[8]道德教育	[8]-5	礼容筆粹	れいようひっすい	不明	刊	2	袋	22.8×16.3	ナシ (享保2年[1716]刊)	卷4・5存 (全7卷7冊)。内題「礼容筆粹 卷之四 (卷之五)」、外題「礼容筆粹 四 (五)」、柱題「諸礼大成前集 卷之四 (卷之五)」。組香、節句、食事等の作法を説く書。所蔵者の伝によれば、宝暦6年[1756]刊。	武家故実
[8]道德教育	[8]-6	六論衍義大意	りくゆえんぎたい	室直清・著、勝田知郷・増訂	刊	1	袋	26.5×18.8	ナシ (弘化4年[1847]刊)	卷上存 (全1卷付録2卷3冊)。内題「〔首書／画入〕六論衍義大意」、外題「官許〔校正／増加〕六論衍義大意 上之卷」、柱題「衍義頭書」。版心下部に「商量軒」とあり。末尾に「六論衍義大意提要」を付す。『六論衍義』を絵入りで解説する。天保15年[1844]の序を付す。見返し裏に書き込みあり。冒頭・見返し裏に印あり。末尾に「二百部之内」の印あり。所蔵者の伝によれば、天保15年[1844]刊。	教訓
[8]道德教育	[8]-7	心のゆくゑ	こころのゆくえ	樹下恂・著、薮関牛・画	刊	1	袋	22.1×15.3	天保7年[1836]刊。「天保七〈丙〉申歳九月／書林／京三條通御幸町角／吉野家仁兵衛／大阪順慶町五丁目／塩屋孫七／同心斎橋通南久太郎町西／塩屋卯兵衛」	2編下存 (全3編7冊)。内題・尾題「浪花樹下翁心のゆくゑ」、外題・柱題「〔教訓／■■〕心のゆくゑ二篇下」。心学書。[5]-5に同名の書あり。	教訓、心学
[9]商売往来	[9]-1	永徳商売往来	えいとくしょうばいおうらい	不明	刊	1	袋	25.1×17.5	文政元年[1818]刊。「時維文政元年戊寅仲夏菰販／江戸通油町翠橋之西／書舗 藤岡屋慶治郎板」	外題「頭書入／永徳商売往来」、内題「商売往来」。頭書に「名乗之文字」、「火盗用心大切之事」、「日用永代暦」などを付す。蔵書印あり。	往来物、商売
[9]商売往来	[9]-2	商売往来	しょうばいおうらい	不明	刊	1	袋	25.2×17.5	文化13年[1816]刊。「于時文化十三丙子歳孟春吉祥日／江戸地本 錦森堂 森屋治兵衛版」	内題「商売往来」、外題・尾題ナシ、柱題「商」。見返しおよび一丁オにかけて、「蛭子神祭礼」として、蛭子祭の様子が描かれる。商売往来各文の右に楷書体と読みがなを付す。頭書に、「宝樹之図」、「世話文字づくし」、「日本国名尽」などを付す。表紙に「弘化四丁未歳八月廿日」、裏表紙に「我書弥右エ門持用／三月廿二日／弥右エ門／文久二戌年 大曲我書／三月吉日 常治持用」、その他本文上欄に書き入れ多数あり。	往来物、商売
[9]商売往来	[9]-3	諸職往来	しょしょくおうらい	不明	刊	1	袋	18.2×12.7	享和三年[1803]刊。「享和三歳癸亥春令増補再板／東都書林／馬喰町二丁目角／永寿堂西村屋与八蔵梓」	内題 (見返題)「増補職仁往来」、尾題「諸職往来」、柱題「職人」。外題ナシ。見返しに識語あり。頭書部分に「文章法式指南」、「近代年号記」などを付す。一丁オに七福神図を付す。裏表紙に「此本何方へ奉り候処／御かへしに下被候■■之／千葉町」との書き入れあり。	往来物

[9]商売往来	[9]-4	諸職往来	しょしょくおうらい	不明	刊	1 袋	18.1×12.7	享和三年[1803]刊。「享和三歳癸亥春令増補再板／東都書林／馬喰町二丁目角／永寿堂西村屋与八蔵梓」	内題（見返題）「増補職仁往来」、外題「諸職往来」、尾題「諸職往来全」、柱題「職人」。[9]-3と同版。裏表紙に「文政七〈甲／申〉歳正月二日／六郷本道町／■■■■吉／十四■■■」との書き入れあり。	往来物
[9]商売往来	[9]-5	商売往来	しょうばいおうらい	不明	刊	1 袋	22.6×15.5	天保年間？[1830-44] 見返しに「天保新刻」・「東都星文閣梓」。	内題「商売往来全」、外題「〔大字／新板〕商売往来全」、柱題「商売」。見返しに「天保新刻／平仮名附」。商売往来本文に、読み仮名を付したものの。冒頭に「手習指南抄」を付す。所蔵者の伝によれば、天保2年[1831]刊。	往来物、商売
[9]商売往来	[9]-6	商売往来	しょうばいおうらい	不明	刊	1 袋	22.4×15.4	天保14年[1843]刊。「天保十四年卯六月／京都寺町松原上ル町／諸本類 菊屋七郎兵衛板」	内題「商売往来」、外題「〈新板／大字〉商売往来全」、柱題「商売」。商売往来本文の後に、「商売往来 かな読」として、読み仮名を振った商売往来を再掲する。頭書に「正徳御制札御式目」、「武家用字」、「農業用字」、「工職用字」などを付す。冒頭に「手習指南抄」、末尾に「重宝書目録」を付す。裏表紙は梅模様の後補表紙。見返しにインク染みあり。	往来物、商売
[9]商売往来	[9]-7	世宝塵劫記大成	よたからじんこうきたいせい	不明	刊	1 袋	22.3×16.0	明和3年[1766]刊。「明和三〈丙／戌〉歳／四月吉日／京寺町松原下ル／菊屋七郎兵衛版」	内題・外題「世宝塵劫記大成」、柱題「世宝ぢんかう記」（冒頭2丁のみ）・「改算智恵車大全」。本文上欄に書き入れあり。八算から算盤での計算から、商売に必要な計算などを説く。	和算、数学
[9]商売往来	[9]-8	万徳雑書三世相	まんとくざっしょさんぜそう	不明	刊	1 袋	25.0×18.4	ナシ（文政2年[1819]？）	内題（目録題）「万徳雑書三世相」、柱題「万徳雑書」。表紙・裏表紙は後補表紙。各丁は裏打ちがなされている。さまざまな吉凶日などをまとめた書。所蔵者の伝によれば、安永3年[1774]刊。	占ト
[9]商売往来	[9]-9	菊寿庭訓往来絵抄	きくじゅていきんおうらいえしょう	不明	刊	1 袋	17.7×11.7	「東都書肆／日本橋通一丁目 須原屋茂兵衛／浅草茅町二丁目 須原屋伊八／芝神明前 岡田屋嘉七／日本橋通二丁目 小林新兵衛／同町 山城屋佐兵衛／本石町十軒店 梶屋喜兵衛／横山町一丁目 出雲寺万次郎／同二丁目 和泉屋金右エ門／神田柳原岩井町 川越屋松次郎／芝神明前 和泉屋市兵衛」	内題（見返し題）「女童必用／菊寿庭訓往来絵抄／教諭読法」、外題「菊寿庭訓往来絵抄全」。見返しに「平仮名訂正」・「東都 甘泉堂發兌」とあり。表紙・裏見返しに分類ラベル（シール）あり。裏表紙に、白色の紙（あるいはシール？）が貼り付けられる。上小口・下小口にそれぞれ「テイギン」との書き入れあり。蔵書印あり。インク染みあり。	往来物

[10]数学 算数 和算 I	[10]-1	大宝塵劫記	たいほうじんこ うき	不明	刊	1	袋	22.3×16.0	天明六年[1786]刊。「天明六年新改正 ／京師書林／寺町三條上ル町／菊屋安 兵衛板」	内題「大宝塵劫記」、外題「[■改／■] 大宝塵劫記 全」、柱題「ぢんかうき」。冒頭と末尾に印あり。見返 しの金を量る大黒天と、算盤を弾く蛭子の挿絵に「大国 天」、「蛭子」などの書き入れあり。裏表紙に「已文政 六年／已正月吉日／大■■■■／■■」の書き入れあり。 。	和算
[10]数学 算数 和算 I	[10]-2	算法新書	さんぼうしんし ょ	長谷川寛・関、千 葉胤秀・編	刊	1	袋	25.3×17.2	文政13年[1830]刊。「算学道場蔵板／ 文政十三年庚寅秋八月刻成／江戸書林 中橋広小路町／西宮弥兵衛」	内題・柱題「算法新書」、外題「算法新書全」。背の上 下を布で補強する。[10]-3に明治6年[1873]、[10]- 4に明治13年[1880]の再刻あり。冒頭に「算法新書序」を 付す。副題箋（目録）あり。末尾に「西礪長谷川先生門 人算書著述目録 尚古堂」を付す。裏表紙に「関宿／上 村喜平太持主」との書き入れあり。欄外に書き入れあり 。	和算
[10]数学 算数 和算 I	[10]-3	算法新書	さんぼうしんし ょ	長谷川寛・関、千 葉胤秀・編	刊	1	袋	25.5×17.6	明治6年[1873]刊。「数学道場蔵板（印 ）／文政十三年庚寅秋八月刻成／明治 六年六月再刻成／東京書肆 中橋広小 路町／西宮弥兵衛／芝神明前／岡田屋 嘉七／馬喰町二丁目／吉田屋文三郎」	内題・柱題「算法新書」。[10]- 2『算法新書』（文政13年[1830]刊）の明治6年[1873]の 再刻。冒頭に「再刻算法新書序」「算法新書序」を付す 。背の上下を布で補強する。裏見返しに「東京書肆」を 付す。表紙・見返しに蔵書印「粉川蔵書」あり。上小口 に「粉室■」、下小口に「〈第一号〉算法新書／粉川」 との書き入れあり。	和算
[10]数学 算数 和算 I	[10]-4	算法新書	さんぼうしんし ょ	長谷川寛・関、千 葉胤秀・編	刊	1	袋	25.6×17.5	明治13年[1880]刊。「数学道場蔵板（ 印）／文政十三年庚寅秋八月刻成／明 治六年六月再刻成／明治十三年二月九 日出版御届／同十三年四月四刻新鐫／ 校閲者 長谷川善左衛門寛／編者 千 葉雄七胤秀／〈東京／書肆〉出版人 日本橋区馬喰町二丁目一番地／木村文 三郎梓」	内題・柱題「算法新書」、外題「算法新書全」。[10]- 2『算法新書』（文政13年[1830]刊）の明治13年[1880]の 再刻（[10]- 3に明治6年[1873]の再刻あり）。冒頭に「再刻算法新書 序」「算法新書序」を付す。背の上下を布で補強する。 裏見返しに「諸国売弘書肆」を付す。	和算
[10]数学 算数 和算 I	[10]-5	算学稽古大全	さんがくけいこ たいぜん	松岡能一	刊	1	袋	22.2×15.8	文久元年[1861]刊。「文化五〈戊／辰 〉年発行／文政四〈辛／巳〉年二刻／ 天保四〈癸／巳〉年三刻／嘉永二〈己 ／酉〉年四刻／文久元〈辛／酉〉年五 刻／書肆 大坂心斎橋通唐物町／河内 屋太助板」	内題（目録題）「〔増補〕算学稽古大全」、内題（見返 題）「〔新編〕算学稽古大全」、柱題「増補改正 再板 算記大全」。文化3年[1806]の序を付す。末尾に蔵版目録 （文金堂）あり。裏見返しにシール様のものが貼られて いた形跡あり。[10]-17・[10]-18、[10]- 24に同書名あり。	和算

[10]数学 算数 和算 I	[10]-6	算法稽古宝	さんぼうけいこ だから	(藤原徳風)	刊	1	袋	22.5×16.5	「〈皇漢／西洋〉書籍売捌処／大阪心 斎橋通北久太良町／積玉圃 柳原喜兵 衛」「摂津書林 積玉圃梓」	内題「〔初学／調法〕算法稽古宝」、柱題「新增補正 応用算法記」。題箋「■…■弁解■…■／■…■稽古■ …■」（表紙からは剥がれており、冒頭に挟む）。『国 書総目録』によれば、[10]-15・[10]- 16『応用算法大全』の後年の版であり、同一内容の丁が 多く見えるが、本書はそれらに比べて丁数・項目は少な く、序もない。	和算
[10]数学 算数 和算 I	[10]-7	改算塵劫記	かいさんじんこ うき	下河辺拾水書・画	刊	1	袋	21.9×15.1	安永2年[1773]刊。「安永二〈癸／巳〉 年正月吉日／書林 京寺町通松原上ル 町／菊屋七良兵衛板」	内題「〔再刻〕改算塵劫記全」、柱題「改算塵劫記」（ 目録）・「塵劫記」（本文）。目録2丁の順序が入れ替わ っている。裏表紙裏に蔵書印「陣内蔵書」あり。	和算
[10]数学 算数 和算 I	[10]-8	算法智恵袋大全	さんぼうちえぶ くろたいぜん	不明	刊	1	袋	22.0×15.8	文政元年[1818]刊。「享和三〈癸／亥〉 歳御免／文政元〈戊／寅〉孟夏／京 都書林 富小路通三條上ル町／須磨勘 兵衛」	内題（目録題）「算法智恵袋」、内題（見返し題）「〔 改算／校正〕算法智恵囊大全」、柱題「算法智恵」。副 題箋あり。表紙・裏表紙・裏表紙裏に書き入れ多数あり 。裏見返しに「万要」などの書き入れあり。裏見返し・ 裏見返し裏に「田金」などの蔵書印あり。	和算
[10]数学 算数 和算 I	[10]-9	算法智恵袋大全	さんぼうちえぶ くろたいぜん	不明	刊	1	袋	22.0×15.9	「諸書物御仕入所／京都書肆 寺町通 松原下ル町／菊屋七良兵衛／富小路通 三條上ル町／升屋勘兵衛」	内題「算法智恵袋」、外題「〔改算／大正〕算法智■■ 」、柱題「算法智恵」。副題箋あり。表紙に「算」、見 返しに「安政戊五年午九■■■■／安政戊五年午九月吉日 ／此本主／大道／波 波見屋／栄蔵／本主／大道波見屋 ／栄蔵」の書き入れあり。裏表紙に多数の書き入れおよ び「■■赤焚」と書かれたシールあり。[10]- 8と同内容であるが、本書には見返しや刊年の記載がなく 、「諸書物御仕入所」の記載がある。	和算

[10]数学 算数 和算 I	[10]-10	筆算題叢	ひっさんだいそ う	山本正至・田沢昌 永編	刊	3 袋	22.4×15.0	明治8年[1875] (巻7) ・明治9年[1876] (巻8) ・明治13年[1880] (巻13) 刊。 「〈版權／免許〉明治八年十二月五日 文林堂〈發／兌〉」・「静岡鷹匠町 一丁目 編輯者 山本正至／同南番町 同 田澤昌永／同江川町 広瀬市蔵 〈蔵／版〉」 (巻7) 、「〈版權／免許 〉明治九年二月廿二日 文林堂〈發／ 兌〉」・「静岡西草深町 編輯者 山 本正至／同三番町 同 田澤昌永／同 江川町 広瀬市蔵〈蔵／版〉」 (巻8) 、「明治十一年十月廿四日版權免許／ 同十一月三十日出板／〈著者并／出板 人〉静岡県土族／山本正至／静岡西草 深町訳番地／同 同／田澤昌永／静岡 三番町九番地／出板人 同平氏／広瀬 市蔵／静岡江川町十二番地」 (巻13)	巻7・8・13存 (全15巻17冊)。内題・外題・尾題・柱題 「筆算題叢」。見開きに編輯者の印あり。背の上下を布 で補強する。巻7題箋・巻8冒頭に印あり。見開きに「定 価金十七銭」 (巻7) 、「定価金十六銭」 (巻8) 、「定 価金二十銭」 (巻13) とあり。巻7下小口に「筆算題叢 七」の書き入れあり。巻7見返し裏に、代数学の書の中の 一葉が用いられる。	理学、数学
[10]数学 算数 和算 I	[10]-11	筆算通書入門	ひっさんつうし よにゆうもん	福田半・著 (花井 静・編)	刊	2 袋	22.7×15.7	明治9年[1876]刊。「理軒福田先生閱定 ／治軒福田先生編輯／静菴花井先生校 訂 順天堂蔵／筆算通書入門〈幾何之 部／四帙〉／〈明治九年七月／出版版 権免許〉東京 万青堂發兌 (印) ／定 価五十銭」 (巻7) 「明治九年七月官許 同七月廿五日版權免許／編輯人 東 京第四大区二小区中猿楽町四番地／東 京府下平民／福田 半／出版人 同／ 同／福田理軒／売弘書肆 同第四大区 五小区湯島松住町四番地／同／別所平 七」	内題「筆算通書入門〈幾何之部〉」、外題「〔福田／半 著〕筆算通書入門〈幾何之部〉」。版心下部「順天堂塾 蔵」。下小口に「筆算通書入門 七 (八)」の書き入れ あり。表紙に「小林文庫」のラベル (シール) 、冒頭に 「小林蔵書」の蔵書印あり。背の上部を布で補強する。 巻8本文末尾に「普通測算学校〈東京第四大区二小区／中 猿楽町第四之地〉順天求合社」との募集、裏見返しに「 書林發兌」が載る。	理学、数学

[10]数学 算数 和算 I	[10]-12	和漢算法	わかんさんぼう	宮城清行	刊	6	袋	22.2×15.8	正徳2年[1712]刊。「正徳二〈壬／辰〉歳九月吉旦／大坂真斎橋筋呉服町／池田屋三良右衛門〈開／板〉」（巻9）「〈洛北〉宮城外記藤原清行集成／門人佐野伊兵衛利有／湯浅又兵衛和党／井尻喜兵衛清次 校」（巻2・巻3）「〈洛北〉宮城外記藤原清行集成／門人土橋平助勝政／大條半太夫長清／鶴飼小七郎重之 校」（巻4・巻5巻6）「〈洛北〉宮城外記藤原清行集成／門人中川伝左衛門正業／中村喜太夫正武校」（巻7巻8・巻9）	巻2・巻3・巻4・巻5巻6・巻7巻8・巻9存（全9巻7冊）。内題・尾題「和漢算法巻之二（～九）」、外題「〔新編〕和漢算法大成二（～九終）」。6冊すべてに共通の蔵書印「■岡蔵」あり。所蔵者の伝によれば、6冊同時に入手したもの。巻3裏見返し・巻4見返し・巻5巻6裏見返しに、「此本何方江参候共早速御返可被下候／新保村／■間三郎左衛門」の書き入れあり。その他、巻2上欄、巻9裏見返し裏に書き入れあり。巻2表紙に貼り紙2枚、内1枚に「西卿候薩／須蜂賀〈■〉阿／野村子長」とあり。巻3以前は漢字かな交じり文、巻4以降は漢文で綴られる。	和算
[10]数学 算数 和算 I	[10]-13	万代塵劫記	ばんだいじんこうき	賞月堂主人	刊	1	袋	22.0×14.4	明治期刊。「〈和漢／西洋〉書籍売捌処／大阪心斎橋伝労町角／群王堂河内屋 岡田茂兵衛」	外題「〔算法／独学〕万代塵■■」。安政2年[1855]秋、井筒文泉堂による序あり。見返しに汚れ（紙）あり。末尾に識語あり。	和算
[10]数学 算数 和算 I	[10]-14	算法闕疑抄	さんぼうけつぎしょう	(磯村吉徳)	刊	2	袋	22.7×16.1	ナシ（寛文元年[1661]刊、なお『首書増補算法闕疑抄』（巻1）は文化元年[1804]刊、『新板算法闕疑抄』（巻3）は延宝二年[1674]刊）	巻1・巻3存（全5巻5冊）。巻1内題「増補算法闕疑抄一」、柱題「増闕疑抄一」、外題「〔首／書〕算法闕疑抄」。巻1に貞享元年[1684]の序あり。巻1冒頭に蔵書印「高橋新七」・「高橋蔵書」あり、見返しに「つき花とたのしむ事は／よけれとも／死ニゆくさきわなにと／おも■■／高橋新八様」、裏表紙に「下米塚村／高橋新八持用」、下小口に「闕疑抄一」の書き入れ、上欄に計算に関する書き入れあり。巻3内題「算法闕疑抄」、外題「〔新／■〕算法闕疑抄三」、柱題「巻三」。巻3裏見返しに「金井澤村／鈴木孫右衛門」の書き入れあり。	和算

[10]数学 算数 和算 I	[10]-15	応用算法大全	こうようさんぼう たいぜん	藤原徳風	刊	1 袋	22.1×15.7	文政10年[1827]刊。奥書「文政十年〈丁／亥〉春三月穀旦発行／書林 大阪 心斎橋通安土町角 河内屋儀助／心斎橋通博労町 河内屋茂兵衛／江戸 日本橋砥石店 大阪屋茂吉／京都 寺町五條上〈ル〉町 天王寺屋市郎兵衛／五條通堺町西〈へ〉入町 北村四郎兵衛」、見返し「文政〈丙／戊〉冬発行」「京都書林 杏林軒梓」	内題「〔自得／捷徑〕応用算法大全」、柱題「新增補正 応用算法記」。文政八年[1825]の自序を付す。副題箋あり（虫損甚し）。裏見返しに3点の蔵版目録を付す。見返しに「坂野民左エ門／藤原俊正」の書き入れあり。[10]-16と同版、[10]-6は後年の版。	和算
[10]数学 算数 和算 I	[10]-16	応用算法大全	こうようさんぼう たいぜん	藤原徳風	刊	1 袋	22.3×15.8	文政10年[1827]刊。奥書「文政十年〈丁／亥〉春三月穀旦発行／書林 大阪 心斎橋通安土町角 河内屋儀助／心斎橋通博労町 河内屋茂兵衛／江戸 日本橋砥石店 大阪屋茂吉／京都 寺町五條上〈ル〉町 天王寺屋市郎兵衛／五條通堺町西〈へ〉入町 北村四郎兵衛」、見返し「文政〈丙／戊〉冬発行」「京都書林 杏林軒梓」	内題「〔自得／捷徑〕応用算法大全」、外題「〔■得／■■〕応用算法大全」、柱題「新增補正 応用算法記」。文政八年[1825]の自序を付す。副題箋あり。裏見返しに3点の蔵版目録を付す。表紙に「福田所持」の書き入れあり。[10]-15と同版、[10]-6は後年の版。	和算
[10]数学 算数 和算 I	[10]-17	算学稽古大全	さんがくけいこ たいぜん	松岡能一	刊	1 袋	22.2×15.2	「書林 大坂心斎橋通唐物町／河内屋太助」	内題（目録題）「〔増補〕算学稽古大全」、柱題「増補改正 再板算記大全」。末尾に「文金堂算法蔵版書目」があり、[10]-24と同一内容だが、[10]-5とは内容が異なる。表紙裏に「■…■四郎」の文字あり。裏表紙欠。裏見返しに「富山県上新川／郡早月加■」、裏見返し裏に「早月加積村大字／竹原次郎／西山村」の書き入れあり。見返しに鉛筆での落書きあり。[10]-5、[10]-18、[10]-24に同書名あり。[10]-24と同版と思われるが、表紙が異なる。	和算
[10]数学 算数 和算 I	[10]-18	算学稽古大全	さんがくけいこ たいぜん	松岡能一	刊	1 袋	22.1×15.5	「書林 大坂心斎橋通唐物町 河内屋太助板」	内題「〔増補〕算学稽古大全」、外題「算学稽古大全」、柱題「増補改正 再版改算記大全」。文化3年[1806]の序を付す。冒頭に蔵書印あり。裏表紙に「西松浦郡松浦村／松本徳太郎」の書き入れあり。下小口に「幸覚所持」の書き入れあり。背の上下を布で補強する。[10]-5、[10]-17、[10]-24に同書名があり、これらは147丁、あるいは146丁あるが、本書は73丁のみで序と本文後半を欠く。	和算

[10]数学 算数 和算 I	[10]-19	算法初心鈔大成	さんぼうしょし んしょうたいせい	(田中長与)	刊	1	袋	22.7×16.0	寛延3年[1750]刊。「寛延三年庚午九月吉日／書舗〈大阪船町〉千種屋新右衛門板」	外題「増補算法初心鈔大成 全」。見返し・冒頭欠。副題箋（「土農工商」の字に絵）あり。奥付部分に「炭」の書き入れあり。背に「岸武吉 土農工商」、上小口に「土農」、柱に書き入れあり。	和算
[10]数学 算数 和算 I	[10]-20	(塵劫記)	じんこうき	不明	刊	1	袋	22.5×16.0	「大坂書肆 心斎橋筋南久宝町北入／勝尾屋兵衛板」	外題「〔■…■〕新刻改■塵劫記全」（「改」に続く字は破れにより判読不可であるが、読みの第一字に「ほ」の字が振られている）、柱題「寛政改正」。冒頭に印あり、上欄を黒く塗りつぶす。『国書総目録』に見える『新刻改宝塵劫記』か。	和算
[10]数学 算数 和算 I	[10]-21	算法通書	さんぼうつうし ょ	長谷川弘・関、古 谷道生・編	刊	2	袋	17.8×12.5	嘉永7年[1854]刊（巻上巻下）「嘉永七年甲寅春三月刻成／数学道場蔵版（印）／売払書肆 江戸両国西広小路吉川町／山田佐助／同浅草福井町一丁目／山崎屋清七／彫工 江川仙太郎」、明治期（巻上）「東京書肆 山崎屋清七」	巻上巻下、巻上存（全3巻3冊）。内題「算法通書」、外題「算法通書（上）」、柱題「算法通書」。嘉永7年[1854]の序を付す。巻上巻下は、もともと別冊だった巻上と巻下を合冊したもので、巻中を欠く。巻上と巻下の間に白紙1枚あり、巻下部分のみ背の上下が補強される。巻上のみの本には、見返しに「再版」とある。冒頭に蔵書印「高墳蔵書」などあり。表紙に「巖原棧原町／阿比（以下破れ）」など、裏表紙に「阿比留右■郎主」、背と上小口に「同三冊」など、裏見返し裏に書き入れあり。背の上下が補強される。	理学、数学
[10]数学 算数 和算 I	[10]-22	開化算法大成	かいかさんぼう たいせい	吉田庸徳・編	刊	1	袋	18.4×12.8	明治21年[1888]刊。「明治十二年五月廿八日版權免許／同十三年十二月出版發售／同二十一年二月十九日求版／編輯人 埼玉県士族／吉田庸徳／〈本町区緑町二丁目／二十五番地寄る〉／〈譲受／出版人〉静岡県士族／大草常章（印）／〈京橋区岡崎町一丁目／四十六番地寄る〉／売捌人 栢屋新次郎／右同所」	巻3存（全3巻3冊）。内題・尾題「開化算法大成巻之三」、柱題「新編算法大成 巻之三」。裏表紙に「喜七」の書き込みあり。	理学、数学
[10]数学 算数 和算 I	[10]-23	武用弁略	ぶようべんりや く	木下義俊・編	刊	1	袋	25.0×17.9	ナシ（貞享元年[1684]自序）	内題「武用弁略巻之三（四）」、外題「〔安政■板〕武用弁略〈弓矢之部三／射事之部四〉義」、柱題「」。表紙に「拾式番／共五」の書き入れあり。冒頭に蔵書印「越後国三島郡七日市山田印」などあり。	兵法
[10]数学 算数 和算 I	[10]-24	算学稽古大全	さんがくけいこ たいぜん	松岡能一	刊	1	袋	22.2×15.2	「書林 大坂心斎橋通唐物町／河内屋太助」	内題（目録題）「〔増補〕算学稽古大全」、柱題「増補改正 再板算記大全」。末尾に「文金堂算法蔵版書目」を付し、[10]-17と同一内容だが、[10]-5とは内容が異なる。裏表紙に主で「■晋 南北朝 隋」の書き入れあり。[10]-5、[10]-17、[10]-18に同書名あり。[10]-17と同版と思われるが、表紙を付け直している。	和算

[11]数学 算数 和算 II	[11]-1	改算記綱目大全	かいさんきこう もくたいぜん	不明	刊	1 袋	22.5×16.0	ナシ	内題「大增補改算記綱目大全」、尾題「新增改算記綱目大全」外題「(以上破れ) 改算記綱目大全」、柱題「改算記大成上(～下)」。見返しに「宮本／中都氏」、裏見返しに「寛政二(庚／戌) 五月吉日 求之(印)／代銭三百五拾七文也◎改算記一／同百五文◎弘安礼節一／同百式拾四文◎彙韻弁義一／ 代 銭五百八拾六文／宮村之住 中親貞用本」、冒頭に「中」(朱)、背・上小口に「中」、下小口に「改算記全」の書き込みあり。	和算
[11]数学 算数 和算 II	[11]-2	算法通書	さんぼうつうし よ	長谷川弘・関、古 谷道生・編	刊	2 袋	18.1×12.8	明治12年[1879]刊。巻下「官許嘉永七年三月／出版同年六月／版權明治九年一月廿七日／再版同十二年一月十一日 定価五十銭／編者 静岡県駿河国志太郡下小田村／古谷定吉／出版人 東京日本橋区小伝馬町三丁目六番地／山崎清七版」	巻中・巻下存(全3巻3冊)。内題・柱題「算法通書巻之中(巻之下)」、巻中外題「算法通書(再版)中」、巻下外題「算法通(以下破れ)」。巻中・巻下ともに表紙・裏表紙に書き込みあり。巻中・巻下ともに冒頭に蔵書印「高墳蔵書」などあり。背の上下が補強される。	理学、数学
[11]数学 算数 和算 II	[11]-3	算法新書	さんぼうしんし よ	長谷川寛・関、千 葉胤秀・編	刊	1 袋	18.7×12.7	明治13年[1880]刊。「数学道場蔵板(印)／文政十三年庚寅秋八月刻成／明治六年六月再刻成／明治十二年十月一日出版御届／同十三年二月再刻新鐫／校閲者長谷川善左衛門寛／編者千葉雄七胤秀／東京 出版人 日本橋区馬喰町二丁目一番地 木村文三郎／発行 大坂 心斎橋通り備後町 小谷卯八郎／東京 芝三島町 山中市兵衛／書肆 同 通り油町 水野慶治郎」	内題「算法新書」、外題「算法新書(総理 長谷川善左衛門寛／編者千葉雄七胤秀)」、柱題「算法新書巻一(～三)」。背の上下を布で補強する。[10]-2に文政13年[1830]版、[10]-3に明治6年[1873]版があり、本書は[10]-4に同様明治13年[1880]の再刻あり。冒頭に「再刊算法新書序」・「算法新書序」を付す。見返し裏に「書画ヲ乞フ文」などの文例書の一丁が見える。背に「更級郡塩崎村清滝末松」との書き込みあり。裏表紙に書き込みあり。本文末尾に蔵書印「清滝」と書き込みあり。裏見返し裏に蔵書印「湖月堂」と書き込みあり。	理学、数学
[11]数学 算数 和算 II	[11]-4	和算捷徑	わさんしょうけ い	三井新治郎・編	刊	1 袋	17.8×12.2	明治27年[1894]刊。「明治二十七年五月十二日印刷／全年五月 日発行／編輯兼発行者 日本橋区通三丁目十三番地／三井新治郎／印刷者 京橋区弓町十番地／宮地虎之助／発行所 日本橋区通三丁目十三番地／金桜堂」	内題(目録題・首題)「〔普／通〕和算捷徑」、見返し題「〔普／通〕算法新書全」、外題「〔普／通〕算法新書 全」、柱題「和算捷徑」。見返しに「山本長太郎編纂／〔普／通〕算法新書全／東京 金桜堂蔵」と載る。冒頭に明治16年[1883]の例言あり。内容は国会図書館蔵『普通和算捷徑』(明治16年[1883]刊)と同一であり、表紙・裏表紙を付け替えたものと思われる。裏見返しの奥付は活字。表紙に「和四号」と書かれた紙(シール?)が貼られる。末尾に「染ミ 1894年和装本／90P」(鉛筆)の書き入れあり。	理学、数学

[11]数学 算数 和算 II	[11]-5	二一天作	にいちてんさく	最上流格斎	刊	1	袋	18.1×12.0	奥付「東京／書肆 日本橋通壹丁目 須原屋茂兵衛／同二丁目 山城屋佐兵 衛／同 小林新兵衛／通油町 藤岡屋 慶次郎／芝神明前 和泉屋市兵衛／馬 喰町二丁目 山口屋藤兵衛／同 森屋 治兵衛」、見返し「最上流格斎先生著 錦森堂蔵／〔新撰早割／江戸相場〕 二一天作」	内題「〔新撰早割／江戸相場〕二一天作」、外題「〔新 撰早割／江戸相場〕土農工商／二一天作全／使用秘法」 、柱題「算」。冒頭・末尾に蔵書印「小泉蔵書」あり。 裏表紙に印多数あり。	和算
[11]数学 算数 和算 II	[11]-6	算法大全指南車	さんぼうたいぜ んしなんぐるま	不明	刊	1	袋	22.0×15.5	天保3年[1832]刊。「天保三年〈壬／辰 〉春補刻／書林 江戸日本橋通南一丁 目／須原屋茂兵衛／大坂／檜皮屋友七 ／全 心斎橋通安堂寺町／秋田屋太右 衛門」	内題「算法大全指南車」、外題「〔■...■〕算法指■車」 、柱題「首書増補 新編塵劫記再板」。後半部分に「増 増補算法奥義」を付す。	和算
[11]数学 算数 和算 II	[11]-7	算法智恵袋大全	さんぼうちえぶ くろたいぜん	不明	刊	1	袋	22.2×15.6	「京都書林 三條通富小路東え入／升 屋■兵衛板」	内題「算法智恵袋」、外題「〔改算／大正〕算法智恵袋 大全」、柱題「算法智恵」。見返しに「多賀村／高木政 治郎」の書き入れあり。所蔵者の伝によれば、文政元年[1818]刊。	和算
[11]数学 算数 和算 II	[11]-8	算法闕疑抄	さんぼうけつぎ しょう	(磯村吉徳)	刊	2	袋	15.8×22.4	ナシ	巻2・巻5存(全)。巻2内題「増補算法闕疑抄二之巻」 、巻5内題「増補算法闕疑抄五巻」、外題「〔首／書〕算 法闕疑抄 二(五)」、柱題「増闕疑抄二(五)」。下 小口に「闕疑抄二(五)」の書き入れあり。いずれも冒 頭に蔵書印「高橋蔵書」などあり。巻2、本文中に印「高 橋」多数あり、上欄に書き入れあり。巻5、見返しに「此 本何方へ参り／被候共／下■塚村高■方(印)／送り被下 候也」裏見返しに「明治五年閏三月六日／一ノ町龍田屋 之／天保六(乙未)年春求之／音蔵」の書き入れあり 。所蔵者の伝によれば、元禄2年[1689]刊。	和算
[11]数学 算数 和算 II	[11]-9	算法稽古宝	さんぼうけいこ だから	不明	刊	1	袋	21.8×15.5	弘化3年[1846]刊。「弘化三年〈丙／午 〉立夏／書肆／大坂／天満屋安兵衛板 ／全／広屋福三郎板／南御堂前／近江 屋善兵衛板」	外題「算法稽古宝／自家通用／■■便■」。副題箋あり。 見返しに「房」の書き入れあり。裏見返しに印あり。本 文上欄に書き入れあり。	和算
[11]数学 算数 和算 II	[11]-10	算法指南車	さんぼうしなん ぐるま	小川愛道	刊	1	袋	22.5×15.7	寛政7年[1791]刊。「元禄二己巳年十一 月開版／寛政七乙卯年十一月再版／画 工 浪華 北尾雪玩斎／書写 同 堀 尾長兵衛／雕刻 同 小林平八郎」	内題「〈新編塵劫記／首書増補改〕算法指南車 全」、 外題「〔首書／改正〕百家日用／算法指南車全／近道算 勘」、柱題「首書増補 新編塵劫記再板」。明和5年[176 8]の序を付す。	和算
[11]数学 算数 和算 II	[11]-11	算法指掌	さんぼうししょ う	石山正盈・編	刊	1	袋	22.8×16.2	ナシ(享保8年[1723]刊)	巻3存(全5巻5編)。内題・柱題「算法指掌巻之三」。	和算

[11]数学 算数 和算 II	[11]-12	算盤見安	そろばんみやす	長谷川某	刊	1 袋	18.1×12.0	嘉永6年[1853]刊。「嘉永六癸丑春正月発行」	内題・柱題「算盤見安」、外題「算法記」。嘉永元年[1848]の序を付す。「信州／辻善／石邑」・「井上」の蔵書印あり。末尾に「豊野／かわきたや呉服店」の広告が貼付される。裏見返しに「信州水内郡（以下判読不能）」の書き入れあり。表紙・裏表紙・見返し・裏見返しを中心に書き入れ多数あり。	和算
[11]数学 算数 和算 II	[11]-13	算法指南車	さんぼうしなんぐるま	小川愛道	刊	1 袋	22.7×15.8	ナシ	内題「〈新編塵劫記／首書増補改〉算法指南車全」、外題「算法」、柱題「首書増補 新編塵劫記再板」。明和5年[1768]の序を付す。[11]-10に同一書名あり、同版と思われるが、本書には奥付がなく、表紙も異なるなど状態が異なる。	和算
[11]数学 算数 和算 II	[11]-14	算法新書	さんぼうしんしよ	長谷川寛・関、千葉胤秀・編	刊	1 袋	26.0×18.0	文政13年[1830]刊。「算学道場蔵板／文政十三年庚寅秋八月刻成／江戸書林中橋広小路町／西宮弥兵衛」	内題・柱題「算法新書」、外題「算法新書全」。文政13年[1830]の序を付す。[10]-2と同版か。[10]-3に明治6年[1873]、[10]-4に明治13年[1880]の再刻あり。末尾に「尚古堂蔵板書目」として「江戸芝神妙前 岡田屋嘉七」版行目録を付す。の背と冒頭・末尾に「祝常德」の印あり。	和算
[11]数学 算数 和算 II	[11]-15	古今算法記	ここんさんぼうき	沢口一之	刊	3 袋	22.7×15.9	ナシ（寛政以降）	巻3・4・5存（全7巻6冊）。内題「古今算法記巻三（～巻五）」、外題「〔寛政／再刻〕古今算法記 三（～五）」、柱題「巻三（～巻五）」。	和算
[11]数学 算数 和算 II	[11]-16	算学稽古大全	さんがくけいこだいぜん	松岡能一	刊	1 袋	22.1×15.6	文化5年[1808]版本の天保4年[1833]の再版。「文化五〈戊／辰〉年発行／天保四〈癸／巳〉年再板／書肆 江戸日本橋通南一丁目／須原屋茂兵衛／尾州名古屋本町九丁目／松屋善兵衛／京寺町御池上〈ル〉／松屋安兵衛／大坂心斎橋通順慶町／柏原屋清右衛門／同心斎橋通唐物町／河内屋太助」	内題「算学稽古大全」、外題「■■...■学■■...■■」、柱題「増補改正算学稽古大全」。文化3年[1806]の序を付す。末尾に文金堂蔵版目録（「文金堂算法蔵版書目」）を付す。	和算
[11]数学 算数 和算 II	[11]-17	算法新書	さんぼうしんしよ	松井惟利・編	刊	1 袋	17.6×12.0	明治23年[1890]刊。「明治二十三年十二月廿一日印刷／全 二十三年十二月廿三日出版／版／権／所／有／著者 東京市小石川区掃除町三十五番地／松井惟利／発行者 全市京橋区南伝馬町二丁目五番地／目黒伊三郎／印刷者 全市全区柳町十一番地／長島米太郎／新潟縣古志郡長岡表四ノ町／目黒十郎本店／発兌所 東京市京橋区南伝馬町二丁目五番地／全支店（印）」	巻下存。内題「〔新撰／実用〕算法新書下」、外題「〔新撰／実用〕算法新書〈松井惟利編輯〉下」、柱題「算法新書」。末尾に「特約売捌所」の一覧を付す。	数学

[12]軍談 話本 物語	[12]-1	玉石雑誌	ぎょくせきざっし	栗原信充・編、栗原信兆・画	刊	3 袋	26.1×18.0	続編巻5「天保十五年甲辰五月下旬／開板不苦候追而出来之老部／学問所〈江〉可被相納候事／栗原孫之丞藏板」	続編巻3・巻4・巻5存（正編全9巻・続編全5巻20冊）。内題「先進繡像玉石雑誌続篇巻第一（～第三）」、外題「先進繡像玉石雑誌〈続篇〉三（～五）」。 いずれも冒頭に蔵書印「典中堂」、末尾に蔵書印「上坂蔵書」あり。	伝記
[12]軍談 話本 物語	[12]-2	近世紀聞	きんせいきぶん	染崎延房・輯、鮮斎永濯・画（条野伝平・著）	刊	1 袋	22.5×15.2	「〈染崎延房輯／鮮斎永濯画〉島氏蔵梓／近世紀聞〈二帙／三冊〉／東京書肆 甘泉堂発行」	内題「近世紀聞二編巻之一」、外題「〈染崎延房輯〉近世紀聞二編〈自文久二戊春／至同年秋〉巻之一」、柱題「近世紀聞 二編巻之一」。明治7年[1874]の自序を付す。 多色刷りの挿絵あり。見返しに蔵書印「中西」あり。	雑記
[12]軍談 話本 物語	[12]-3	義仲勲功図会	よしなかくんこうぜえ	（好花堂主人・作、有坂蹄斎・画）	刊	1 袋	25.2×17.8	（天保3年[1832]序）	前編巻4存（前編全5巻後編全5巻10冊）。内題「木曾義仲勲功図会前編巻之四」、外題「義仲勲功図会〈前編二〉」、柱題「勲功図会巻之四」。冒頭上欄に印「酔月堂記」あり。	読本
[12]軍談 話本 物語	[12]-4	孝行娘袖日記	こうこうむすめそでにつき	（永井堂亀友）	刊	1 袋	23.4×17.8	（明和7年[1770]刊）	巻3存（全5巻5冊）。内題「孝行娘袖日記三之巻」、外題「孝行娘袖日記三（朱書）」。 表紙に「明和七年／文調（朱書）」・「利助」、裏表紙に「孝行袖日記」、見返しに「久左衛門主持 一之巻／二之巻／三之巻／四之巻／五之巻／六之巻／七之巻／八之巻／九之巻／拾之巻」、裏見返しに「孝行娘袖日記 一之巻／二之巻／三之巻／四之巻／五之巻／六之巻／七之巻／九之巻／拾之巻」の書き入れあり。	浮世草子
[12]軍談 話本 物語	[12]-5	国姓爺忠義伝	こくせんやちゅうぎでん	（鵜飼信之）	刊	1 袋	26.7×19.1	（寛文元年[1661]序）	巻11存（全19巻目録1巻20冊）。内題・柱題「明清軍談国姓爺忠義伝巻十一」、外題「[■清／■]国姓爺忠義伝十一」。副題箋「こく／せんや／十九冊」あり。 冒頭に蔵書印「亀市」あり。所蔵者の伝によれば、享保2年[1717]刊。	戦記
[12]軍談 話本 物語	[12]-6	春色梅美婦禰	しゅんしょくうめみのふね	為永春水（歌川国直・静斎英一・画）	刊	1 袋	18.9×11.8	（初～3編天保12年[1842]刊、4・5編天保13年[1843]刊）	2編中存（全5編15冊）。内題「春色梅美婦禰巻之五 梅園英対の拾遺」、外題「梅美の舟〈二〉中」、柱題「」。表紙は多色刷り。	人情本
[12]軍談 話本 物語	[12]-7	百千鳥鳴門白波	ももちどりなるとのしらなみ	（柳斎重春・画）	刊	1 袋	22.2×15.5	（文政12年[1829]刊）	巻4存（全8冊）。内題「百千鳥鳴門白波巻之四」、外題「も、／ち／とり／なると／しらなみ 四」。題箋は千鳥の画の中に書名を記したもの。見返しに「此本何方へ玉りと／雖も■■一■之／上上戸田原■七／方へ御かへし被下候」の書き入れあり。見返し・冒頭に蔵書印あり。	絵入根本
[12]軍談 話本 物語	[12]-8	俊傑神稲水滸伝	しゅんけつしんとうすいこでん	岳亭定岡・編	刊	1 袋	22.2×16.3	（文政12年[1829]刊）	初編巻2存（全28編140冊）。内題「俊傑神稲水滸伝巻之二」、柱題「神稲水滸巻之二」。版心下部に「宝文堂蔵」とあり。冒頭に印あり。見返しに「富久氏蔵書」の書き入れあり。	読本

[13]人生記録	[13]-1	聖徳太子伝図会	しょうとくたい しでんずえ	(若林葛満・作、 西村中和・画)	刊	3 袋	25.0×18.0	(享和4年[1804]刊)	卷1・卷2・卷3存 (全6巻6冊)。内題「聖徳太子伝図会 卷之一 (～卷之三)」、外題「聖徳太子伝図会 一 (～三)」。卷1に享和四年[1804]の序あり。いずれも冒頭に蔵書印「勢州／山田／川北屋」・「岩崎」あり。卷1見返し裏に「邨田」の文字が確認できる。背の上下を布で補強する。	読本
[13]人生記録	[13]-2	藤堂家日記	とうどうけにつ き	不明	写	2 袋	26.4×18.8	ナシ	卷中・卷下存 (全3冊?)。外題「藤堂家日記 中 (下)」。卷中は「八尾二番合戦覚」・「八尾三番合戦覚」・「平野追討覚」、卷下は「天王寺口合戦覚書」を載せる。『国書総目録』によれば、別書名は「大坂夏御陣御先手覚書」であり、大阪府立中之島図書館に巻上1冊のみが所蔵される。朱の書き入れ多数あり。巻下末尾に跋文「右此書は君公の文庫秘書并西嶋八兵衛之友か書／残したる覚書当大家身高家の記録ともを多／集しこを合かしこを拾ひて此書に成ぬ元来／大祖君高山は／大神君無二之忠臣と思召御秘談其外多きに／依て何事密に家中〈江〉不洩事多しと聞伝ふ此／事をしらする者治世に国て召かゝへられたる／家々は大坂の役に不立之輩御他〈に〉而作せし／杜撰虚妄の書状の片端を覗て宗家の事実／不知■■■百六十年に及びて故実の隠れたる／ものも今多於童蒙のために書之事／しかなり」とあり。いずれも冒頭に蔵書印「慶応義塾大学研究室」・「高須氏図書記」あり。表紙に「特別図書」(慶応義塾ロゴ入り)シール、末尾に図書分類印(慶応義塾ロゴ入り)あり。	戦記
[13]人生記録	[13]-3	名家略伝	めいかりやくで ん	山崎美成・編、千 賀春城・訂	刊	1 袋	25.3×17.7	「山崎美成著／千賀春城訂／名家略伝／発行書肆 江戸下谷御成道 英文蔵」		伝記
[13]人生記録	[13]-4	聖徳太子伝	しょうとくたい しでん	不明	刊	1 袋	27.3×19.0	ナシ	卷9存 (全)。内題「聖徳太子伝卷九」、外題「聖徳太子伝 九」、柱題「太子伝九」。聖徳太子40歳から44歳までの生涯を絵入りで載せる。所蔵者の伝によれば、貞享4年[1687]刊。	伝記
[13]人生記録	[13]-5	聿修録	いっしゅうろく	藤堂高允	刊	1 袋	26.3×17.9	(文政元年[1818]自序)「文政二年己卯仲夏／津藩国校督学兼侍講〈臣〉津阪孝綽敬識」	内題「聿修録卷下」、外題「聿修録 下」、柱題「聿修録 卷下」。藤堂高虎の伝記。冒頭に蔵書印「慶応義塾大学研究室」あり。表紙に「特別図書」(慶応義塾ロゴ入り)シール、末尾に図書分類印(慶応義塾ロゴ入り)あり。	伝記

[14]易術	[14]-1	南北相法	なんぼくそうほう	水野南北	刊	3	袋	22.5×15.4	ナシ（前編天明8年[1788]・後編享和2年[1802]・早引享和3年[1803]刊）	前編巻5・後編巻2・後編巻2存（前編全5巻後編全5巻早引全1巻）。後編巻2が2冊存するも、状態が異なる。内題・柱題「南北相法巻之五（後篇巻之二）」、外題「南北相法 五（〈後篇〉二）」。前編巻5末尾に「南北送法後編五冊／出刻」・「同早引〈小本〉全壹冊」の蔵版目録あり。前編巻5見返しに蔵書印ありて、印横に「二四八・廿八」との書き入れあり。前編巻5、表紙・裏表紙に型押しで「文政堂」の文字あり。前編巻5、背の上下を布で補強する。	相法
[14]易術	[14]-2	新撰八卦大全秘密箱	しんせんはっけたいぜんひみつばこ	周ト	刊	1	袋	22.5×15.8	寛延元年[1748]刊。「寛延元（戊／辰）十一月／京都書林 八木治兵衛／風月庄左衛門／徳永善八／田中屋宗助／平岡與兵衛」	内題「〔改正／広益〕新撰八卦大全秘密箱」、柱題「新撰八卦」。寛延元年[1748]の自序を付す。見返しに「寛政四壬子年ふ中元生成候は■へし／天保十三壬寅年迄人皇百十四代／廿九年也」、裏見返しに「（梵）（梵）（梵）（梵）（梵）（梵）／都亭／設会」、その他本文中に書き入れ多数あり。	占ト
[14]易術	[14]-3	訓蒙天地辨	きんもうてんちべん	高井哂我	刊	1	袋	22.6×16.0	ナシ（寛政3年[1791]刊）	巻上存（全3巻3冊）。内題・外題「訓蒙天地辨」、柱題「天地辨上」。寛政3年[1791]の自序を付す。冒頭に蔵書印「上田蔵書」あり。	天文
[14]易術	[14]-4	神相全編正義	しんそうぜんぺんせいぎ	陳搏・撰、袁忠徹・訂、石竜子・注	刊	2	袋	26.2×20.4	文化4年[1807]刊。「文化四丁卯歳孟夏穀旦／東都書林 日本橋通り一丁目／須原屋茂兵衛／京師書林 寺町通〈リ〉松原下〈ル〉町／勝村治右衛門／同所／梅村三郎兵衛／御幸町通〈リ〉三条下〈ル〉町／梅村伊兵衛」	巻中・巻下存（全3冊）。内題「神相全編正義巻中（巻下）」、外題「神相前編正義 中（下）」、柱題「神相全編正義 巻中（巻下）」。表紙色は、巻中が茶系であるのに対し、巻下が青系。巻下、本文末尾に「原版慶安四辛卯〈ノ〉歳暮秋吉旦始〈メテ〉成〈ル〉矣。／再校文化三丙寅〈ノ〉歳孟春良辰筆削終〈ヌ〉。」と載る。巻下、文化2年[1805]の跋を付す。巻下、末尾に「相書目録 梅村白玉房蔵版」を付す。いずれも冒頭に蔵書印複数あり。巻中、裏見返しに「此書本何方江参利候共／本主方江御覧之急々仁／返納可被下候／本主（印）茂一拝」の書き入れあり。巻下、下小口に「神相前編」の書き入れあり。巻中、背の上下を布で補強する。	占ト
[14]易術	[14]-5	人相小鑑大全	にんそうこかがみたいぜん	喜多村江南軒	刊	2	袋	18.2×12.4	ナシ（貞享元年[1685]刊）	『国書総目録』では全4巻1冊とされるが、本書は全2冊。1冊目は34丁までで終わり、2冊目が35丁から始まるため、もとは1冊の内容を2冊に分けたものと思われる。内題「人相小鑑大全」、柱題「人相小鑑」。1冊目、天和4年[1684]の序を付す。いずれも背の上下を布で補強する。1冊目、末尾に蔵書印「小賀坂」あり。いずれも裏表紙に蔵書印「伊達郡富野村／八巻長松」あり。	相法
[14]易術	[14]-6	方鑒図解	ほうかんずかい	（松浦琴鶴）	刊	1	袋	22.8×15.8	ナシ	巻4存（全5巻5冊）。外題「（以上破れ）方鑒図解 四」、柱題「下元歳九星」。各丁に、年号とともに方鑑図を載せる。本書後半は各丁の年号部分が書き入れられている。下小口に「四」の書き入れあり。	占ト

[14]易術	[14]-7	易占要略	えきせんようりやく	太宰春台	刊	1	袋	26.0×18.3	(宝暦3年[1753]刊)「書林 江戸十軒店／山崎金兵衛／大坂心斎橋筋順慶町／柏原屋與左衛門」	内題・外題・柱題「易占要略」。裏見返しに「春台先生著述梓行書目」を付す。見返し・各丁上欄に書き込み多数あり。冒頭に蔵書印あり。末尾に「山梨県北巨摩郡／小淵澤村高野情義堂」、裏表紙に「小淵澤村高野／情義堂」の書き入れあり。	占ト
[14]易術	[14]-8	古周易経断	こしゅうえききょうだん	新井謙吉	刊	1	袋	26.3×18.4	ナシ	内編巻3存(全2編22冊)。内題「古周易経断巻三」、外題「三」、柱題「古易断 内編巻三」。見返しに「澤雷 隋 山風 蠱／地澤 臨 風地 觀／火雷 噬 嗑 山火 賁」(本書の目録)、「乙卯九紫離」の書き入れあり。	占ト
[14]易術	[14]-9	相法天冲巻	そうほうてんちゅうのまき	不明	写	2	袋	25.0×17.5	ナシ	巻3・巻8存。内題「相法天冲巻第三(第八)」。 2冊 の状態・筆跡等は酷似するため、同時期・同人物による書写と思われる。いずれも冒頭に目録を付し、巻3は「腮骨之図」より「貴貧姤偷名発剣病相之部」まで、巻8は「天亭級之部」より「五行声音部」までを収める。	相法
[14]易術	[14]-10	錦囊智術全書	きんのうちじゅつぜんしょ	不明	刊	1	袋	22.2×15.8	(享保9年[1724]刊)	内題「智エ門」、尾題「百工秘術前編」、外題「錦囊智術全書〈從壹／至六十六〉」。柱に「上」・「中」・「下」。『錦囊智術全書』は料理や家事等の家庭の知識を集めた叢書で、本書はその一冊。「十露盤を不〈レ〉用手のうちにて寄せ算を／置く智エ」より「諸虫豆類耳に入て出さるを出す法」までを収める。裏見返し中央部に青色の帯状の紙が貼られる。	叢書、家事
[14]易術	[14]-11	家相図説大全	かそうずせつたいぜん	松浦久信・著、松浦国祐・校訂	刊	1	袋	22.4×16.6	(享和元年[1801]刊)	巻上存(全3冊)。内題「家相図説大全巻之上」、外題「〔図説／教授〕家相大全 上」、柱題「家相大全」。冒頭に蔵書印「旭川村／高村勝蔵／字手形」あり。寛政12年[1800]の自序・享和元年[1801]の序を付す。	相法
[14]易術	[14]-12	相学辨蒙	そうがくべんもう	井田亀学	刊	1	袋	22.7×15.8	ナシ(寛政11年[1799]刊)	巻上存(全2巻2冊)。内題「相学辨蒙巻之上」、外題「相学辨蒙 乾」、柱題「相学辨蒙」。寛政6年[1794]の自序・寛政8年[1796]の序を付す。末尾に書き入れあり。	相法
[14]易術	[14]-13	増益大雑書寿命袋	ぞうえきだいざっしよじゅみょうぶくろ	不明	刊	1	袋	12.5×18.6	(正徳5年[1715]刊)	内題「増益大雑書寿命袋」、柱題「増益大雑書」。表紙欠。裏見返しに「(以上破れ)保二〈丁／酉〉天／(破れ)月吉日」などの書き込みあり。	占ト
[14]易術	[14]-14	ト筮盲筮	ぼくぜいもうきょう	平沢随貞・述、仲祇貞・校	刊	1	袋	15.4×11.1	文政8年[1825]刊。「文政八年〈酉〉正月再刻／京都書林 寺町通御池上ル／鉛屋安兵衛／大阪書林 高麗橋壹丁目／藤屋弥兵衛／東都書林 日本橋新右衛門町／前川六左衛門／尾張書林 名古屋玉屋町／永楽屋東四郎」	内題「増補ト筮盲筮」、柱題「盲筮上」。宝暦3年[1753]の序を付す。見返しに「清泉堂常用」、裏表紙に「清泉堂／所持」の書き入れあり。	占ト

[15]能	[15]-1	太功記五冊目の切 局注進の段	たいこうきごさ つめのきり つ ばねちゅうしん のだん	不明	刊	1	袋	22.5×15.8	明治22年[1889]刊。「明治廿二年六月廿九日印刷竣功／同廿二年同月三十日翻刻出版／原版者 大阪市西区土佐堀裏町十六番地／加島清助／印刷者／兼発行者 大阪市東区唐物町四丁目三番地／竹中清助」	内題「絵本太功記 五冊目の切」、外題「局注進の段／太功記 五冊目の切」。表紙に「勝声曲／断五行／双床本」、「大坂唐物町四丁目／竹中清助板」とあり。裏表紙に印「浄瑠璃正本印」あり。	浄瑠璃 床本
[15]能	[15]-2	宝生小謡諸祝言	ほうしょうこう たいしょしゅう げん	不明	刊	1	袋	13.7×18.2	嘉永4年[1851]刊。「嘉永四〈辛／亥〉春再刻」	外題「宝生（以下破れのため判読不能）」。喉に「大宝」とあり。表紙に印あり。裏表紙に「覚／根上南太郎／抑■／子アカリ」との書き入れあり。扉絵・目次等、[15]-4に似るも、本書のほうが収録歌数は少ない。	謡曲
[15]能	[15]-3	新增吾妻しらべ	しんぞうあずま しらべ	中村士口・編（歌川国員・画）	刊	2	袋	18.0×12.3	文久元年[1861]刊。いずれも「文久元年西正月 大坂心斎橋通／河内屋勘助／同 浜本伊三郎／同 河内屋真七／同 伊丹屋善兵衛」	初編・2編存（全3巻3冊）。内題「新增吾妻しらべ」、外題「吾妻しらべ全」。初編に弘化4年[1848]、二編に嘉永2年[1849]の序を付す。見返しに「芸香堂」とあり。見返し・裏見返し・冒頭一（～二）丁のみ多色刷り。	長唄
[15]能	[15]-4	大宝小謡諸祝言	たいほうこうた いしょしゅうげ ん	不明	刊	1	袋	22.3×16.6	嘉永3年[1850]刊。「嘉永三庚戌歳春三刻／発行／書林／皇都寺町通松原下ル町／観世流謡曲版元菊屋七郎兵衛」	外題「〈明治四拾四年〉うたい」。喉に「大宝」とあり。扉絵・目次等、[15]-2に似るも、本書のほうが収録歌数は多い。裏表紙に「明治四拾四年／吉月吉日／京都市祇園清井町／拾番戸／駒井駒吉／駒井春好於」	謡曲
[15]能	[15]-5	常磐津與世本	ときわづよせほ ん	玉沢屋新七	刊	2	袋	22.0×14.9	明治36年[1903]刊。下巻「明治三十六年十一月二十日印刷／明治三十六年十一月廿三日発行／東京荏原郡上大崎村五百八十二番地／竹柴其水事／著作者 岡田新蔵／東京下谷区谷中清水町壹番地／印刷兼／発行者 坂川平四郎（印）」	上・下巻存（全2巻2冊）。外題「常磐津與世本 上（～下）」。上巻には「子宝三番叟」・「三社祭禮の段」・「花舞台霞の猿曳」・「おその六三道行ノ段」・「関の扉」・「乗合船恵方万歳」を、下巻には「岸漣漪常盤松嶋」・「両国遊山船」・「三保松富士晨明」・「忍夜恋曲者」・「其扇屋浮名恋風」・「戻橋」・「竹生嶋」を収める。目録および各曲冒頭丁の上欄には、朱で番号が振られる。下巻奥付「右常盤津一流太夫直伝の正本竹生嶋者竹柴其水氏／之著述ニシテ太夫自筆ヲ取テ節句ヲ正シ（朱印）此ノ如キ／印形ヲ顕シ私方ヨリ外ニ決テ無御座仍而令開版者也／脇 常盤津駒太夫 岸澤式松／常磐津文字太夫（朱印） 八代目／〈三／味／線〉岸澤古式部／ワキ 常盤津男女太夫 〈上／調／子〉岸澤文之助」。すべて裏見返しに「中（朱）政鶴」とあり。下巻裏表紙に「大阪北新地／大西席／政■（破れのため判読不能）」の書き入れあり。	浄瑠璃 常磐津
[15]能	[15]-6	万葉小謡千秋楽	まんようこうた いせんしゅうら く	里謡山人重羽、菊華堂主人・補	刊	1	袋	22.0×15.4	嘉永7年[1854]刊。「天明七年丁未春発版／嘉永七年甲寅春再刻／皇都寺町通松原上ル町／当流謡曲本版元 菊屋七郎兵衛」	外題「〔新改正／大增補〕万葉小謡千秋楽 全」。裏表紙に「宮地区／清水清市」等の書き込みあり。末尾に蔵書印「清水」あり。「特撰福寿草」の値札をはさむ。[15]-10に天明7年[1787]版（初版）あり。	謡曲

[15]能	[15]-7	泰平小謡万々歳	たいへいこうたいばんばんざい	不明	刊	1	袋	22.2×15.5	「京都書林 五條橋通高倉東入／澤田文栄堂／菱屋友五郎」	外題「〔観世流／新改正〕泰平小謡万々歳」。所蔵者の伝によれば、文久2年[1862]刊。	謡曲
[15]能	[15]-8	当流小謡寿永大全	とうりゅうこうたいじゅえいたいぜん	不明	刊	1	袋	21.9×15.7	「書林 大阪北堀江市ノ側／錦屋喜兵衛梓」	内題「当流小謡寿永大全」、外題「〔観世内外／百五十番〕〔当流／小謡〕寿永大全 全」、柱題「大成」。末尾に「大阪市東区／百式拾壹番屋敷／両替町式丁目士族／寺井岩治所持／千秋楽絡也」の書き入れあり。扉絵のみ多色刷り。	謡曲
[15]能	[15]-9	諸祝言小謡	しょしゅうげんこうたい	池宮清八・編	刊	1	袋	22.2×15.6	明治18年[1885]刊。「明治十八年一月卅一日出版御届／同年二月刻成／編輯人 福井県平民／池宮清八／越前国足羽郡福井／錦上町七十八番地／出版人 同県士族／平澤 潤助／同国同郡／佐久良下町廿七番地／発売人 金沢上堤町／中村喜平」	外題「諸祝言小謡 全」。目録柱に「大宝小謡」とあり。	謡曲
[15]能	[15]-10	万葉小謡千秋楽	まんようこうたいせんしゅうらく	里謡山人重羽・撰 下河邊拾水子・画	刊	1	袋	22.0×15.6	天明7年[1787]刊。「天明七〈丁／未〉年陽春吉日／京師書肆 寺町通仏光通寺上〈ル〉町／菊屋長兵衛板」	内題・外題「万葉小謡千秋楽」、柱題「新刻小謡」。裏表紙に「河内国河内郡／卷岡村大字山浦／第貳百貳十四番今■■／今井之持／岡村商店」の書き入れあり。[15]-6に嘉永7年[1854]版あり。	謡曲
[15]能	[15]-11	観世流謡本	かんぜりゅううたいぼん	不明	刊	5	袋	22.7×16.8	①貞享3年[1686]刊、「于時貞享参〈丙／寅〉年九月吉日」、②元禄3年[1690]刊、「于時元禄参年〈庚／午〉六月吉辰」、③元禄10年[1697]刊、「于時元禄十〈丁／丑〉年二月吉日」、④元禄10年[1697]刊、「于時元禄十〈丁／丑〉年二月吉日」、⑤元禄10年[1697]刊、「于時元禄十〈丁／丑〉年五月吉日」、全冊共通「二條通御幸町西〈江〉入町／山本長兵衛新板」	すべて山本長兵衛板。①題箋に「白楽天／さねもり／玉かつら／柏崎／とうる」、柱に「四」とあり。題箋左下に「四」との書き入れあり。見返し・裏見返しに蔵書印あり。朱・鉛筆による書き入れ多数あり。②題箋に「伏見／俊成忠則／草紙洗小町／松虫／石橋」とあり。題箋左下に「八」、下小口に「八代俊羊虫石」との書き入れあり。見返しに蔵書印複数あり。朱による書き入れ多数あり。③題箋に「白楽天／さねもり／玉かつら／かしは崎／とをる」とあり。題箋左下・下小口に「四」の書き入れあり。見返し・裏見返しに蔵書印複数あり。朱による書き入れ多数あり。④題箋に「右近／女郎花／開寺小町／二人静／浮舟」とあり。題箋左下・下小口に「十七」の書き入れあり。見返し・裏見返しに蔵書印複数あり。⑤題箋に「邯鄲／殺生石／野の宮／百万／自然居士」とあり。題箋左下・下小口に「廿」の書き入れあり。見返し・裏見返しに蔵書印複数あり。朱による書き入れ多数あり。	謡曲
[15]能	[15]-12	御風呂敷	おふろしき	不明	刊	1	袋	17.5×12.3	不明	内題（見返し題）「御風呂敷」、外題・柱題なし。見返しに「大阪心斎橋筋大宝寺／くりさき」とあり。「馬のり」、「山づくし」、「越後獅子」、「おち人」など長唄稽古本を集める。各歌の冒頭に絵入りの題が付され、「心斎橋安堂寺町／富士政七板」、「大阪／千日前／中村忠七／道頓堀南入」の二種の名が見える。見返し・裏見返しのみ多色刷り。	長唄

[15]能	[15]-13	新增大成系のし らべ	しんぞうたいせ いいとのしらべ	松川半山・画図	刊	1 袋	12.0×18.6	「大阪心斎橋通南久宝寺町四丁目／前 川善兵衛版」	首題「〈新增／大成〉系のしらべ」、見返し題「調子分 新增補／新大成系のしらべ」、外題「〈増／補〉新大成 系のしらべ」。見返しに「浪華 文栄堂蔵」とあり。見 返し・口絵・目録は多色刷り。末尾に「新增補歌曲書目 録」を付す。	長唄
[16]歴史	[16]-1	日本外史	にほんがいにし	頼山陽	刊	17 袋	25.8×18.1	嘉永元年[1848]刊。巻22「嘉永元年戊 申八月／江戸日本橋壹町目 須原屋茂 兵衛／同二町目 山城屋佐兵衛／同浅 草茅町二町目 須原屋伊八／同芝神明 前 岡田屋嘉七／京寺町通松原 勝村 治右衛門／同御幸町姉小路 菱村孫兵 衛／芸州広島 井筒屋忠八郎／大阪心 斎橋安堂寺町 秋田屋太右衛門／同脩 後町 河内屋卯助／同唐物町 河内屋 記一兵衛／同北久太郎町 河内屋喜兵 衛」	巻2・3・4・5・6・7・8・9・12・13・15・17・18・19 ・20・21・22存（全22巻12冊）。内題・柱題「日本外史 卷之二（～卷之廿二）」、外題「日本外史 二（～廿二 ）」。版心下部に「頼氏正本」とあり。下小口に「二」 ～「廿二 終」と巻数の書き入れあり。本文中に書き入 れ多数あり。すべて「京都府宇治郡宇治木幡／伊藤善四 郎」、「大正壹年貳月拾七日」、「伊藤」など、共通の 蔵書印複数あり。巻22末尾に「頼山陽先生遺書目録」と して「秋田屋太右衛門」・「河内屋記一兵衛」の版行目 録を載せる。	通史
[16]歴史	[16]-2	武用辨略	ぶようべんりや く	木下義俊・編	刊	4 袋	22.9×16.3	ナシ（貞享元年[1684]自序）	巻3・巻4・巻5・巻6存（全8巻8冊）。内題「武用辨略 巻第三（～巻第六）」、外題「武用辨略 巻三（～巻六 ）」、柱題「武巻三（～巻六）」。冒頭に共通の蔵書印 あり。[16]-3、[16]- 4とは表紙・題箋を含め状態が異なる。	兵法
[16]歴史	[16]-3	武用辨略	ぶようべんりや く	木下義俊・編	刊	1 袋	22.9×16.2	ナシ（貞享元年[1684]自序）	巻5存（全8巻8冊）。内題「武用辨略巻第五」、柱題「 武五巻」。[16]-2、[16]- 4とは表紙・題箋を含め状態が異なる。	兵法
[16]歴史	[16]-4	武用辨略	ぶようべんりや く	木下義俊・編	刊	3 袋	22.6×16.3	貞享元年[1684]自序	巻1・巻3・巻7存（全8巻8冊）。内題「武用辨略巻第一 （～巻第七）」、外題「武用辨略図解」、柱題「武巻一 （～七）」。巻1に貞享元年[1684]の自序を付す。すべて 表紙に「芸八」の書き入れあり。[16]-2、[16]- 3とは表紙・題箋を含め状態が異なる。	兵法
[16]歴史	[16]-5	年代記大絵抄	ねんだいきおお えしょう	不明	刊	3 袋	22.5×16.2	ナシ（安永2年[1773]刊）	巻3・巻6・巻7存（全7冊）。内題「新補和年代皇紀絵章 巻之三」・「新補倭年代皇紀巻之六」・「新補倭年代皇 紀絵章巻之七」、外題「年代記大絵抄〈三〉（～〈七〉 ）」、柱題「年代記巻三（～巻七）」。外題下に、各巻 が収録する年代を載せる。巻3は文武天皇元年[697]から 仁和2年[886]、巻6は文亀元年[1501]から元禄16年[1703] 、巻7は宝永元年[1704]から安永2年[1773]を収める。	年代記

[16]歴史	[16]-6	本朝通紀	ほんちょうつうき	長井定宗・編	刊	5	袋	26.7×18.3	ナシ (元禄11年[1698]刊)	前編巻23・24・25、後編巻9・10・11、巻16、巻17・18、巻27存 (前編25巻後編30巻)。内題「本朝通紀前編巻之二十三 (～後編巻之二十七)」、外題「本朝通紀 十二 (・十八・廿一・廿二・廿七)」、柱題「本朝通紀巻之二十三 前編 (～巻之二十七 後編)」。すべて副題箋あり。蔵書印複数あり。下小口に、題箋下部と同じ数字の書き入れあり。[16]-7とは状態が異なる。	通史
[16]歴史	[16]-7	本朝通紀	ほんちょうつうき	長井定宗・編	刊	5	袋	25.3×17.5	ナシ (元禄11年[1698]刊)	前編巻18・19、巻22・21・22、後編巻6下・7・8、巻19・20・21、巻22・23・24存 (前編25編後編30巻)。内題「本朝通紀前編巻之十八 (～後編巻之二十二)」、外題「〔前編〕本朝通紀 十八十九 (～廿五廿六)」、〔後編〕本朝通紀 六下五八 (～廿二五廿四)」、柱題「本朝通紀巻之十八 前編 (～巻廿四 後編)」。すべて副題箋なし。表紙・下小口に数字の書き入れあり。冒頭に蔵書印「杉山」あり。[16]-6とは状態が異なる。	通史
[16]歴史	[16]-8	日本王代一覧	にほんおうだい いちらん	林恕・編	刊	2	袋	25.8×18.2	寛政7年[1795]刊。巻7「寛文三暦癸卯孟春日／書林村上勘兵衛刊行／寛政暦乙卯孟冬日／浪華書坊 泉本八兵衛購入版」	巻6・巻7存 (全7巻7冊)。内題「日本王代一覧巻之六 (巻之七)」、外題「日本王代一覧 六上 (七正)」、柱題「王代一覧六 (七)」。巻7末尾に、慶安5年[1652]の自跋を付す。下小口に「王代キ」、上小口に「杉日色」の書き入れあり。	年代記
[16]歴史	[16]-9	藤堂宮内少輔高吉由緒	とうどうく ないしょうゆうたか よしゆいしょ	堀江彦左衛門?	写	3	袋	23.5×16.8	享保15年[1730]写。巻下「享保十五 (庚／戌) 年三月吉日」	巻上・巻中・巻下存。内題「藤堂宮内少輔高吉一代之覚」 (巻上)、外題「藤堂宮内少輔高吉由緒 上 (～下)」。朱入り。巻下に「丹羽家系図」を付す。巻下裏見返しに「右全部三冊名張／家臣堀江彦左衛門／書之」とあり。表紙に「特別図書」 (慶応義塾ロゴ入り) シール、末尾に図書分類印 (慶応義塾ロゴ入り) あり。	伝記
[16]歴史	[16]-10	藤堂高兌公伝略	とうどうたかさ わこうでんりゃく	藤堂家	刊	1	袋	22.9×17.3	大正7年[1918]刊。「大正七年四月 藤堂家」	内題・外題・柱題「藤堂高兌公伝略」。冒頭に蔵書印「慶応義塾大学研究室」あり。表紙に「特別図書」 (慶応義塾ロゴ入り) シール、末尾に図書分類印 (慶応義塾ロゴ入り) あり。	伝記
[17]通俗漢楚軍団 通俗呉越軍団	[17]-1	通俗戦国策	つうぞくせんごくさく	(毛利貞斎)	刊	8	袋	25.3×18.2	ナシ (宝永元年[1704]刊)	巻7・巻8・巻9・巻10・巻11・巻12・巻13・巻15存 (全18巻15冊)。内題・柱題「通俗戦国策巻之七 (～巻之十五)」、外題「〔絵／入〕通俗戦国策 七 (～十五)」。各巻首題「通俗戦国策巻之七 (～巻之)」下を黒塗りにする。表紙・冒頭・末尾に蔵書印「千葉」あり。巻9裏見返しに「■■千葉 (すべて文字を重ねてあり、判読難)」の書き入れあり。	読本

[17]通俗漢楚軍団 通俗呉越軍団	[17]-2	通俗呉越軍談	つうぞくごえつぐんだん	(清地以立)	刊	4 袋	25.0×18.0	元禄16年[1703]刊。巻18「元禄十六（癸／未）歳盛夏吉日／大坂心齋橋筋書林 敦賀屋／九兵衛／柏原屋／清右衛門／敦賀屋／清助」	巻3・巻6・巻7・巻18存（全18巻18冊）。内題「通俗列国志呉越軍談巻之三」、外題「通俗呉越軍談 三（～十八）」、柱題「通俗 巻之二十二（巻之二十五・巻之二十六・巻之三十七）」。巻3のみ表紙の状態が異なる。巻6、外題下に「六孔子」、見返しに「中田楼■場本屋舗」、冒頭に「教」、山陽書／道ヲ同師ニ学フト雖トモ／其人ノ賢不賢ニヨリ／差違アル事孫臏龐／涓ヲ見テ知ルヘシ／如仰様知仕候也」など書き入れ多数あり。巻7、冒頭に「人トシテ忍耐カノ薄キ者ハ決シテ／大事ヲ為ス事難シ越王勾践／ヲ見テ知ルヘシ越王三年呉／ニ俘囚セラレ困辱終ニ糞ヲ／嘗ルニ至ルモ後一鼓シテ呉ヲ亡シ／仇ヲ報シ怨ヲ雪キシモ全ク忍耐カノ致／ス處ナリ是レ遍ニ范蠡ノ忠直ニ由ルカ」の書き入れあり。	読本
[17]通俗漢楚軍団 通俗呉越軍団	[17]-3	通俗漢楚軍談	つうぞくかんそぐんだん	(夢梅軒章峯・称好軒徽庵)	刊	4 袋	22.7×15.8	ナシ（元禄3年[1690]序・元禄7年[1694]跋）	巻4・巻6・巻11・巻12存（全15巻20冊）。内題「通俗漢楚軍談巻之四（～巻十二）」、外題「漢楚軍談 四（・六・十一之上・十二）」、柱題「軍談巻四」。巻4表紙に「四」・「第四」、巻6表紙に「六」・「第六」、巻11表紙に「十四」、巻12に「十■（破れのため判読不能）」の書き入れあり。巻6裏表紙に書き入れ多数あるも破れのため判読困難。巻11見返し・裏見返し・巻12見返しに「巻拾壹目録／此本何方（江）参り候共／早々御戻し／申被下候」、巻11・巻12裏見返しに「此本楽書無用／石井金治」の書き入れあり。すべて見返しに「中兵／大林村／石井金治」の書き入れ、冒頭に蔵書印「广宗」あり。	読本
[18]教本 教科書（子供向け）	[18]-1	童訓往来新大成	どうくんおうらいしんたいせい	龍章堂、森川保之・画	刊	1 袋	26.0×19.8	天保5年[1834]刊。「天保五年（甲／午）孟春（三刻）発行／皇都／書房 菊屋七郎兵衛／菱屋治兵衛／天王寺屋嘉兵衛／丁子屋九郎右衛門／舛屋勘兵衛／伏見屋半三郎／吉野屋勘兵衛／俵屋治兵衛」	内題「〔童子使用／万海宝蔵〕童訓往来新大成」、柱題「童訓往来新大成」。「庭訓往来」、「実語教」、「童子教」などを収める。裏見返しに書き入れあり。[18]-2と刊記以外は同一内容。	往来物
[18]教本 教科書（子供向け）	[18]-2	童訓往来新大成	どうくんおうらいしんたいせい	龍章堂、森川保之・画	刊	1 袋	25.3×19.0	文久元年[1861]刊。「文久元年辛酉年春（四刻）発行／浪花書林 河内屋喜兵衛／皇都／書房 菊屋七郎兵衛／著屋宗八／升屋勘兵衛／永田調兵衛／吉野屋勘兵衛／菱屋友七郎／近江屋佐太郎／吉野屋勘兵衛／吉野屋甚助」	内題・外題「〔童子使用／万海宝蔵〕童訓往来新大成」、柱題「童訓往来新大成」。「庭訓往来」、「実語教」、「童子教」などを収める。冒頭に「明治十一寅五月八日買入源三郎」、裏見返しに「九月二十日」の書き入れあり。[18]-1と刊記以外は同一内容。	往来物

[18]教本 教科書 (子供向け)	[18]-3	童訓往来新大成	どうくんおうらいしんたいせい	(龍章堂、森川保之・画)	刊	1	袋	25.4×18.5	「諸書物類製本所／皇都書林津逮堂／大谷 三條通御幸町角／吉野屋仁兵衛板」	内題・外題「〔童子使用／万海宝蔵〕童訓往来新大成」、柱題「童訓往来新大成」。「庭訓往来」、「実語教」、「童子教」などを収める。冒頭に「明治十一寅五月八日買入源三郎」、裏見返しに「九月二十日」の書き入れあり。 [18]-1、[18]-2 と裏見返し以外は同一内容。	往来物
[18]教本 教科書 (子供向け)	[18]-4	菊寿庭訓往来絵抄解	きくじゅていきんおうらいえしようにかい	歌川芳虎・画	刊	1	袋	24.9×17.6	「諸国發兌書林／奥州仙台 伊勢屋半右衛門／上州高崎 澤本屋要蔵／上州高崎 菊屋源兵衛／越後水原 渡辺兵吉／野州宇都宮 荒物屋伊右衛門／甲州八日町 藤屋伝右衛門／信州松本 高見屋甚左衛門／同善光寺 葛屋伴五郎／常州水戸 伊勢屋藤右衛門／会津若松 堺屋作左衛門／同 斎藤屋八四郎／下野佐原 正文堂利兵衛／江戸芝和泉屋市兵衛板」	内題「庭訓往来」、外題「菊寿庭訓往来絵抄解 完」、柱題「庭訓」。本文に「庭訓往来」、頭書には本文中に現れた語句の絵を配す。所蔵者の伝によれば、天保 15年[1844] 刊。	往来物
[18]教本 教科書 (子供向け)	[18]-5	新童子往来万世宝鑑	しんどうじおうらいばんせいほうかん	(小槻伊治・編)	刊	1	袋	25.8×18.5	享保17年[1732]刊。「享保十七〈壬／子〉三月吉日 大黒屋喜左衛門／敦賀屋九兵衛／鳥飼市兵衛」	内題「新童子往来万世宝鑑」、柱題「庭訓」。背に「森田氏」、上小口に「森田■蔵」、下小口に「田部氏」の書き入れあり。見返しの目録には、書名を中央に、左には本文の目録、右には頭書の目録を載せる。「庭訓往来」、「実語教」、「童子教」などを収める。冒頭に「怠」の印あり。	往来物
[18]教本 教科書 (子供向け)	[18]-6	明光大雑書千穂暦	みんこうおおざっしよせんしゅうれき	不明	刊	1	袋	25.3×18.3	宝暦11年[1761]刊。「宝暦第十一季巳正月吉辰／京都／書肆 寺町通蛸薬師下ル町／穂田屋平左衛門／麩屋町通誓願寺下ル町／八文字屋八左衛門／三條通寺町行当 (以下破れのため判読不可)」	内題「〔新／改〕明光大雑書千穂暦 全」。目録末尾に「今新に梓に行ふ此雑書は世に流布する処の／書に洩たるを補益し勿論證本に便りて改正し／略せるものは委しくなし繰ものは詳にくりて見／やすからしむるもの也」と載せる。後年、表紙・背・裏表紙を緑色の織物で装丁する。末尾に印あり。	占ト
[18]教本 教科書 (子供向け)	[18]-7	万宝古状揃文鑑	ばんぼうこじょうそろえぶんかん	歌川直政・画	刊	1	袋	25.3×17.1	安政3年[1856]刊。「天保十六年乙巳正月再刻／安政三年丙辰十一月再刻／書林／江戸馬喰町二丁目／錦森堂 森屋治兵衛板」	内題「万宝古状揃文鑑」、外題「万宝古状揃文鑑 完〈無点読本／頭書絵抄〉」、柱題「古状」。裏表紙に「信州高井郡／第四拾三区內／安源寺村言■沢文化出／高見澤文作之／篠原福松／篠原福松之」の書き入れあり。 [5]-15 とは見返しが異なる。	往来物
[18]教本 教科書 (子供向け)	[18]-8	永寿用文	えいじゅようぶん	不明	刊	1	袋	26.2×18.0	(安永5年[1776]刊)	柱題「永寿用文」。見返しに「無量／宝蔵」の字と目録を載せる。裏表紙欠。題箋を欠くが、目録を載せた副題箋のみ残る。「方巨山詠詩解」に始まり、「文通格式指南」、「廻状書様并口演」などの文例を載せる。所蔵者の伝によれば、享和元年 [1801] 刊。	往来物

[18]教本 教科書 (子供向け)	[18]-9	大全童子往来百家通	たいぜんどうじ おうらいひゃっ かつう	暁鐘成・編・画	刊	1	袋	25.3×18.3	天保8年[1837]刊。「浪華 暁鐘成纂校〈並〉画図／平安 龍章堂文章〈並〉巨書／浪華 浦辺昭註説〈並〉細書／天保八〈丁／酉〉歳孟春／嘉永五〈壬／子〉歳孟春再刻／書房 江戸 須原屋茂兵衛／京 錢屋惣四郎／大阪 敦賀屋九兵衛／秋田屋市兵衛／伊丹屋善兵衛／秋田屋太右衛門」	内題「大全童子往来百家通」、外題「大全（以下破れのため判読不可）」、柱題「大全童子往来」。裏表紙欠。冒頭に天保8年[1837]の題辞を付す。冒頭の目録は「巻首目録」と「巻中頭書楷下目録」に分かれる。「商売往来」、「義経腰越状」、「義経含状」などの文例のほか、「歴代文字之書体」等、文字や書に関する言説を載せる。見返し裏に、鶏の印多数あり。	往来物
[18]教本 教科書 (子供向け)	[18]-10	大宝庭訓往来	たいほうていき んおうらい	小川保麿・編、五十川久親・書	刊	1	袋	25.2×18.1	(天保15年[1844]刊) 「(以上破れのため判読不可) 洛士 五十川久親書／細書一般 洛士 池田東籬亭書／輯者 洛南 玉水亭保麻呂」	内題「大宝庭訓往来 全」、外題「〔頭書／増補〕大宝庭訓往来 全」、柱題「庭訓往来」。裏表紙欠。本文に「庭訓往来」、頭書に「十二ヶ月の異名并節々の故事」、「初心立花の心得」、「茶の湯の事并喫やうの事」等を載せる。	往来物
[18]教本 教科書 (子供向け)	[18]-11	実語教童子教絵抄	じつごきょうど うじきょうえし ょう	(槐亭賀全・編)	刊	1	袋	25.1×17.7	文久年間[1861-64]刊。「東都書林 浅草仁王門前角／大橋堂 小田原屋弥七板」	内題「〔文久新刻〕実語教童子教絵抄全〈誤字訂正／和俗文法〉」、外題「実語教童子教絵抄全〈和俗文法／幼学手引〉」、柱題「実語」・「童子」。「実語教」・「童子教」を上下2段組で載せ、頭書として本文に係る絵を載せる。	往来物
[18]教本 教科書 (子供向け)	[18]-12	庭訓往来諺解	ていきんおうら いげんかい	山崎久作	刊	1	袋	25.7×18.0	嘉永5年[1852]刊。「嘉永五子歳孟秋新刻／東都書肆 甘泉堂 和泉屋市兵衛版」「諸国書林／奥州仙台 伊勢屋半右衛門／甲府魚町 村田屋孝太郎／下総佐原 正文堂利兵衛／上州高崎 澤本屋要蔵／東都書林 日本橋通一丁目 須原屋茂兵衛／浅草茅町二丁目 須原屋伊八／芝神明前 岡田屋嘉七／日本橋通二丁目 小林新兵衛／本石町十軒店 英大助／横山町三丁目 和泉屋金右衛門／横山町一丁目 出雲寺萬次郎／日本橋通二丁目 山城屋佐兵衛」	内題「〔新刻／改正〕庭訓往来諺解」、外題「庭訓往来全」、柱題「庭訓諺解」。嘉永5年[1852]の序を付す。「庭訓往来」本文とその注釈、頭書に「庭訓往来」かな交じり文と、本文中の語句の絵を載せる。冒頭に印あり。背に「安政七年卯乙春キウツカヲス」の書き入れあり。	往来物
[18]教本 教科書 (子供向け)	[18]-13	庭訓往来	ていきんおうら い	不明	刊	1	袋	25.5×17.3	天明6年[1786]刊。「天明第六丙午孟春上桜／書林 御江戸常盤橋御門〈ヨリ〉本町筋北〈エ〉八丁目通油町／耕書堂 蔦屋重三郎蔵板」	内題「庭訓往来」、柱題「庭訓」。副題箋あり。裏表紙に書き入れあり。本文中に「遠州屋」の印あり。本文に「庭訓往来」本文を、頭書に「人間食時五恩解」、「〈真／草〉千字文」、「本朝書法〈七十／二例〉」等を配す。	往来物

[18]教本 教科書 (子供向け)	[18]-14	通宝用文如意書箱	つうほうようぶんにょいしょばこ	保井平右衛門	刊	1 袋	25.7×18.5	延享2年[1745]刊。「延享二〈乙ノ丑〉歳正月穀旦ノ京書林 堀川通綾小路下ル町ノ錢屋庄兵衛版」	内題「新刊通宝用文如意書箱」。末尾に自跋を付す。手紙の文例集と、頭書として「当流騃方手引」、「万宝字尽」、「小野篁哥字尽」等載せる。	往来物
[18]教本 教科書 (子供向け)	[18]-15	(実語教童子教絵抄)	じつごきょうどうじきょうえしやう	千形仲道・筆	刊	1 袋	25.2×17.9	天保11年[1840]刊。「天保十一〈壬〉子年春正月再刻ノ江戸書林 馬喰町式丁目角ノ西村屋與八梓」	柱題「実童」。前半に「実語教」・後半に「童子教」を収める。それぞれ頭書に「実語教絵抄」・「童子教絵抄」として、本文中の語句を絵入りで解説する。裏表紙に書き入れあり。	往来物
[18]教本 教科書 (子供向け)	[18]-16	実語教童子教	じつごきょうどうじきょう	不明	刊	1 袋	22.4×15.4	「京都寺町松原上〈ル〉町西側ノ菊屋七郎兵衛新刻」	外題「〔童ノ宝〕実語教童子教 全」、柱題「実」・「童」。前半に「実語教」、後半に「童子教」を配し、頭書として「諸礼図式」、「八算わり声」等を収める。末尾に「万宝古状揃大全」、「万宝庭訓往来」、「図入算法早覚」の版行目録を付す。表紙・裏表紙に「藤原姓定■蔵」の書き入れあり。	往来物
[18]教本 教科書 (子供向け)	[18]-17	謹身往来	きんしんおうらい	内山松陰・書	刊	1 袋	22.7×16.8	安政3年[1856]刊。「天保十四〈癸〉卯七月発板ノ安政三〈丙〉辰年正月再板 東都浅草観音境内ノ近江屋太吉」	内題「謹身往来」、柱題「謹身」。冒頭数丁のみ、頭書として「仁」・「義」・「礼」・「智」・「忠」・「信」・「孝」・「悌」について絵入りで解説する。	往来物
[18]教本 教科書 (子供向け)	[18]-18	絵本童子教	えほんどうじきょう	(岡田玉山・画)	刊	1 袋	22.3×15.6	ナシ (文化3年[1806]刊)	巻3存 (全5巻5冊)。内題「絵本童子教」、柱題「童子教画本 卷之三」。版心下部に「五書房」とあり。裏見返しに「■■ノ平野津弥」の書き入れあり。表紙・裏表紙に植物の落書きあり。	往来物
[18]教本 教科書 (子供向け)	[18]-19	実語教童子教余	じつごきょうどうじきょうよし	溪斎善次郎	刊	1 袋	18.1×11.9	嘉永5年[1852]刊。「天保十五甲辰正月ノ嘉永五壬子十月再刻ノ東都書肆 横山町三丁目ノ和泉屋金右衛門ノ本銀町河岸ノ山城屋新兵衛」「三都書林ノ京吉野屋勘兵衛ノ大坂 敦賀屋九兵衛ノ同 綿屋喜兵衛ノ東都 須原屋茂兵衛ノ同 同新兵衛ノ同 山城屋佐兵衛ノ同 同政吉ノ同 出雲寺万次郎ノ同 和泉屋市兵衛ノ同 山口屋藤兵衛ノ同 森屋治郎兵衛ノ同 丁子屋平兵衛ノ同 山寄屋清七ノ同 藤岡屋慶治郎ノ日本橋通三丁目 青木屋嘉助版」	内題「頭書絵註解ノ〈実語教ノ童子教〉余師」、外題「実語教童子教余師 完」、柱題「実語余師」・「童子余師」。末尾に「衆富閣蔵書目記」を付す。冒頭・末尾に蔵書印「久保田」あり。裏表紙に「神道小教院ノ生徒ノ(かすれのため判読不可) 寮久保田勇太郎」の書き入れあり。	往来物
[18]教本 教科書 (子供向け)	[18]-20	碧玉庭訓往来絵抄	へきぎよくていきんおうらいえしょう	歌川貞房・画	刊	1 袋	14.0×9.5	ナシ	内題「碧玉庭訓往来絵抄」、柱題「庭訓」。本文に「庭訓往来」、頭書として道具・家屋の部位・食物等の名を絵入りで載せる。裏見返しに「中之島ノ尾林藤作郎」の書き入れあり。	往来物

[18]教本 教科書 (子供向け)	[18]-21	訓蒙窮理図解	きんもうきゅうりずかい	福沢諭吉	刊	3	袋	18.0×12.0	巻3「〈明治九年／二月二日〉版權免許／東京第二大区九小区／三田式町目拾三番地／福澤諭吉」	巻1・巻2・巻3存 (全3巻3冊) 内題・柱題「〈訓／蒙〉窮理図解」。巻1に、慶応4年[1868]の序を付す。巻1裏表紙に「久保田■■」の書き入れあり。上欄に書き入れ多数。3冊まとめて紙製の箱に収める。箱の背に「訓蒙窮理図解 福沢諭吉」とあり。	物理
[19]教養 小笠原流	[19]-1	(百人一首)	ひやくにんいつしゅ	不明	刊	1	袋	25.5×17.8	明和5年[1768]刊。「明和五 (戊／子) 年／浪華書肆 大坂心斎橋北つめ／泉屋卯兵衛板」	柱題「百人一首」。本文に百人一首を、頭書に天神や皇后・姫の説話、大和言葉載せる。裏見返しの刊記横に、「はちかづき」、「金葉百人一首」、「女中庸瑠璃箱」、「女書用大全」等の版行目録を付す。裏表紙に「安政七 (庚／申) 年 (以下破れのため判読不可)／駒鞍邑／青龍山／神宮寺／新調 (以下破れのため判読不可)」の書き入れあり。	百人一首 女子教育
[19]教養 小笠原流	[19]-2	小笠原諸礼大全	おがさわらしょ れいたいぜん	(岡田玉山)	刊	1	袋	21.7×16.5	文化6年[1809]刊。「文化六己巳年開板／京都 三條通御幸町 吉野屋仁兵衛／江戸 日本橋南老丁目 須原屋茂兵衛／日本橋南式丁目 山城屋佐兵衛／中橋広小路町 西宮屋弥兵衛／大坂 心斎橋通安土町南入 河内屋和助／心斎橋通北久太郎町 河内屋喜兵衛／心斎橋通博労町 河内屋茂兵衛」	巻下存 (全3巻3冊)。内題 (目録題)「小笠原諸礼大全 下之巻」、内題 (見返し題)「小笠原 下之巻／諸礼大全／附式礼用文章」。手紙の文例集。序に「手習ふうちに走り廻りの応答無礼の事なく文通の間にいたり滞事なき手紙等を調る一助とす手本」とある。。	武家故実 礼法
[19]教養 小笠原流	[19]-3	理礼氏薬物学	りれいしやくぶ つがく	理礼 (ライリー・ジョン・キャンベル) ・著、小林義直・訳	刊	1	袋	22.5×15.1	ナシ (明治4年[1871]序)	巻14存 (全17巻)。内題「理礼氏薬物学 巻之十四」、外題「理礼氏薬物学 十四」、柱題「薬物学 巻之十四」。後年のものと思われる手書きの副題箋が2枚、目録を記す (うち1枚は剥がれのため、冒頭にはさむ)。	薬物
[19]教養 小笠原流	[19]-4	小笠原流躰方百ヶ条	おがさわらしつ けかたひゃっか じょう	下河邊拾水	刊	1	袋	22.2×15.4	ナシ	内題「小笠原流躰方百ヶ条」、外題「〔児童躰方／画図手引〕小笠原諸礼大全 〈百ヶ条の (以下掠れのため判読不可)〉」、柱題「躰方」。 [19]-5 に似た表紙・裏表紙を付すが、揃いではないと思われる。	武家故実
[19]教養 小笠原流	[19]-5	小笠原諸礼大全	おがさわらしょ れいたいぜん	(岡田玉山)	刊	1	袋	22.1×15.4	ナシ (文化6年[1809]刊)	巻中存 (全3巻3冊)。外題「〔児童躰方／画図手引〕小笠原諸礼大全 中」。丁数が「四十」から始まり、「五十六畢」まで続いたのち、丁数のない「当流小笠原折方目録」が入り、以降「下ノ二」から「下廿二」までを収める。もとは別だったものを合冊したか。各丁の中に白紙をはさんで綴じる。見返しに蔵書印「前田之章」あり。 [19]-4 と似た表紙であるが、揃いではないと思われる。所蔵者の伝によれば、明治14年[1881]刊。	武家故実 礼法

[19]教養 小笠原流	[19]-6	小謡諸祝言頭書諸礼式能然一覧	こうたいしょし ゆうげんとうし よしよれいしき のうぜんいちらん	不明	刊	1 袋	22.2×16.2	ナシ	内題（目録題）「小謡目録 頭書小笠原諸礼 能造物并道具図」、外題「小謡／諸祝言／頭書／諸礼式／能然一覧」、柱題「こうたい」。Cinii Booksによれば、国立能楽堂図書館が所蔵する『宝生小謡諸祝言：明治新版』（明治26年[1893]刊）の別書名が、本書の外題と一致する。目録と本文欄外に、朱による数字の書き入れあり。	謡曲
[19]教養 小笠原流	[19]-7	三教童諭	さんきょうどう ゆ	思恩堂非得・作、 芳田月長・画	刊	1 袋	22.2×15.9	文政3年[1820]刊。「文政三歳（庚／辰）八月発行／大坂長堀橋北詰東／大和屋四郎兵衛板」	附録存（全3巻附録1巻4冊）。内題・柱題「三教童諭附録」。表紙・裏表紙に型押しの文字あり。裏見返しに書き入れあり。	教訓
[19]教養 小笠原流	[19]-8	天保三十六家絶句	てんぼうさんじ ゅうろっかぜっく	三上九如・編	刊	1 袋	22.5×15.9	ナシ	巻上存（全3巻3冊）。内題「天保三十六家絶句」、外題「天（破れ）句（以降も破れのため判読不可）」、柱題「天保三十三家絶句巻上」。見返しに「戊戌孟春新鐫」・「浪華 種玉堂蔵梓」とあり。裏見返し裏に蔵書印「松村」あり。	漢詩
[19]教養 小笠原流	[19]-9	米菴墨談	べいあんぼくだん	市河米庵・述	刊	1 袋	22.9×15.1	ナシ	続編巻1存（全2編6巻6冊）。内題「墨談続編巻之一」、外題「米菴墨談続編〈巻一〉」、柱題「米菴墨談 続編巻一」。文政10年[1827]の序を付す。下小口に「米庵墨談続上」の書き入れあり。見返しに印あり。	書道
[19]教養 小笠原流	[19]-10	目録	もくろく	高浜為平？	写	1 袋	24.8×17.0	ナシ	内題「目録」、外題「目録」。冒頭「嘉永七年甲寅㊦年間諸国々共大■之／儀相続キ候ニ付左ニ相記し置也」とあり、安政の地震の記録を写したもの。末尾に「安政二乙卯三月十二日御触」を載せる。	記録
[19]教養 小笠原流	[19]-11	秋草	あきくさ	（伊勢貞丈）	写	1 袋	24.3×16.8	文政年間[1818-30]写。「右者文政年中写／筆者／太吉」	1冊存（全3巻）。内題「秋草」、外題「秋草 全」。安永6年[1777]の自跋を付す伊勢貞丈『秋草』（『四季草』の内）を、文政年間に書写したもの。	武家故実
[20]地理	[20]-1	輿地誌略	よちしりゃく	内田正雄・編	刊	1 袋	25.4×17.4	明治6年[1868]刊。「明治六年十月／小田県翻刻／御用製本所 備中笠岡／森田佐平」	巻3存（全12巻13冊）。内題「輿地誌略巻之三」、外題「〔翻／刻〕輿地誌略 三」、柱題「輿地誌略 巻三」。版心下部に「大学南校」とあり。副題箋あり。末尾に印「松原」等あり。	外国地誌
[20]地理	[20]-2	輿地誌略	よちしりゃく	内田正雄・編	刊	2 袋	25.3×18.0	ナシ	巻1・巻4存（全12巻13冊）。内題「輿地誌略巻一（・巻四）」、外題「〔官／版〕輿地誌略 一（・〈二篇一〉四）」、柱題「輿地誌略 巻一（・巻四）」。巻1に明治3年[1870]の序・自序を付す。版心下部に巻1「大学南校」、巻4「文部省」、いずれも見返しに「山梨県重版（印）」とあり。いずれも副題箋あり。巻4末尾に「十四年正月陸奥言フ／雨多 赤雪（以下薄くて判読不可）」の鉛筆での書き入れあり。[20]-3と寸法・状態が似る。	外国地誌
[20]地理	[20]-3	輿地誌略	よちしりゃく	内田正雄・編	刊	1 袋	25.8×18.1	「發兌書肆 須原屋茂兵衛／山城屋佐兵衛／岡田屋嘉七／和泉屋金右衛門／和泉屋市兵衛／紀伊国屋源兵衛／出雲寺万次郎／三家村佐平」	巻6存（全12巻13冊）。内題「輿地誌略巻六」、外題「〔官／版〕輿地誌略〈二篇三〉六」、柱題「輿地誌略巻六」。副題箋あり。版心下部に「文部省」とあり。[20]-2と寸法・状態が似るも、刊記が異なる。	外国地誌

[20]地理	[20]-4	輿地誌略	よちしりゃく	内田正雄・編	刊	1	袋	22.9×17.1	ナシ	巻4存（全12巻13冊）。内題「輿地誌略二篇」、外題「〔官／許〕輿地誌略 四」、柱題「輿地誌略 巻之四」。副題箋あり。見返しに「文部省／輿地誌略／飾磨県蔵板」とあり。	外国地誌
[20]地理	[20]-5	輿地誌略	よちしりゃく	内田正雄・編	刊	1	袋	24.5×17.4	ナシ	内題「輿地誌略巻五」、柱題「輿地誌略 巻五」。版心下部に「大学南校」とあり。見返し・本文冒頭にかけて「天田郡日置校」・「地理科共十二冊／五冊／明治十二年十一月求」等の蔵書印あり。	外国地誌
[20]地理	[20]-6	西国三十三所名所図会	さいごくさんじ ゆうさんしよめ いしよずえ	暁鐘成・作、松川 半山、浦川公佐・ 画	刊	1	袋	25.5×18.1	ナシ（嘉永元年[1848]自序、嘉永6年[1853]刊）	巻7存（全8巻10冊）。内題「西国三十三所名所図会巻之七」、外題「西国名所図会〈大和国〉九」。冒頭に蔵書印「No／昭和 求／P.Y.／安定楼文庫」あり。	地誌
[20]地理	[20]-7	河内名所図会	かわちめいしよ ずえ	秋里籬島・著、丹 羽桃溪・画	刊	1	袋	26.2×18.4	享和元年[1801]刊。「享和元（辛／酉）歳秋九月／皇都書林 出雲寺文治郎／小川多左衛門／殿為八／浪華書林 高橋平助／柳原喜兵衛／森本太助」	巻3存（全6巻6冊）。内題「河内名所図会巻之三」、外題「河内名所図会 前篇下」。末尾に「籬島先生著述品目」として版行目録を付す。	地誌
[20]地理	[20]-8	日本山海名産図会	につぼんさんか いめいさんずえ	法橋関月・画図	刊	1	袋	25.0×17.8	寛政11年[1799]刊。「寛政十一（己）末年正月発行／浪華書林 吉田松林堂／梶木町渡辺筋／播磨屋幸兵衛／心斎橋南久太郎町／塩屋長兵衛／同／塩屋 卯兵衛」・「文栄堂蔵版／阪府書林 東区南久宝町四丁目 八番地／前川善兵衛」	巻5存（全5巻5冊）。内題「日本山海名産図会巻之五」、外題「山海名産図会 五」。寛政10年[1798]の跋を付す。冒頭に印あり。見返しに「Oho Farou 1903」の書き入れあり。	地誌
[20]地理	[20]-9	輿地誌略	よちしりゃく	内田正雄・編	刊	1	袋	25.3×18.0	「〈山梨県／師範学校〉御書籍發兌／書林 甲府常盤町／内藤伝右衛門／全／同店」	巻6存（全12巻13冊）。内題「輿地誌略巻六」、外題「〔官／版〕輿地誌略〈二篇三〉六」、柱題「輿地誌略 巻六」。副題箋あり。版心下部に「文部省」とあり。見返しに「丸川藤■」の書き入れあり。[20]-2・3と寸法・状態が似る。	外国地誌
[20]地理	[20]-10	輿地誌略	よちしりゃく	内田正雄・編	刊	1	袋	25.3×17.9	ナシ	巻2存（全12巻13冊）。内題「輿地誌略巻二」、外題「〔官／版〕輿地誌略 二」、柱題「輿地誌略 巻二」。副題箋あり。版心下部に「大学南校」とあり。[20]-2～5・9・11に同一書名あり。所蔵者の伝によれば、明治3年[1870]刊。	外国地誌
[20]地理	[20]-11	輿地誌略	よちしりゃく	内田正雄・編	刊	1	袋	25.4×18.0	ナシ	巻4存（全12巻13冊）。内題・柱題「輿地誌略巻四」、外題「〔官／版〕輿地誌略〈二篇一〉四」。副題箋あり。版心下部に「文部省」とあり。見返しに「三万部限／輿地誌略／山梨県重版（印）」とあり。[20]-10と状態が酷似する。	外国地誌

[20]地理	[20]-12	輿地誌略	よちしりやく	内田正雄・編	刊	1	袋	25.0×17.3	明治13年[1880]刊。「明治七年三月刻成／同十三年十二月／発行書肆／甲府 内藤傳右衛門（印）／東京 同支店」	巻7存（全12巻13冊）。内題・柱題「輿地誌略巻七」、外題「〔官／版〕輿地誌略〈二篇〉七」。副題箋あり。版心下部に「大学南校」とあり。見返しに「中博士内田正雄算輯 七之巻／輿地誌略／山梨県翻刻」とあり。 [20]-13 と同巻であるが、状態が異なる。	外国地誌
[20]地理	[20]-13	輿地誌略	よちしりやく	内田正雄・編	刊	1	袋	25.3×17.9	明治7年[1874]刊。「明治七年三月刻成／発行書肆／甲府 内藤傳右衛門（印）」	巻7存（全12巻13冊）。内題・柱題「輿地誌略巻七」、外題「〔官／版〕輿地誌略〈二篇〉七」。副題箋あり。版心下部に「文部省」とあり。見返しに「三万部限／輿地誌略〔二／篇〕／山梨県重版（印）」とあり。冒頭・末尾に「嵯峨氏」の蔵書印あり。下小口に「輿地誌略七」の書き入れあり。 [20]-12 と同巻であるが、状態が異なる。	外国地誌
[20]地理	[20]-14	万国地誌略	ばんこくちしりやく	師範学校・編	刊	1	袋	20.7×14.0	明治11年[1878]刊。「明治十一年一月十一日翻刻御届／同一月刻成／翻刻人 大阪府平民／梅原亀七／大阪府下第一大区八小区／備後町四丁目十一番地」	巻3存（全3冊）。内題・柱題「万国地誌略巻之三」、外題「〔翻／刻〕〈師範学／校編輯〉万国地誌略 三」。版心下部に「文部省」とあり。見返しに「師範学校編輯 第三冊／〔翻／刻〕万国地誌略／〈明治十一年／一月御届〉梅原蔵版」とあり。 [20]-15 に同一書名（改正版）あり。	外国地誌
[20]地理	[20]-15	万国地誌略	ばんこくちしりやく	師範学校・編	刊	1	袋	21.8×14.4	明治14年[1881]刊。「明治十四年一月二十九日出版御届／翻刻人 原亮三郎／日本橋区本町三丁目十七番地」	巻3存（全3冊）。内題・柱題「万国地誌略巻之三」、外題「〈師範学／校編輯〉万国地誌略〈改正〉巻三」。版心下部に「文部省」とあり。袋に「師範学校編輯 三之巻／万国地誌略／〈明治十三年／九月改正〉文部省」と専売の印あり（かすれのため判読不能）、「三部合口又」の書き入れあり。 [20]-14 に同一書名（改正前の版）あり。	外国地誌
[20]地理	[20]-16	日本地誌略	にほんちしりやく	師範学校・編	刊	1	袋	21.2×14.7	明治7年[1874]刊。見返し「師範学校編輯／日本地誌略／〈明治七年／八月改正〉文部省刊行」	巻1存（全4巻4冊）。内題・柱題「日本地誌略巻之一」、外題「日本地誌略巻之壹」。版心下部に「文部省」とあり。冒頭に蔵書印あり。朱の書き入れ多数あり。背の上下部分を布貼りで補強する。	地誌
[20]地理	[20]-17	各国史略	かつこくしりやく	（谷井元次郎／田中耕造）	刊	1	袋	18.2×12.5	ナシ（明治5年[1872]刊）	巻2存（全3巻3冊）。内題・柱題「各国史略巻之二」、外題「■...■史略 中」。冒頭・末尾に蔵書印複数あり。	外国地誌
[21]囲碁	[21]-1	新撰碁経大全	しんせんぎきょうたいぜん	秋山仙朴	刊	1	袋	25.8×19.2	享保10年[1725]刊。「享保十乙巳年孟夏吉旦／古今当流碁経〈秋山仙朴著〉出来」	巻下存（全3巻3冊）。外題「〔秘伝／首書〕新撰碁経大全下」、柱題「碁経大全下」。匡郭なし。裏見返しに「松浦久作」の書き入れあり。 [21]-3 と同書名であるが、状態が異なる。	囲碁
[21]囲碁	[21]-2	碁経衆妙	ぎきょうしゅうみょう	船橋元美	刊	2	袋	25.7×17.6	（文化9年[1810]刊）	巻1・巻2存（全2巻付1巻4冊）。内題「碁経衆妙」、外題「碁経衆妙〈生之部／死之部／点之部〉一」・「碁経衆妙〈却之部／攻之部〉二」、柱題「衆妙巻之一（・巻之二）」。巻1見返しに「書堂 青藜閣發兌」とあり。巻1に文化8年[1811]の自序を付す。匡郭上下のみあり。	囲碁
[21]囲碁	[21]-3	碁経大全	ごけいたいぜん	（秋山仙朴）	刊	1	袋	25.3×18.0	ナシ（享保10年[1725]刊）	巻中存（全3巻3冊）。柱題「碁経大全中」。匡郭なし。朱による書き入れ多数あり。 [21]-1 と同書名であるが、状態が異なる。	囲碁

[21]囲碁	[21]-4	碁立網篩	ごだてきぬぶる い	(山本喜六)	刊	3 袋	26.3×18.5	ナシ (天明6年[1786]序、天明7年[1787]]刊)	前巻 2 ・前巻 4 ・後巻 7 存 (全 2 編 8 巻 8 冊)。内題「碁立網篩前巻二 (・前巻四・後篇巻三)」、外題「碁立網篩前編二 (・後編七)」、柱題「碁立網篩 巻之二 (・巻之四・巻之七)」。 巻4 のみ外題なし。下小口にそれぞれ「二」・「四」・「七」の書き入れあり。いずれも冒頭に蔵書印あり。	囲碁
[21]囲碁	[21]-5	方圓新法	ほうえんしんぽう	村瀬秀甫	刊	2 袋	26.0×18.5	明治15年[1882]刊。巻下「明治十五年五月十九日版權免許／同年九月廿五日出版／著者 東京府平民／村瀬秀甫／神田区小川町二十三番地／出版人 和歌山県平民／北畠茂兵衛 (印)／日本橋区通壹丁目十五番地寄留／発売所 方圓社／同区三丁目四番地」	内題「方圓新法」、外題「〔打碁／定石〕方圓新法 (村瀬秀甫著) 上 (・下)」、柱題「方圓新法上 (・下)」。 巻上 に明治 15 年[1882]の序、 巻下 に同年の跋を付す。	囲碁
[21]囲碁	[21]-6	新撰碁経	しんせんごけい	(秋山仙朴)	刊	1 袋	25.8×18.2	ナシ (享保10年[1725]刊)	巻下存 (全 3 巻 3 冊)。外題「新撰碁経 下」。冒頭に蔵書印「松嶋／藤井／仲出町」あり。朱による書き入れ多数あり。匡郭なし。 [21]-3 が別書名と思われるが、状態が異なる。	囲碁
[21]囲碁	[21]-7	碁立定石集	ごだてじょうせきしゅう	(玄々斎主人)	刊	1 袋	26.1×18.0	ナシ (寛政5年[1793]刊)	巻 2 存 (全 3 巻付 1 巻 4 冊)。柱題「碁立定石集」。冒頭に蔵書印あり。別書名「囲碁定石集」か。	囲碁
[21]囲碁	[21]-8	碁立四十番	ごだてよんじゅうばん	(玄々斎主人)	刊	1 袋	26.2×18.0	ナシ (寛政5年[1793]刊)	外題「(以上掠れのため判読不可) 四十番 三」、柱題「碁立四十番 巻之三」。冒頭に蔵書印あり。別書名「囲碁定石集」か。	囲碁
[21]囲碁	[21]-9	置碁自在	おきごじざい	(服部因淑)	刊	1 袋	25.3×17.5	ナシ (文政7年[1824]刊)	巻 4 存 (全 10 冊)。内題「置碁自在」。各丁右上上部に「四目置之部」とあり。	囲碁
[21]囲碁	[21]-10	国技観光	こくぎかんこう	(本因坊丈和)	刊	1 袋	25.4×18.3	明治期。「碁経書類出版所 (碁経書籍 沢山／有之候間御入／用ノ諸君ハ目／録進呈スベシ) / (印) / 発行所 大阪市東区博労町四丁目廿七番屋敷／青木恒三郎／印刷者 大阪市南区清水町百三十五番屋敷／篠原宗治郎／製本／発売所 大阪市心斎橋筋博労町／青木嵩山堂／発売所 東京市日本橋区通壹丁目／青木嵩山堂／全 勢州四日市港堅町／嵩山堂支店／全 京都市寺町通二条下ル／山田直三郎」	巻 4 存 (全 4 冊)。外題「〔石立／擲碁〕国技観光 巻四」、柱題「静」。文化 10 年[1813]から文政 6 年[1823]までの囲碁の記録。	囲碁
[21]囲碁	[21]-11	碁経精妙	ごきょうせいみょう	林元美	刊	2 袋	25.3×18.0	ナシ (天保6[1835]年刊)	巻 1 ・巻 3 存 (全 4 巻 4 冊)。内題「碁経精妙」、外題「碁経精妙 巻一 (巻三)」、柱題「精妙巻一 (巻三)」。 巻1 に天保 6 [1835]年の序を付す。	囲碁

[21]囲碁	[21]-12	囲碁妙伝	いごみょうでん	井上因碩・編	刊	1	袋	24.3×17.6	嘉永5年[1852]刊。「嘉永五年壬子初春／竹雨亭藏梓／売払書肆 江戸日本橋通一丁目／須原屋茂兵衛／同浅草茅町二丁目／須原屋伊八／京寺町通松原／勝村治右衛門／大阪心斎橋通筋安堂寺町／秋田屋太右衛門」	巻4存（全4冊）。外題「囲碁妙伝 商」、柱題「妙伝巻四」。表紙に書き入れあり。見返しに蔵書印「津山／牧山」あり。	囲碁
[21]囲碁	[21]-13	碁経大全	ごけいたいぜん	(秋山仙朴)	刊	1	袋	25.7×18.5	ナシ	柱題「碁経大全中」。囲碁の棋譜。各丁に朱による書き入れあり。見返しに書き入れあるも、擦れのため判読不能。 [21]-1 、 [21]-3 と同書名だが、状態が異なる。	囲碁
[21]囲碁	[21]-14	新選圍棋大全	しんせんいごたいぜん	秋山仙朴	刊	1	袋	18.2×12.7	明治15年[1882]刊。「明治十五年八月四日御届／全十五年八月廿日出版／定価金三拾八錢／著者 故人／秋山仙朴／出版人 東京府平民／大澤大三郎／神田区岩水町四十一番地／發兌人 安田恒太郎／日本橋区鉄炮町廿五番地／松山堂書舗／京橋区南伝馬町一丁目／東京／発売／書肆／北畠茂兵衛／山中市兵衛／稲田佐兵衛／丸家善七／大倉孫兵衛／吉川半七／小林新造／山中孝之助／同北郎／松田幸助／牧野吉兵衛／覚張栄二郎／鈴木忠造／東京／東生亀次郎／石川治兵衛／小林喜右エ門／新川藤兵衛／浅倉久兵衛／別所平七／中外堂梅次郎／江島喜兵衛／北沢伊八／大阪／松村九兵衛／前川善兵衛／岡田茂兵衛／西京／田中治兵衛」	外題「〔鼈頭／秘伝〕新選圍棋大全〈秋山仙朴著〉下」。囲碁の棋譜。柱題はないが、丁数を「下ノ一」、「下ノ二」と記す。	囲碁
[21]囲碁	[21]-15	当流碁経大全	とうりゅうごきょうたいぜん	秋山仙朴	刊	1	袋	17.7×12.3	ナシ	内題「當流碁経大全」、外題「（以上破れのため判読不能）新撰碁経大全 全」。享保5年[1720]の自序を付す。囲碁の棋譜。本文中・末尾に蔵書印あり。見返しに「信州諏方」等の書き入れあり。	囲碁
[22]教本 教科書（女性向け）	[22]-1	女用婦見硯	じょようふみすずり	不明	刊	1	袋	22.0×14.9	ナシ	内題「女用婦見硯」、外題「（以上破れのため判読不能）女用婦見硯 全」。文海堂主人による序を付す。節句の挨拶や婚礼・出産などに係る書簡文集。頭書には、化粧や染め物などの解説を付す。所蔵者の伝によれば、天保4年[1833]刊。	往来物

[22]教本 教科書 (女性向け)	[22]-2	女庭訓御所文庫	おんなていきん ごしょぶんこ	月岡昌信・画	刊	1	袋	25.2×18.7	天保11年[1840]刊。「天保十一年〈庚／子〉孟春／江戸 須原屋茂兵衛／大阪 秋田屋市兵衛／京都 勝村治右衛門／■屋権兵衛 (以下破れ)」	内題「御所当流女嬬方／女庭訓御所文庫／万葉教訓女宝鑑」、外題「〔■／和漢女礼式／絵抄〕女庭訓御所文庫」、柱題「女庭訓」。副題箋あり。「紫式部石山の記」、「源氏香の図」、「源氏和歌貝合の図」などの源氏物語に関する内容を冒頭に配し、「女教訓嬬方」、「手習并女文字の始」などを収める。[22]-3に同書名 (同内容) あり。	往来物、女子
[22]教本 教科書 (女性向け)	[22]-3	女庭訓御所文庫	おんなていきん ごしょぶんこ	月岡昌信・画	刊	1	袋	25.7×19.7	文化14年[1817]刊。「文化十四年丑冬 求板／皇都書林 東六条下珠数屋敷町／丁子屋九郎右衛門板／同町／山田権兵衛元」	内題「御家当流女嬬方／女庭訓御所文庫／万葉教訓女宝鑑」、柱題「女庭訓」。[22]-2に同書名 (同内容) あり。	往来物、女子
[22]教本 教科書 (女性向け)	[22]-4	女今川宝嶋台	おんないまがわ たからのしまだ い	松陰堂主人	刊	1	袋	22.0×15.7	天保9年[1838]刊。「天保九戌年正月発行／東都書林 浅草並木町 葛屋重三郎／芝神明前 岡田屋嘉七／同三嶋町 和泉屋市兵衛板」	内題「女今川宝嶋台」。「今川になぞらへて自をいましむ制詞の條々」 (女今川) を収める。見返しに「惣目録」を配し「六歌僊の図」、「仮名起の事」、「女手習絵解」などを挙げるが、冒頭3丁と頭書部分の目録。裏見返しに「東都書林甘泉堂泉屋市兵衛蔵板諸目録」を付す。	往来物、女子
[22]教本 教科書 (女性向け)	[22]-5	女今川教鑑	おんないまがわ おしえかがみ	不明	刊	1	袋	25.7×17.8	天保7年[1836]刊。「天保七申初春再板／東都書肆 日本橋通貳町目／小林新兵衛」	外題「〔天保／新版〕女今川教鑑 全」、柱題「女今川」。冒頭に「七夕まつり」の図、頭書に「七夕の哥」を配し、以降は「今川になぞらへて自をいましむ制詞条々」 (女今川) を載せる。頭書として「三十六歌仙」、「色紙短冊押法」などがある。裏表紙・見返しに、字の練習と思われる書き入れあり。	往来物、女子
[22]教本 教科書 (女性向け)	[22]-6	(女今川)	おんないまがわ	不明	刊	1	袋	25.2×18.0	「大坂心齋橋筋北久宝寺町／書林 河内屋源七郎蔵版」	内題・外題・柱題、いずれもなし。見返しに和歌三神 (人麿大明神・住吉大明神・玉津嶋大明神) の画と歌を載せる。冒頭5丁に「祝言千世見草」、以降は「今川になぞらへて自をいましむる制詞条々」 (女今川) を収める。頭書として、女房三十六歌仙 (一宮紀伊・式乾門院御匣・相模・藻壁門院少輔・高内侍・後嵯峨院中納言典侍)、「女中よろつ物くひやう」、「けしやうの巻」を載せる。所蔵者の伝によれば、書名は「女庭訓往来永代蔵」。	往来物、女子

[22]教本 教科書 (女性向け)	[22]-7	女今川操鑑	おんないまがわ みさおかがみ	不明	刊	1	袋	25.4×17.5	安政2年[1855]刊。「安政二〈乙／卯〉年正月再刻／東都書林 日本橋通貳丁目／山城屋佐兵衛板」	外題「〔大字／新版〕女今川操鑑 全」。見返しに「改正新携」、「女今川」、「玉山堂梓」、「和歌三神」、「女手習状」、「和歌三聖」と書かれた画が載る。内容は「今川になぞらへて自をいましむ制詞の條々」（女今川）、頭書として「和歌三神之図」、「中古和歌三聖之図」、「女手習状」を収める。各丁表の喉に丁数が載るが、「十五」から始まる。裏見返しに書き入れあり。	往来物、女子
[22]教本 教科書 (女性向け)	[22]-8	女今川錦の囊	おんないまがわ にしきのふくろ	佐藤慎斎晁・書、 大澤貞房・画	刊	1	袋	25.5×17.8	天保13年[1842]刊。「天保十三〈壬／寅〉年初春需に应して／佐藤慎斎晁書之／東都書林 馬喰町二丁目 菊屋幸三郎藏板」	内題「女今川錦の囊」、柱題「女今川」。表紙に「七夕の万左本」の朱の書き入れあり。内容は「今川になぞらへて自を禁むる制詞の条々」（女今川）、頭書として「三十六人女歌仙」、「正月七日わかなの節句」、「三月三日もゝの節句」、「五月五日あやめの節句」、「七月七日七夕節句」、「九月九日菊重の節句」、琴と三味線・提と鉾子の図が載る。	往来物、女子
[22]教本 教科書 (女性向け)	[22]-9	女用文章宝鑑	おんなようぶん しょうたからか がみ	不明	刊	1	袋	25.6×18.1	天保11年[1840]刊。「天保十一年庚子正月新刻／東都書林 日本橋通壹丁目／須原屋茂兵衛」	内題「女用文章宝鑑」、外題「女用文章宝かゝみ」。副題箋あり。内容は書簡文集、頭書あり。裏表紙に「慶應二〈丙／寅〉三月／■■■■…■■■■／斎藤斎蔵」、本文中ほどに「諏訪大／明神宮」、背に書き入れあり。	往来物、女子
[22]教本 教科書 (女性向け)	[22]-10	婦宝文庫	おんなたからぶ んこ	不明	刊	1	袋	24.7×18.2	天保4[1833]年刊。「天保四巳年春発行／江戸書林 日本橋通一丁目 須原屋茂兵衛／浅草茅町二丁目 同伊八」	内題（目録題）「卷中婦宝文庫」、外題「婦宝文庫」。冒頭に「能書絶妙の図」・「画図入神の図」などを配し、本文に「女文ちらし書十三体」・「年中用文章」、頭書として「伊呂波文字のおこり」・「平仮名の本字」・「倭語来由并仮名遣法」・「七小町図并詠歌」など、末尾に「文封じ様の高下並ニ脇付書法」・「年中文の詞種」などが載る。見返しに印あり（判読不能）。	往来物、女子
[22]教本 教科書 (女性向け)	[22]-11	永代大雑書三世相	えいたいおおざ っしょんぜそ う	不明	刊	1	袋	18.9×12.7	ナシ（天保11年[1840]刊）	外題「〔塚田／為徳／編輯〕永代大雑書三世相 全」、柱題「大雑」。暦による吉凶や生まれ年の干支での占い。冒頭に「須弥山」の図、「地底鯰之図」などを配すほか、「産前悪き食物」・「同よきもの」など妊娠・出産に係る知識が載る。裏表紙に書き入れあり。所蔵者の伝によれば、明治16年[1883]刊。	占ト

[22]教本 教科書 (女性向け)	[22]-12	女小学教草	おんなしょうがくおしえぐさ	不明	刊	1	袋	25.8×18.6	ナシ	内題「女小学」、外題「〔■〕女小学教草」、柱題「女小学」。本文は「女小学」。冒頭に「貝合之記」・「歌かるたの記」・「近江八景」などを、末尾に男女の相性を配す。頭書として、日本・中国の賢女伝、「手習文字の事」、「伊呂波の事」などが載る。見返しに書き入れあり。	往来物、女子
[22]教本 教科書 (女性向け)	[22]-13	女今川操種	おんないまがわみさおぐさ	不明	刊	1	袋	25.4×18.8	弘化4年[1847]刊。「弘化四〈丁／未〉正月補刻／江戸書林 日本橋通三丁目／山城屋佐兵衛／大坂書林 心齋橋筋北久太郎町北へ入／秋田屋市兵衛／心齋橋筋安堂寺町北へ入／秋田屋太右衛門／皇都書林 高倉通五條下ル町／菱屋友七／醒井通五條上ル／近江屋卯兵衛」	外題「〔教〕女今川操種 全」、柱題「女今川」。本文は「今川になぞらへて自をいましむ制詞条々」（女今川）、頭書として六歌仙の歌と図、手紙の封じ方の図解、七夕を主題とした歌が載る。冒頭に「和歌三神之図」や「徳」の解説を配す。	往来物、女子
[22]教本 教科書 (女性向け)	[22]-14	女今川艶詞	おんないまがわやさことば	西川祐信・画	刊	1	袋	25.5×18.3	宝暦13年[1763]刊。「宝暦十三年／未七月吉辰／京寺町松原上ル／菊屋七郎兵衛版」	内題「女今川艶詞 全」、外題「女今川艶詞 全」、柱題「女今川」。本文は「今川になぞらへ女いましめの條々」（女今川）、頭書として女性の手本・教訓（「姫鑑」）が載る。冒頭に「女教訓詞絵抄」を配す。末尾に「女用書物蔵板品目」（菊花堂）を付す。	往来物、女子
[22]教本 教科書 (女性向け)	[22]-15	女大学教箱	おんなだいがくおしえばこ	貝原益軒・述	刊	1	袋	22.8×15.9	明治14年[1881]刊。「明治十四年五月御届／同年七月發兌／編輯人 大阪府平民／猶崎隆存／府下西成郡上福島村／八百六番地／出版人 大阪府平民／中野啓蔵／府下東区内本町／一丁目壹番地」	内題「女大学」、外題「〔頭書／絵入〕女大学教箱 全」。本文は「女大学」、頭書として、「児女教訓の図」・「今川になぞらへて自らをいましむ制詞の條々」・「女手習教訓状」などを配す。表紙に「部類 修身／番号 第一回／書目 女大学教箱／部数 一冊／巻次 一卷／購求 明治十五年二月 日／平木小学校蔵書」との貼り紙と朱の書き入れ、裏表紙に「簡易科／平木小学校／所蔵書」との書き入れあり。	往来物、女子
[22]教本 教科書 (女性向け)	[22]-16	女中庸瑠璃箱	おんなちゅうようめのうばこ	植村玉枝子・編、中村三近子・書、漱石子・画	刊	1	袋	25.8×18.5	文政2年[1819]刊。「文政二歳〈己／卯〉九月補刻／大阪書林 心齋橋通博労町 伊丹屋善兵衛／同 北久宝寺町 河内屋源七郎 板」	内題「女中庸瑠璃箱」、外題「〔宝〕女中庸瑠璃箱 全」、柱題「女中庸」。見返しに「植村玉枝子編述／女中庸瑠璃箱／浪花書肆 文英堂蔵版」とあり。本文は「女中庸」、頭書として日本・中国の賢女伝、七夕の歌、「女通用文字宝」などが載る。冒頭に「女教訓諫歌」・「修学寺八景図」・「三十六人新歌仙図」などを配す。副題箋あり。背に「下阿田氏」の書き入れあり。	往来物、女子

[22]教本 教科書 (女性向け)	[22]-17	女大学宝箱	おんなだいがく たからばこ	(貝原益軒)	刊	1	袋	26.0×18.8	享和2年[1802]刊。「享和貳戌年九月吉日／書林 江戸／柏原金兵衛／〃 西村源六／大阪■■■■／柏原清右衛門」	外題「女大学宝箱」、柱題「女大かく」。本文は「女大学」、頭書あり。冒頭に「南京八景」・「十二月色紙和歌」・「源氏物語」など、末尾に「世嗣草」・三十六歌仙の歌などを配す。末尾に「女中に見給ひ益有書物目録」を付す。裏見返しに「此本何方江／参らう共／■■■■御かへし／■■■■」の書き入れあり。	往来物、女子
[22]教本 教科書 (女性向け)	[22]-18	女大学教草	おんなだいがく おしえぐさ	池田若次郎・編、 溪斎英泉・画 (貝原益軒)	刊	1	袋	25.4×18.0	天保14年[1843]刊。「天保十四〈癸／卯〉年夏 池田若次郎編輯／溪斎英泉画図／東都 書林 芝神明前三嶋町／和泉屋市兵衛梓」	内題「〈教／訓〉女大学教草」、外題「女大学教■■■■」。本文は「女大学」、頭書として「世嗣草」などが載る。冒頭に「古今集四季之歌」・「七小町の事」・「男女一代守本尊」などを配す。見返しに「女今川入／〈教／訓〉女大学教草全／童女重宝記／東都書林 甘泉堂梓」とあり。表紙・見返しに書き入れあり。	往来物、女子
[22]教本 教科書 (女性向け)	[22]-19	女庭訓往来	おんなていきん おうらい	不明	刊	1	袋	22.0×14.6	「東都 京橋銀座二丁目／山城屋平助」	内題「女庭訓往来全」、外題「女庭訓往来 全」、柱題「庭」。「女庭訓往来」を本文とし、本文冒頭には頭書あり。冒頭に蔵書印「中嶋／蔵書」、裏表紙に「上赤須／中島」のラベルあり。所蔵者の伝によれば、天保13年[1842]刊。	往来物、女子
[22]教本 教科書 (女性向け)	[22]-20	歴世女装考	れきせいじょ そうこう	岩瀬涼仙	刊	1	袋	25.6×17.6	弘化4年[1847]刊。「官許 弘化四年／丁未仲秋 東都／松山堂書店／藤井利八蔵板」	巻4存 (全4巻4冊)。内題「歴世女装考巻之四」、外題「歴世女装考 冬」、柱題「女装考 巻四」。「勝山といふ髪結風」から「御齒黒の始原」まで、古今の女性の髪型・装いの考証。末尾に「歴世女装考後編目録」を付す。	風俗
[22]教本 教科書 (女性向け)	[22]-21	女庭訓蟻種	おんなていきん しつけぐさ		刊	1	袋	25.2×17.9	「発／行／書／肆／江戸日本橋通一丁目 須原屋茂兵衛／大坂心斎橋南一丁目 敦賀屋九兵衛／同 南久宝寺町 伊丹屋喜兵衛／同 安土町 河内屋和助／同 安堂寺町 敦賀屋彦七／京三條寺町東入町 丁子屋源治郎版／勢州津八幡町一丁目 同 出店」	内題「女庭訓」、外題「〔和漢賢女鑑〕女庭訓蟻種 全」。裏見返しに『〔官許／銅鑄〕大日本国細図』（元治2年[1865]刊)の広告を付す。副題箋あり。所蔵者の伝によれば、安政5年[1858]刊。	往来物

[23]絵本 二島英男記	[23]-1	絵本二島英勇記	えほんにとうえいゆうき	(平賀梅雪・作、速水春暁斎・画)	刊	6	袋	22.3×15.7	ナシ (享和3年[1803]自序)	巻4・5・6・7・8・9存 (全10冊)。内題「絵本二島英勇記巻四 (～九)」、外題「〔巖流／敵討〕 絵本二島英勇記四 (～九)」、柱題「絵本二島英勇記巻四 (～九)」。すべての末尾に蔵書印「[ヤマフジ]越後／櫻井／笹口」あり、状態も等しい。[23]-2・[23]-3・[23]-4に同書名あるも、表紙・状態が異なる。	読本
[23]絵本 二島英男記	[23]-2	絵本二島英勇記	えほんにとうえいゆうき	(平賀梅雪・作、速水春暁斎・画)	刊	1	袋	22.2×15.6	ナシ (享和3年[1803]自序)	巻2存 (全10冊)。内題「絵本二島英勇記巻二」、外題「〔巖流／敵討〕 絵本二島 (以下破れ)」、柱題「絵本二島英勇記巻二」。裏見返しに蔵書印「加州／小町／橋立」あり。[23]-1・[23]-3・[23]-4に同書名あるも、表紙・状態が異なる。	読本
[23]絵本 二島英男記	[23]-3	絵本二島英勇記	えほんにとうえいゆうき	(平賀梅雪・作、速水春暁斎・画)	刊	1	袋	22.2×15.6	ナシ (享和3年[1803]自序)	巻6存 (全10冊)。内題「絵本二島英勇記巻六」、外題「〔巖流／敵討〕 絵本二島 (以下破れ)」、柱題「絵本二島英勇記巻六」。冒頭に蔵書印「[マルジョウ]本半」・「本所／三又」あり。表紙に星型のシールあり。見返しに「忍ぶ恋／雲の明日に／いづゝけ／させて／うる時計の／一時かん」、裏見返しに「植田姓」の書き入れあり。[23]-1・[23]-2・[23]-4に同書名あるも、表紙・状態が異なる。	読本
[23]絵本 二島英男記	[23]-4	絵本二島英勇記	えほんにとうえいゆうき	(平賀梅雪・作、速水春暁斎・画)	刊	8	袋	21.9×15.1	(享和3年[1803]自序) 巻10「浪花書肆 南久宝寺町心斎橋北〈エ〉入／前川 善兵衛蔵」	巻2・3・4・6・7・8・9・10存 (全10冊)。内題・柱題「絵本二島英勇記巻二 (～巻十)」、外題「〔巖流／敵討〕 絵本二島英勇記二 (～十)」。巻4・7・10裏見返しに「京都府令ニ依ル／17.8.17／京都市衛生課／熱気消毒・消毒済之證・防疫事務所」の印と「売価」・「書名」欄のあるラベルあり。すべての見返しに、同一の筆跡による梅を詠んだ歌の書き入れあり (巻10「ビラもビラも／撃てし止まむ／梅の道」)、状態も等しい。巻10末尾に蔵版目録を付す。[23]-1・[23]-2・[23]-3に同書名あるも、表紙・状態が異なる。所蔵者の伝によれば、慶応元年[1865]刊。	読本
[24]生け花	[24]-1	生花百瓶図	いけばなひやくへいず	不明	刊	1	袋	25.7×16.0	刊年末詳。「京都 西堀川錦上〈ル〉町 中川藤四郎／大坂 心斎橋筋順慶町 渋川興左衛門／江戸 本石町十軒店 山崎金兵衛」	外題「生花百瓶図 坤」。生け花の作品集。裏見返しに蔵版目録を付す。所蔵者の伝によれば、明和9年[1772]刊。	花道

[24]生け花	[24]-2	抛入秘伝花鏡	なげいれひでん はなかがみ	千葉一流	刊	1	袋	21.9×15.2	ナシ	巻1存（全2巻2冊）。内題（見返し題）「[抛入]秘伝花鏡」、外題「抛入秘伝花鏡 一」、柱題「花薄」。	花道
[24]生け花	[24]-3	立華正道集	りっかしょうど うしゅう	尋旧子	刊	1	袋	26.7×18.4	自序「天和第四春芳節 尋舊子」	巻1存（全4巻4冊）。内題「立華正道集」。天和4年[1684]の自序あり。見返し、裏見返しに書き入れあり。	花道
[24]生け花	[24]-4	当流茶之湯流伝集	とうりゅうちや のゆりゅうでん しゅう	(広長軒)	刊	1	袋	24.6×16.0	ナシ（元禄7年[1694]刊）	巻3存（全6巻6冊）。内題「當流茶之湯流傳集巻之三」、外題「當流茶之湯流傳集三」、柱題「流傳三」。	花道
[24]生け花	[24]-5	插花四季詠	そうかしきのな がめ	森一訓・編／菱川 宗理・画	刊	2	袋	22.8×15.9	「文政元年新刻」、「書肆 弘簡堂蔵梓」。	巻1・3存（全4巻4冊）。内題「遠州流 插花四季詠 全」、外題「插花四季詠 一（・三）」、柱題「遠州流四季詠」。巻1には、蜀山人（大田南畝）の序文と自序あり。なお、各巻の裏見返しに「飛驒高山／小島正三」の蔵書印あり。	花道
[24]生け花	[24]-6	活華独習大全	いけばなどくし ゅうたいぜん	水谷有雅・著／水 谷逸雄・校	刊	1	袋	26.1×18.5	刊年未詳。「古派版元 松山堂發行」。	内題「生花獨習大全巻之一」、外題「活華獨習大全 上巻」。	花道
[24]生け花	[24]-7	甲州御流花術中 伝之巻	こうしゅうごり ゅうかじゅつち ゅうでんのまき	聴松庵一世拈華	刊	1	袋	22.9×15.5	刊年未詳。明治期中頃か。「甲州流家元／聴松菴一世拈華／彫刻師奥田淺吉」	外題「[甲州御流]花術中伝之巻」。巻末に「甲州流家元」、「聴松庵印」の各印あり。	花道
[24]生け花	[24]-8	插花衣之香	そうかころもの か	(貞松斎一馬)	刊	1	袋	22.2×15.0	ナシ（初編寛政11年[1799]序・享和元年[1801]刊）	初編巻3存（全4編、各4巻4冊）。外題「挿花衣之香 三」、柱題「衣の香 巻之三」。	花道
[24]生け花	[24]-9	遠州流活花宇飛 学	えんしゅうりゅ ういけばなうい まなび	机日庵（唐沢久蔵）・編	刊	1	袋	17.8×12.0	柱刻「誠信閣梓」（明治19年[1886]1月刊）	外題「[遠州流]活花宇飛学（机日庵輯）地」、柱題「活花うひまなび地」。また、柱刻として「誠信閣梓」ともあり。アラビア数字での頁数が朱筆で書き込まれる他、裏表紙に「■田■」、裏見返しに「武田圭三」との書き入れあり。	花道

[24]生け花	[24]-10	袁中郎流挿花図会	えんちゅうろう りゅうそうかず え	峯雲斎・徠雲斎・ 潭雲斎・編著／*{各 ＋菊}雲斎帛水・画	刊	3 袋	26.1×18.8	文化6年[1809]刊。続編巻4「文化己巳 秋／潭雲齋登毛奴之撰著／■雲齋」。	前編巻4・続編巻1・続編巻4存。前編巻4は内題「峯雲齋 編挿花圖會卷之上終」、外題「袁中郎流挿花圖會 前編 一」、柱書に「袁中郎流挿花圖會卷之上」、「峯雲齋編 」、巻頭に文化5年2月付の旭庵（玄二坊）の序文あり。 続編巻1は外題「袁中郎流挿花圖會 続編一」、柱書に「 袁中郎流挿花圖會」、「徠雲齋編中」、凡例の末尾に文 化5年8月付で「徠雲齋鳥習令徳述」との記名あり。続編 巻4は内題「袁中郎流挿花圖會終」外題「袁中郎流挿花圖 會 続編四」、柱書に「袁中郎流挿花圖會」、「潭雲齋 編」、巻頭に杏花園（太田南畝）の序文あり。なお、各 巻の裏見返しに「米澤今町／小嶌久右エ門」の蔵書印あ り。	花道
[24]生け花	[24]-11	松月堂百瓶	しょうげつどう ひやくへい	（一如庵百華）	刊	1 袋	25.8×18.5	ナシ（弘化3年[1846]刊）	地巻存（全3冊）。外題「松月堂百瓶 地」。	花道
[24]生け花	[24]-12	家本流	いえもとりゅう	有芳舎 ■斎	写	1 袋	27.0×19.0	ナシ	外題「家本流」。表紙に「有芳舎 ■斎」。	花道
[24]生け花	[24]-13	生花早満奈飛	いけばなはやま なび	（暁鐘成）	刊	1 袋	17.8×12.4	「天保十三壬寅年十月／御免 大坂心 才橋通博勞街 伊丹屋善兵衛梓」天保1 3年は1842年。	2編存（全10編10冊）。内題「生花早満奈飛二篇」、外 題「生花早満奈飛 二編 全」、柱題「早満奈飛二編」 。巻頭に真萩庵老人の序文あり。	花道
[24]生け花	[24]-14	抛入秘伝花鏡	なげいれひでん はなかがみ	（千葉一流）	刊	1 袋	22.1×15.2	ナシ	外題「抛入秘伝花鏡 二」、柱題「花鏡二編」・「花鏡 」・「抛入花鏡」・「抛入」。	花道
[24]生け花	[24]-15	挿花秘伝図式	そうかひでんず しき	（風鑑斎積水）	刊	2 袋	23.0×16.0	「寛政十二庚申年三月／東都書林／日 本橋室町二丁目／須原屋市兵衛板」。 寛政12年は1800年。	巻3、5存（全5巻5冊）。外題「[挿花]ひてむ圖式」。	花道
[24]生け花	[24]-16	挿花四季園	そうかしきのそ の	松柏斎一瓢・編／ 戴雅堂一仙・画	刊	1 袋	22.7×16.0	「文化十癸酉年孟夏發行」、「書肆／ 京都蛸薬師上ル町／中川藤四郎／江戸 本石町／西村源六／同十軒店／英 平 吉／同趣町平川町二丁目／角丸屋甚助 ／同筋遠御門外御成道／堀野屋儀助／ 同／須原屋文五郎／同湯寫切通町／大 阪屋茂吉」。文化10年は1813年。	内題「挿花四季園」、外題「挿花四[以下欠損] 」、柱題「挿花冬之巻 」。巻末に「文松齋一僊述」の跋文あり。見返しなどに 複数の書き入れあり。裏表紙には「埴科郡／戸倉村／上 中町／児玉昇平持主」とあり。	花道
[24]生け花	[24]-17	草木育種	そうもくそだて ぐさ	岩崎常正	刊	1 袋	26.0×18.1	「文化戊寅新鋳」「江戸書肆／千鍾房 ／玉山堂／合刻」。文化戊寅は、文化1 5年[1818]。	上巻存（全2冊）。内題「草木育種巻之上」、外題「草木 育種」、柱題「草木育種巻上」。裏表紙に「植村惣五郎 」との書き入れ。	花道

[25]節用集Ⅰ	[25]-1	和漢三才図会	わかんさんさい ずえ	寺島良安	刊	35	袋	26.5×18.7	ナシ（正徳2年[1712]自序、正徳5年[1715]跋）	巻65～104存（全105巻81冊）。内題「和漢三才圖會巻第六十五（～百四）」、外題「倭漢三才圖會」、柱題「和漢三才圖會」。各冊、蔵書印が題簽に「中川」、「鉤消」、1丁オに「中川家蔵書印」、「鉤消」。いずれも中川忠英の印。	事典
[25]節用集Ⅰ	[25]-2	和漢三才図会	わかんさんさい ずえ	寺島良安	刊	1	袋	26.2×18.3	ナシ（正徳2年[1712]自序、正徳5年[1715]跋）	巻3存（全105巻81冊）。内題「和漢三才圖會巻第三」、外題「倭漢三才圖會」、柱題「和漢三才圖會」。1丁オに「上野文庫」の蔵書印あり。	事典
[25]節用集Ⅰ	[25]-3	和漢三才図会	わかんさんさい ずえ	寺島良安	刊	3	袋	26.0×17.9	ナシ（正徳2年[1712]自序、正徳5年[1715]跋）	巻84・85・99・尾、存（全105巻81冊）。内題「和漢三才圖會巻第八十五（～尾）」、外題「倭漢三才圖會」、柱題「和漢三才圖會」。	事典
[26]節用集Ⅱ	[26]-1	和漢三才図会	わかんさんさい ずえ	寺島良安	刊	18	袋	26.0×17.9	ナシ（正徳2年[1712]自序、正徳5年[1715]跋）	巻2・4・6・10・15～17・20～23・27～41・43・44・59・60存（全105巻81冊）。内題「和漢三才圖會巻第二（～六十）」、外題「倭漢三才圖會」、柱題「和漢三才圖會」。	事典
[26]節用集Ⅱ	[26]-2	和漢三才図会	わかんさんさい ずえ	寺島良安	刊	4	袋	25.9×18.0	ナシ（正徳2年[1712]自序、正徳5年[1715]跋）	巻5・12・55・56・61存（全105巻81冊）。内題「和漢三才圖會巻第五（～六十一）」、外題「倭漢三才圖會」、柱題「和漢三才圖會」。	事典
[26]節用集Ⅱ	[26]-3	和漢三才図会	わかんさんさい ずえ	寺島良安	刊	10	袋	25.3×17.8	ナシ（正徳2年[1712]自序、正徳5年[1715]跋）	巻47～51・57・58・86～91・94・96～98存（全105巻81冊）。内題「和漢三才圖會巻第四十七（～九十八）」、外題「倭漢三才圖會」、柱題「和漢三才圖會」。	事典
[26]節用集Ⅱ	[26]-4	和漢三才図会	わかんさんさい ずえ	寺島良安	刊	3	袋	26.2×18.5	ナシ（正徳2年[1712]自序、正徳5年[1715]跋）	巻42・82・100・101存（全105巻81冊）。内題「和漢三才圖會巻第四十二（～百一）」、外題「倭漢三才圖會」、柱題「和漢三才圖會」。	事典
[26]節用集Ⅱ	[26]-5	和漢三才図会	わかんさんさい ずえ	寺島良安	刊	1	袋	26.5×18.5	ナシ（正徳2年[1712]自序、正徳5年[1715]跋）	巻14存（全105巻81冊）。内題「和漢三才圖會巻第十四」、外題「倭漢三才圖會」、柱題「和漢三才圖會」。「相泉文庫」、「石黒文庫」の蔵書印あり。	事典
[26]節用集Ⅱ	[26]-6	和漢三才図会	わかんさんさい ずえ	寺島良安	刊	1	袋	26.3×18.6	ナシ（正徳2年[1712]自序、正徳5年[1715]跋）	巻9存（全105巻81冊）。内題「和漢三才圖會巻第九」、外題「倭漢三才圖會」、柱題「和漢三才圖會」。	事典
[26]節用集Ⅱ	[26]-7	和漢三才図会	わかんさんさい ずえ	寺島良安	刊	1	袋	26.1×18.6	ナシ（正徳2年[1712]自序、正徳5年[1715]跋）	巻18・19存（全105巻81冊）。内題「和漢三才圖會巻第八（～九）」、外題「倭漢三才圖會」、柱題「和漢三才圖會」。	事典

[26]節用集Ⅱ	[26]-8	森羅万象要字海	しんらばんしょうようじかい	（時枝左門・編）	刊	1	袋	26.0×18.1	ナシ。「本朝王代并年号」に「百十六／今上帝／元文〈元年丙辰／万々歳〉」（12丁ウ）。元文は1736年～1741年。	柱題「増續節用不求人」。一部に彩色あり。	辞書 節用集
[27]節用集Ⅲ	[27]-1	通常新編博物教授本	つうじょうしんぺんはくぶつきょうじゅぼん	梅原三千・編／野沢玄宣・校閲	刊	1	袋	22.0×15.1	「明治十七年十一月十九日版權免許／同 十一月廿五日出生發兌／編輯者／三重縣士族養正學校三等訓導／梅原三千／伊勢國一志郡久居本町百六拾二番邸／出版人／全平民／河島九右衛門／全國安濃郡津大門町三十七番邸」。明治17年は1884年。	巻2存（全2巻2冊）。内題「[通常]新編博物教授本」、柱題「[通常]新編博物教授本」。1丁オに蔵書印「志州／井嘉／濱嶋」、裏表紙に「昭和十八年／濱島港／井上嘉十郎」との朱筆の書き入れあり。	教科書、明治
[27]節用集Ⅲ	[27]-2	絵本通宝志	えほんつうほうし	橘守国・画	刊	1	袋	22.6×16.0	ナシ（享保14年[1729]刊）	巻8存（全9巻10冊）。内題「繪本通寶志巻之八」、柱題「寫錦袋後編八」。表紙・裏表紙、なし。	絵手本、画法
[27]節用集Ⅲ	[27]-3	国宝大雜書万福大成	こくほうおおざっしょまんぷくたいせい	興文堂主人・編／柳川重信・画	刊	1	袋	18.0×12.5	「嘉永六年癸丑六月／輯者 興文堂主人／画師 柳川重信」、「和漢書籍西洋原書并翻譯書類發兌／大阪／府下／心斎橋筋壹丁目／松村九兵衛」。嘉永6年は1853年。ただし、本書は明治期の再版か。	内題「國寶大雜書萬福大成」、柱題「国宝雜書」。[28]-4に同一書名あるも、状態は異なる。	往来物
[27]節用集Ⅲ	[27]-4	都会節用百家通	とかいせつようひゃっかつう	高蘆屋・草創／鎌松荷・増刪／丹桃溪・画	刊	1	袋	26.0×18.0	「浪速 高蘆屋草創／同 鎌松荷増刪／同 丹桃溪畫圖／寛政十三年辛酉春正月刻成／文化八年辛未秋七月補刻／浪華書林／大野木市兵衛／松村九兵衛／高橋平助／柳原喜兵衛／鳥飼市右衛■」。寛政13年は1801年。文化8年は1811年。	柱題「増字新刻大節用」。外題、判読不可。背に「文政元年 〈タト〉弥次右衛門」との書き込みあり。	辞書 節用集
[27]節用集Ⅲ	[27]-5	増字永代節用	ぞうじえいたいせつよう	（河辺桑揚・編／堀源入斎・遺草／堀原甫・再編）	刊	1	袋	26.0×18.9	ナシ（天保2年[1831]刊）	外題「増字永代節用」、柱題「増字永代節用」。一部に彩色あり。	辞書 節用集
[27]節用集Ⅲ	[27]-6	万宝増字節用	ばんぼうぞうじせつよう	下河辺拾水・画	刊	1	袋	26.0×18.8	「書畫一筆 下河邊拾水子圖／天明八年新刻／文化八年再刻／皇都書肆／林権兵衛／小川多左衛門／■■■■右衛門／小川武右衛門／楠見甚左衛門／小野■■兵衛／■■■■兵衛／■田利三郎」。天明8年は1788年。文化8年は1811年。	外題「萬寶増字節用」、柱題「萬寶増字節用」。外題は後筆。裏見返しに「吉村文庫」と書き入れ。また、貼り紙に「天明八年百六十四年前 昭和廿六年／文化八年百四十一十年前 全年／永世保存／文庫主 良賢居士／八十一翁」。	辞書 節用集

[27]節用集Ⅲ	[27]-7	大福節用無尽蔵	だいふくせつようむじんぐら	田浦泰範・編／岡本方円斎・補／松川半山・画	刊	1	袋	25.0×17.3	「京都 田浦泰菴編輯／浪速 岡本方圓齋補／全 松川半山畫圖／〈彫工〉樋口與兵衛／文政十二年辛亥 御免／文久三癸亥年 發兌／發行書肆／京都 丁子屋庄兵衛／江戸 須原屋茂兵衛／同 山城屋佐兵衛／同 岡田屋嘉七／大坂 敦賀屋九兵衛／同 敦賀屋喜藏」。文政12年は1829年。文久3年は1863年。	柱題「大福節用」。万延2年[1861]の序文あり。一部、彩色あり。	辞書 節用集
[27]節用集Ⅲ	[27]-8	天正十八年本節用集	てんしょうじゅうはちねんぼんせつようしゅう	未詳	刊	1	洋装	26.3×19.2	昭和36年[1961]2月、白帝社、発行	公益財団法人東洋文庫蔵・天正十八年本『節用集』の影印本。	辞書 節用集
[28]節用集Ⅳ	[28]-1	万宝字林文法綱鑑	ばんぼうじりんぶんぼうこうかん	未詳	刊	1	袋	26.8×18.6	ナシ	柱題「萬寶字林文法綱鑑」。山本序周『文林節用筆海往来』（享保4年[1719]刊）か？	往来物
[28]節用集Ⅳ	[28]-2	永代節用無尽蔵	えいたいせつようむじんぞう	河辺桑揚・編	刊	1	袋	25.9×18.4	「寛延三歳／正月吉旦／宝暦二〈壬申〉歳改正／作者 桑揚編集／江戸〈通本町三丁目〉松葉清兵衛／京都 小川菊治良／小川久兵衛／小川新兵衛／小川源兵衛／改刻」。寛延3年は1750年。宝暦2年は1752年。	内題（見返し題）「永代節用無盡蔵」、柱題「永代節用」。表紙、裏表紙に「名和村 成田四方助」の他、複数の人名の書き込みがある。	辞書 節用集
[28]節用集Ⅳ	[28]-3	永代節用無尽蔵	えいたいせつようむじんぞう	河辺桑揚・編／堀源入斎・遺草／堀原甫・再編	刊	1	袋	26.7×19.3	「川邊栞揚子 舊編／堀 源入齋 遺草／同 原甫子 續輯／池田東籬亭 冊筆／坂江學仙堂 助毫／岡田春燈齋 全／鎌田龍雲堂 全／前川山月堂 全／羽山保之子 校閱／森川保之子 圖畫／川部青霞館 全／黒川玉翠子 全／松村墨撫子 全」、「天保二年／辛卯晩冬／舊刻／嘉永二年／己酉仲秋／再刻」。天保2年は1831年。嘉永2年は1849年。	外題「[新撰／大日本]永代節用無盡蔵」、柱題「増字永代節用」。蔵書印「趙瑜之印」あり。[28]-5に同一書名（四版）あり。	辞書 節用集
[28]節用集Ⅳ	[28]-4	国宝大雑書万福大成	こくほうおおざっしょまんぶくたいせい	興文堂主人・編／柳川重信・画	刊	1	袋	18.0×12.0	「嘉永六年癸丑六月／輯者 興文堂主人／画師 柳川重信」	尾題「国宝大雑書」、柱題「国宝雑書」。[27]-3に同一書名あるも、本書には松村九兵衛等の記載がないなど、状態は異なる。	往来物

[28]節用集Ⅳ	[28]-5	永代節用無尽蔵	えいたいせつようむじんぞう	川邊桑楊・編／堀源入斎・増補／堀源甫子・続輯／清水葵斎・訂正増輯	刊	1	袋	25.3×18.9	文久4年[1864]刊。「寛延三年庚午元刻／天保二年辛卯新刻／嘉永二年乙酉再刻／文久四年甲子四刻／川邊桑楊子舊編／堀源入斎 増補／堀源甫子 続輯／清水葵斎 〈訂正／増輯〉／池田東籬亭〈男〉東園 助毫／松川半山画工／四方春翠 同／梅川東挙 同」	柱題「増字永代節用」。序・口絵・地図など、冒頭の数丁は多色刷り。[28]-3に同一書名（二版）あり。	辞書 節用集
[29]文学	[29]-1	前太平記	ぜんたいへいき	（藤元元・撰著）	刊	2	袋	22.5×16.0	ナシ	巻13・14・23・24存（全40巻）。内題「前太平記巻第十四（～二十四）」、柱題「前太平記巻十四（～二十四）」。絵入り。国文学研究資料館蔵本（請求記号：タ4-80-1～20）と同じ版か。余白等に昭和期の書き込み多数あり。	戦記、軍記物語
[29]文学	[29]-2	平家物語	へいけものがたり	未詳	刊	1	袋	26.0×19.0	ナシ	巻6存（全12巻）。内題「平家物語巻第六」。絵入り。天和2年刊か。	軍記物語
[29]文学	[29]-3	太平記	たいへいき	未詳	刊	1	袋	27.0×19.1	ナシ	巻35～36存（全■巻■冊）。内題「太平記巻第三十五」、外題「太平記■■■…■■■」、柱題「太平記」。冒頭に蔵書印あり。裏見返しに「山梨縣管内／甲斐国都留郡第一区／都野村持」の書き入れあり。新潟大学附属図書館佐野文庫所蔵本（貞享5年[1688]刊）と同じ版か。所蔵者の伝によれば、慶安3年[1650]刊。	軍記物語
[30]剣刀	[30]-1	新刃銘尽	あらみめいづくし	神田勝久・編	刊	1	袋	25.9×17.0	ナシ（享保6年[1721]序）	巻3存（全6巻）。内題「新刃銘鑑巻之三」、外題「新刃銘尽〈諸国新刃／目利之書〉」、柱題「新刃銘尽 巻三」。本文上部に朱点多数あり。	刀剣
[30]剣刀	[30]-2	新刃銘尽	あらみめいづくし	神田勝久・編	刊	3	袋	25.4×17.5	ナシ（享保6年[1721]序）	巻1・3・4存（全6巻）。内題「新刃銘鑑巻之一（～四）」、外題「新刃銘尽〈諸国新刃／目利之書〉一」、柱題「新刃銘尽 巻一（～四）」。享保6年[1721]の序を付す。冒頭に同一の蔵書印あり。	刀剣
[30]剣刀	[30]-3	新刃銘尽	あらみめいづくし	神田勝久・編	刊	3	袋	25.0×17.5	巻6「京三条通高倉東〈江〉入 高井勘兵衛」（享保6年[1721]序）	巻2・4・6存（全6巻）。内題「新刃銘鑑巻之二（～六）」、外題「新刃銘尽〈諸国新刃／目利之書〉二（～六）」、柱題「新刃銘尽 巻二（～六）」。末尾に共通の蔵書印あり。下小口に「刀二（～六）」の書き入れあり。	刀剣

[30]剣刀	[30]-4	新刃銘尽	あらみめいづくし	神田勝久・編	刊	5	袋	26.3×17.5	巻6「京三条通高倉東〈江〉入 高井勘兵衛」(享保6年[1721]序)	巻1・2・3・4・5・6存(全6巻)。内題「新刃銘鑑巻之一(～六)」、外題「新刃銘尽〈諸国新刃／目利之書〉一(～五)」、柱題「新刃銘尽 巻一(～六)」。巻5・6は合冊。巻1に享保6年[1721]の序を付す。いずれも見返しに「備前／西紙安」などの蔵書印あり。いずれも表紙に朱で、当該の巻に収められた刀銘の冒頭の一字の書き入れあり。	刀剣
[30]剣刀	[30]-5	新刃銘尽後集	あらみめいづくしこうしゅう	(中島寿福)	刊	4	袋	26.1×17.6	ナシ(享保20年[1735]刊)	巻2・3・4・5・6・7・8存(全8巻6冊)。内題「続新刃銘尽巻之二(～八)」、外題「新刃銘尽後集〈諸国新刃／目利之書〉二(～五)」、柱題「続新身二(～八)」。巻5・6、巻7・8は合冊。いずれも見返しに「備前／西紙安」の蔵書印あり。いずれも表紙に朱で、当該の巻に収められた刀の産地の書き入れあり。	刀剣
[30]剣刀	[30]-6	新刃辨疑	しんとうべんぎ	(鎌田魚妙)	刊	2	袋	25.1×17.7	ナシ(安永8年[1779]刊)	巻2・3存(全9巻9冊)。内題「新刃辨疑巻之二(・三)」、外題「〔慶長／以来〕新刃辨疑 二(・三)」、柱題「新刃辨疑巻二(・三)」。版心下部に「水音舎蔵」とあり。	刀剣
[30]剣刀	[30]-7	新刃辨疑	しんとうべんぎ	鎌田魚妙	刊	3	袋	26.1×18.4	安永8年[1779]刊。巻9「鎌田三郎太夫著／安永八己亥歳九月吉日」	巻1・2・9存(全9巻9冊)。内題「新刃辨疑巻之一(～九)」、外題「〔慶長／以来〕新刃辨疑 一(～〈追加〉九)」、柱題「新刃辨疑巻一(～九)」。巻1に安永8年[1779]の序、巻9に同年の跋を付す。巻1見返しに「不許翻刻／〔慶長／以来〕新刃辨疑／東都千鐘房蔵版」とあり。	刀剣
[30]剣刀	[30]-8	新刃辨疑	しんとうべんぎ	鎌田魚妙	刊	1	袋	25.1×18.0	ナシ(安永8年[1779]刊)	巻8存(全9巻9冊)。内題「新刃辨疑巻之八」、外題「〔慶長／以来〕新刃辨疑〈追加〉八」、柱題「新刃辨疑巻八」。版心下部に「水音舎蔵」とあり。冒頭に松村昌直による「奉贈鎌田先生序」を付す。末尾に「中島■玉(花押)」の書き入れあり。	刀剣
[30]剣刀	[30]-9	新刃辨疑	しんとうべんぎ	鎌田魚妙	刊	7	袋	25.2×17.9	明治期の再版か。「安永八己亥年九月十日発行／鎌田三郎太夫編纂／発行元 東京市京橋区南伝馬町壹丁目／松山堂書舗 藤井利八郎蔵版」	巻1・2・3・5・7・8・9存(全9巻9冊)。内題「新刃辨疑巻之一(～九)」、外題「〔慶長／以来〕新刃辨疑 一(～〈追加〉九)」、柱題「新刃辨疑 巻一(～九)」。巻5・9の一部の版心下部に「水音舎蔵」とあり、字体や料紙の異なる丁が見られる。不足した丁を後から補ったか。	刀剣

[30]剣刀	[30]-10	古刀銘尽大全	ことうめいづく したいぜん	仰木弘邦	刊	5	袋	26.1×18.8	寛政4年[1792]刊。巻9「寛政四〈壬／子〉歳正月／江戸本町壹町目 田中汲古齋／皇都書誌 斎藤庄兵衛／勝村治右衛門／今井喜兵衛」	巻2・3・4・6・9存（全9巻9冊）。内題「古刀銘尽大全 卷之二（～九）」、外題「古刀銘尽大全〈鍛冶系図／東国之部〉二（・〈鍛冶系図／西国之部〉三・〈番鍛冶■同銘寄／作上中■…■〉四・〈刀劔見様之事〉六・〈中心銘押形／西国之部〉九」、柱題「古刀四（～九）」（巻2・3ナシ）。下小口に「古刀大全二（～九）」の書き入れあり。巻9末尾に「汲古堂蔵版目録」を付す。巻9裏見返しに蔵書印あり。	刀劔
[30]剣刀	[30]-11	聯珠詩格	れんじゅしかく	于済・撰／蔡正孫・補	刊	2	袋	27.0×19.0	ナシ	巻7・8、15・16存（全20巻）。内題「精選唐宋千家聯珠詩格卷之七（～十六）」、外題「聯珠詩格 七之八（・十五之十六）」、柱題「聯珠詩格七（～十六）」。	漢籍
[31]儒教 儒学 経学	[31]-1	經典余師	けいてんよし	（溪百年）	刊	7	袋	22.6×15.9	ナシ	四書之部論語卷1・2・3・4、孟子卷1・2・3存（全10冊）。内題「論語朱熹集註（・孟子朱熹集註）」、外題「經典余師〈論語〉 卷（～〈孟子〉三）」、柱題「經典余師論語一（～孟子三）」。	漢学
[31]儒教 儒学 経学	[31]-2	經典余師	けいてんよし	（溪百年）	刊	6	袋	22.5×16.0	ナシ	四書之部卷2・3・4・5・6・8存（全10冊）。内題「論語朱熹集註（・孟子朱熹集註）」、外題「經典余師〈論語一〉二（～〈論語四〉五・〈孟子一〉六・〈孟子三〉八）」、柱題「經典余師論語一（～論語四・孟子一～孟子三）」。	漢学
[31]儒教 儒学 経学	[31]-3	經典余師	けいてんよし	溪百年	刊	4	袋	22.8×16.2	寛政5年[1793]刊。巻8「寛政五癸丑年四月／大坂書林 柏原屋與左衛門／柏原屋嘉兵衛」	詩経之部卷1・3・4・8存（全8巻8冊）。内題「〔經典／余師〕詩経之部〈八／卷〉」（巻1）、外題「經典余師〈詩経〉一（～八）」、柱題「經典余師詩経卷之一（～八）」。	漢学

[31]儒教 儒学 経学	[31]-4	經典余師	けいてんよし	(溪百年)	刊	2	袋	22.6×15.7	ナシ	書経之部巻3・4存（全6巻6冊）。内題・柱題「書経卷之三（・四）」、外題「經典余師〈書経〉三（・四）」。	漢学
[31]儒教 儒学 経学	[31]-5	文選	もんぜん	蕭統・撰	刊	5	袋	25.8×18.2	天明4年[1784]刊。巻12「天明四年甲辰夏五月吉日 京師書肆風月荘左衛門梓」	目録・巻3・7・11・12存（全30巻）。内題・柱題「文選正文 目録（～巻之十二）」、外題「文選正文〈山子点〉序目（・三～十二）」。いずれも冒頭・末尾に複数の蔵書印あり。目録見返しに「南郭先生句読／文選正文／兼山先生国読 風月堂（印）」とあり。巻3・7・11・12、下小口に「文選三（～十二）」、背に「文選正文 三（～十二）」の書き入れあり。巻7・11・12、見返しに共通の書き入れあり。	漢籍
[31]儒教 儒学 経学	[31]-6	論語集註	ろんごしつちゅう	朱熹・集註	刊	3	袋	25.7×17.6	ナシ	巻1・3・4存。内題「論語卷之一」、外題「論語集註一（～四）」、柱題「論語卷一（～巻十）」。巻1には序説・巻一・二、巻3には巻六・七、巻4には巻八～十を収める。いずれも上小口に「論一（～四）」の書き入れあり。巻1裏見返しに「中込太之助」の書き入れあり。いずれも本文に朱の書き入れ多し。所蔵者の伝によれば、文政8年[1825]刊。	漢籍
[31]儒教 儒学 経学	[31]-7	孟子集註	もうししつちゅう	朱熹・集註	刊	1	袋	25.8×17.6	ナシ	巻2存。内題「孟子卷之二（・三）」、外題「孟子集註巻二」、柱題「孟子巻二（・三）」。上小口に「孟二」の書き入れあり。巻二・三を収める。本文に書き入れ多し。所蔵者の伝によれば、文政8年[1825]刊。	漢籍
[31]儒教 儒学 経学	[31]-8	論語集註	ろんごしつちゅう	朱熹・集註	刊	2	袋	28.1×19.0	ナシ	巻1・2存。内題「論語卷之一（～四）」、外題「論語一（・二）」、柱題「論語集註」。巻1には序説・巻一・巻二、巻2には巻三・巻四を収める。いずれも本文に朱の書き入れ多し。[31]-6に同一書名あるも、法量・本文など大きく異なる。所蔵者の伝によれば、享保十7年[1732]刊。	漢籍
[31]儒教 儒学 経学	[31]-9	中庸章句	ちゅうようしゅうく	朱熹・章句	刊	1	袋	26.5×18.7	ナシ	内題・柱題「中庸章句」、外題「中庸 全」。[31]-8と状態が似る。所蔵者の伝によれば、享保6年[1721]刊。	漢籍
[31]儒教 儒学 経学	[31]-10	礼記集説	らいきしゅうせつ	陳浩・撰	刊	2	袋	27.5×19.7	ナシ	巻1・4存（全30巻）。内題「礼記集説」、外題「礼記巻之一（・四）」、柱題「礼記一（・四）」。巻4末尾に、貞享元年[1684]の林羅山による「五経奥書」を付す。巻1、本文に朱の書き入れ多し。	漢籍

[31]儒教 儒学 経学	[31]-11	小学示蒙句解	しょうがくじもうくげ	(中村惕斎)	刊	3	袋	24.9×17.8	ナシ (元禄3年[1694]刊)	卷2・4・9存 (全6巻10冊)。内題「小学示蒙句解卷之二 (～巻之六中)」、外題「小学示蒙句解二〈明倫〉 (～九〈善行／中〉)」、柱題「小学句解卷之二 (～巻之六中)」。巻2、下小口に「二」、背に「示蒙二巻」の書き入れあり。巻4・9、見返しに「十円之内／三原種正」の書き入れあり。所蔵者の伝によれば元禄3年[1694]刊。	漢学
[31]儒教 儒学 経学	[31]-12	孟子集註	もうししつちゅう	朱熹・集註	刊	1	袋	26.7×19.1	ナシ	巻2存。内題「孟子巻之三」、外題「孟子 二」、柱題「孟子集註巻二」。本文に朱の書き入れ多し。所蔵者の伝によれば延宝6年[1678]刊。	漢籍
[31]儒教 儒学 経学	[31]-13	四書示蒙句解	もうしじもうくげ	(中村惕斎)	刊	1	袋	25.2×17.9	ナシ (元禄14年[1701]自序、享保4年[1719]刊)	巻23存 (全28巻14冊)。内題「四書示蒙句解巻二十三孟子第十一」、外題「孟子示蒙句解 六」、柱題「孟子句解巻十一」。所蔵者の伝によれば寛政2年[1790]刊。	漢学
[31]儒教 儒学 経学	[31]-14	論語集註	ろんごしつちゅう	朱熹・集註	刊	1	袋	26.2×17.5	ナシ	巻4存。内題「論語」、外題「〔文化／改正〕論語〈道春点〉四」、柱題「論語巻四」。論語巻之八から十を収める。所蔵者の伝によれば文化7年[1810]刊。	漢籍
[31]儒教 儒学 経学	[31]-15	大学章句	だいがくしょうく	朱熹・章句	刊	1	袋	25.3×17.9	見返し「明治再刻／佐土原版後藤点／〔新刻／改正〕四書／東京 文魁堂蔵版」	内題「大学章句」、外題「〔新刻／改正〕大学〈再刻後藤点〉全」、柱題「大学章句」。本文・裏表紙に朱の書き入れ多し。	漢籍
[31]儒教 儒学 経学	[31]-16	童子教画本	どうじきょうえほん	三島応道・撰	刊	1	袋	22.6×15.6	ナシ	巻1存 (全5巻5冊)。内題「画本童子教」、外題「童子教画本 一」、柱題「童子教画本 巻之一」。版心下部に「五書房」とあり。表紙に「芸艸堂」の印字あり。裏見返しに「二六会印」の蔵書印あり。所蔵者の伝によれば明治13年[1880]刊。	教訓
[31]儒教 儒学 経学	[31]-17	小学	しょうがく	(朱熹・撰)	刊	1	袋	26.2×18.9	ナシ	内題「小学内篇」、外題「小学〈内篇〉」、柱題「倭板小学」。淳熙14年[1187]の序を付す。裏見返しに書き入れあり。所蔵者の伝によれば、延享3年[1746]刊。	漢籍
[32]唐詩	[32]-1	円機活法	えんきかつぽう	(王世貞・訂)	刊	4	袋	25.8×18.2	ナシ	詩学巻4・17～18・韻学6～8存 (全20巻)。内題「新刊校正円機活法詩学全書巻之四 (・新刊校正増補円機活法詩学全書巻之十七・新刊校正増補円機韻学全書巻之六・新刊校正増補円機韻学活法全書巻之九)」、外題「円機活法〈詩学／四〉 (・〈詩学／十七之十八〉・〈韻学／六之八〉・〈韻学／九之十〉)」、柱題「円機活法」。所蔵者の伝によれば天明2年[1782]刊。	漢籍

[32]唐詩	[32]-2	標註十八史略校本	ひょうちゅうじ ゆうはつしりゃ くこうほん	曾先之・編／關德 ・標註	刊	5	袋	24.2×17.6	ナシ	卷2・3・4・5・6存（全7巻7冊）。内題・柱題「標註十八史略校本卷之二（～六）」、外題「標註十八史略校本〈關德標註〉二（～六）」。所蔵者の伝によれば明治17年[1884]刊。	外国史
[32]唐詩	[32]-3	唐詩選講釈	とうしせんこう しゃく	千葉子玄	刊	4	袋	22.7×15.7	ナシ	補遺卷1・2・4・5存（全7巻7冊）。内題・柱題「唐詩選講釈」、外題「唐詩選講釈〈改正〉一（～五）」。版心下部に「嵩山房」とあり。卷1、見開きに「〈明 濟南李千鱗先生編選／日本芸閣 千葉子玄先生口述〉（印）／唐詩選講釈／〈纂輯南郭五山筑波三子及／諸老講説以為初学之一助〉嵩山房蔵（印）」とあり、文化10年[1813]の序を付す。卷1、裏見返しに蔵書印あり。卷2・4、見返しに蔵書印あり。いずれも「七冊三内」の書き入れあり。	漢詩
[32]唐詩	[32]-4	韻鏡字子集	いんきょうじし しゅう	（毛利貞斎）	刊	1	袋	22.6×16.0	ナシ（正徳5年[1715]刊）	卷1存（全2冊）。内題・外題「韻鏡字子集」、柱題「勻秘袖中卷三」。冒頭に蔵書印あり。背に「共十」、「仙了」、「嵬音」の書き入れあり。所蔵者の伝によれば明暦2年[1656]刊。[32]-5とツレか。	音韻
[32]唐詩	[32]-5	韻鏡字子集	いんきょうじし しゅう	（毛利貞斎）	刊	1	袋	22.5×16.0	ナシ（正徳5年[1715]刊）	卷2存（全2冊）。内題「韻鏡袖中秘伝鈔卷之二」、外題・柱題「韻鏡 卷二」。背に「共十」、「仙了」、「嵬音」の書き入れあり。見返しに「院上」の書き入れあり。[32]-4とツレか。	音韻
[32]唐詩	[32]-6	五雜組	ござっそ	謝肇淛	刊	3	袋	22.1×15.7	ナシ	卷2・5・9存（全16巻）。内題「五雜組卷之二（～九）」、外題「五雜組〈天部二 卷之二〉（・人部 卷之五・物部一 卷之九）」、柱題「五雜組卷二（～九）」。	漢籍
[32]唐詩	[32]-7	古文真宝	こぶんしんぼう	不明	刊	1	袋	25.8×18.1	貞享四年[1687]刊。「貞享四年〈丁／卯〉仲春吉日／江戸日本橋南一丁目／須原茂兵衛刊行」	卷下存。内題「魁本大字諸儒箋解古文真宝卷之下後集」、柱題「古文卷下」。	漢詩文
[32]唐詩	[32]-8	聯珠詩格	れんじゅしかく	于濟／蔡正孫・編	刊	1	袋	25.3×16.9	ナシ	卷17～18存（全20巻）。内題「精選唐宋千家聯珠詩格卷之十七」、外題「〔校／正〕増注聯珠詩格 九」、柱題「聯珠詩格卷十七」。冒頭に蔵書印あり。下小口に「九」の書き入れあり。所蔵者の伝によれば天保10年[1839]刊。	漢籍

[32]唐詩	[32]-9	二十四孝絵抄	にじゅうしこうえしょう	熊澤蕃山・著／浦川公佐・画	刊	1	袋	17.6×12.2	天保13年[1842]刊本の明治期の再版か。 。「天保十三〈壬／寅〉歳初秋新板／三都発行書林 江戸日本橋通壹丁目／須原屋茂兵衛／同浅草茅町二丁目／須原屋伊八／同日本橋二丁目／山城屋佐兵衛／同芝神明前／岡田屋嘉七／同中橋広小路／西宮弥兵衛／京都寺町三條通／丸屋善兵衛／大阪心斎橋通安堂寺町／秋田屋太右衛門板」	内題「二十四孝絵抄」、外題「■十四孝■抄」。見返しに「備前 熊澤了介編撰／摂陽 浦川公左画図／二十四孝絵抄〈標註／全〉／大阪書林 宋栄堂梓」とあり。末尾に「〔御家流／頭書絵抄〕懷宝童子往来」の広告を載せる。見返し裏に「二十四孝本」の書き入れあり。	教訓
[32]唐詩	[32]-10	点註／唐宋八家文読本	てんちゅう／とうそうはちかぶんとくほん	沈徳潜・評点／川上広樹・纂評	刊	1	袋	22.4×15.0	(明治期)	巻11存。内題・柱題「〔点／註〕唐宋八家文読本」、外題「点註唐宋八家文読本〈川上廣樹纂評〉十一」。	漢詩文
[33]宗教 宗旨 信教 I	[33]-1	善光寺縁起	ぜんこうじえんぎ	葉山之隠士	刊	3	袋	22.1×15.8	ナシ	巻1・3・4存（全5巻5冊）。内題「善光寺縁起巻第一（～四）」、外題「〔三国／伝来〕善光寺如来縁起」、柱題「善光寺一（～四）」。元禄5年[1692]の序を付す。	寺院
[33]宗教 宗旨 信教 I	[33]-2	弘法大師行状記	こうぼうだいしぎょうじょうき	不明	刊	2	袋	25.9×18.3	明治期「宝暦八年戊寅出版／明治十年十月購版／下京第廿三区花屋町地通油小路東〈江〉入町／京都書林 永田調兵衛」	巻9～10・11～20存（全20巻6冊）。内題「弘法大師行状記巻之九」、外題「弘法大師行状記 五」、柱題「行状記巻之九」。巻6、末尾に永田調兵衛による「皇都書林文昌堂蔵版目録」を付す。	伝記
[33]宗教 宗旨 信教 I	[33]-3	二十四輩順拝図会	にじゅうよはいじゅんばいずえ	了貞・著／竹原清秀・画	刊	5	袋	25.3×18.1	享和3年[1803]刊	前篇巻1・2・3・4・5存（前編5巻後編5巻全10冊）。内題「二十四輩順拝図会巻之一（～五）」、外題「二十四輩順拝図会〈山城近江〉一（・〈越前加賀〉二・〈越中越後〉三・〈越後〉四・〈信濃上野〉五）」。享和3年[1803]の序・跋を付す。巻1、見返しに「〈釈了貞輯録／竹原春泉斎画〉後集嗣出／二十四輩順拝図会／祖師親鸞聖人御遺蹟」とあり。	寺院

[33]宗教 宗旨 信教 I	[33]-4	二十四輩順拝図会	にじゅうよはい じゅんぱいずえ	了貞・著／竹原清 秀・画	刊	2 袋	25.5×18.3	文化6年[1809]刊	後篇巻1・3存（前編5巻後編5巻全10冊）。内題「二十四輩順拝図会後編巻之一（・三）」、外題「二十四輩順拝図会（後篇／武蔵）一（・〈後篇／常陸〉三）」。文化6年[1809]の序を付す。いずれも背・上小口・下小口に「西村」の印あり。巻1、見返しに「〈専教寺了貞輯／竹原春泉斎画〉〈初集五本既刻成／後集五本新発兌〉／二十四輩順拝図会／祖師親鸞聖人御遺蹟」とあり。	寺院
[33]宗教 宗旨 信教 I	[33]-5	二十四輩順拝図会	にじゅうよはい じゅんぱいずえ	了貞・著／竹原清 秀・画	刊	1 袋	25.0×17.9	ナシ（文化6年[1809]刊）	後篇巻2存（前編5巻後編5巻全10冊）。内題「二十四輩順拝図会後篇巻之二」、外題「二十四輩順拝図会（後篇／下総常陸）二」。表紙・裏表紙に大きく補修があるなど、[33]-4と状態が異なる。	寺院
[33]宗教 宗旨 信教 I	[33]-6	善光寺如来絵詞伝	ぜんこうじによ らいえことばで ん	卍空	刊	1 袋	26.1×18.1	ナシ（安政5年[1858]刊）	巻5存（6巻付録1巻全7冊）。内題「善光寺如来絵詞伝後編巻五」、外題「阿弥陀如来絵詞伝 五」、柱題「如来伝巻五」。安政4年[1857]の序を付す。	寺院
[33]宗教 宗旨 信教 I	[33]-7	善光寺縁起	ぜんこうじえん ぎ	（葉山之隠士）	刊	1 袋	22.4×15.5	ナシ	巻2存（全5巻5冊）。内題「善光寺縁起巻第二」、外題「〔三国／伝来〕善光寺如来縁起〈百済国利益之巻〉二」、柱題「善光寺二」。	寺院
[33]宗教 宗旨 信教 I	[33]-8	功德大宝海	くどくだいほう かい	深励・著（四方春 翠・画）	刊	1 袋	22.4×15.8	ナシ（万延元年[1860]刊）	巻1存（全3巻3冊）。内題・柱題「功德大宝海」、外題「■…■功德大宝海」。安政6年[1859]の序を付す。冒頭に「丁清」の蔵書印あり。	真宗
[33]宗教 宗旨 信教 I	[33]-9	御伝絵略解	ごでんえりやく げ	（西村中和・画）	刊	1 袋	24.6×18.0	ナシ	巻1存（全5巻5冊）。内題「御伝絵略解」。見返しに「〔高祖／聖人〕御伝絵略解（ひらかな／絵入／全部）／皇都書肆 合刻」とあり。	真宗
[33]宗教 宗旨 信教 I	[33]-10	御伝絵略解	ごでんえりやく げ	（西村中和・画）	刊	1 袋	25.0×18.0	「皇都書林 五條橋通堺町西〈へ〉入町／澤田文栄堂／菱屋友五郎」	巻2存（全5巻5冊）。外題「御伝絵略解 二」。冒頭は「常陸国稲田」より始まる。本文上部・裏見返し・前小口に「下石金屋」の蔵書印あり。[33]-9と表紙など、状態が異なる。	真宗
[33]宗教 宗旨 信教 I	[33]-11	黒谷法然上人一代記	くろだにほうね んしょうにんい ちだいき	（武藤西察）	刊	1 袋	26.1×18.7	ナシ（寛文6年[1666]刊）	巻5～6存（全10巻10冊）。内題「黒谷法然上人一代記第五」、外題「〔円光／大師〕御一代記三」。所蔵者の伝によれば享保6年[1721]刊。	浄土
[33]宗教 宗旨 信教 I	[33]-12	御伝絵略解	ごでんえりやく げ	（西村中和・画）	刊	1 袋	24.5×17.9	ナシ	巻2存（全5巻5冊）。外題ナシ。冒頭は「常陸国稲田」より始まり、[33]-10と同一の内容。所蔵者の伝によれば弘化元年[1844]刊。	真宗

[33]宗教 宗旨 信教 I	[33]-13	円光大師伝	えんこうだいし でん	(舜昌・著／古礪 ・摸画／北向雲竹 ・詞書)	刊	1	袋	27.1×19.1	ナシ (元禄13年[1700]刊)	巻21～22存 (全26冊)。内題「法然上人行状画图第二十一」、外題「円光大師伝〈廿一 廿二〉」、柱題「」。表紙に「石原」、冒頭に「中谷」の印あり。	伝記
[33]宗教 宗旨 信教 I	[33]-14	天神記図会	てんじんきずえ	蓮了・著 (岩瀬蕙 谷・画)	刊	1	袋	24.2×17.5	ナシ (元治元年[1864]刊)	巻1～2存 (全10巻5冊)。内題「天神垂跡要記巻一」、外題「天神記図会 一」。見返しに「蓮了大人著／天神記図会／製本所 皇都書房／星文堂」とあり。元治元年[1864]の序を付す。	神祇
[33]宗教 宗旨 信教 I	[33]-15	天神記図会	てんじんきずえ	岩瀬蕙谷・画 (蓮 了・著)	刊	1	袋	24.0×17.3	ナシ (元治元年[1864]刊) 「皇都書林 石田治兵衛／石田忠兵衛」	巻9～10存 (全10巻5冊)。内題「天神垂跡要記巻九」、外題「天神記図会 五」。 [33]-14と同一書名だが、状態が異なる。	神祇
[33]宗教 宗旨 信教 I	[33]-16	歓喜嘆	かんぎたん	善雄	刊	1	袋	22.1×15.1	天保13年[1842]刊。「天保十三年〈寅 〉五月／加賀金沢材木町／増山屋／平 右衛門梓」	内題「〔信後／相続〕歓喜嘆」、外題「〔信後／相続〕歓喜嘆全」、柱題「歓喜嘆」。天保2年[1831]の序を付す。本文前半は「歓喜嘆」、後半には「御当流いろは哥」を収める。	仏教
[33]宗教 宗旨 信教 I	[33]-17	四十八願和訓図 会	しじゅうはちが んわくんずえ	(休成)	刊	1	袋	22.5×15.4	ナシ (文久元年[1861]刊)	巻2存 (全5巻5冊)。内題「四十八願和訓図会巻二」、外題「〔大／経〕四十八願和訓図会 二」、柱題「四十八願和訓図会二」。	仏教
[33]宗教 宗旨 信教 I	[33]-18	現世利益和讃絵 鈔	げんぜりやくわ さんえしょう	皆遵	刊	1	袋	22.4×15.2	ナシ (天明元年[1781]刊)	巻上存 (全2巻2冊)。内題・外題・柱題「現世利益和讃絵鈔 上」。見返しに「釈皆遵師述〈ひらかな／絵入〉／現世利益和讃絵鈔／全部二冊／皇都書肆 壽梓」とあり。所蔵者の伝によれば天明4年[1784]刊。	真宗
[34]宗教 宗旨 信教 II	[34]-1	日蓮大士真実伝	にちれんだいし しんじつでん	小川泰堂・著／巖 松斎雪堤・画	刊	4	袋	26.0×18.5	慶應3年[1867]刊「維時慶應三丁卯年初 夏日／書房 光玉堂 東京日本橋通三 町目／長門屋亀七／書肆 京都 村上 勘兵衛／勝村治右衛門／出雲寺文次郎 ／大坂 河内屋喜兵衛／敦賀屋九兵衛 ／河内屋茂兵衛／伊丹屋善兵衛／秋田 屋太右衛門／名古屋 永楽屋東四郎／ 江都 須原屋茂兵衛／山城屋佐兵衛／ 小林新兵衛／岡田屋嘉七／和泉屋金右 衛門／和泉屋吉兵衛／英文蔵／須原屋 伊八」	巻1・2・3・5存 (全5巻5冊)。内題「日蓮大士真実伝一之巻 (～五之巻)」、外題「日蓮大士真実伝 壹 (～五尾)」、柱題「日蓮大士真実伝巻之一 (～巻之五)」。	伝記

[34]宗教 宗旨 信教 II	[34]-2	正信偈訓読図会	しょうしんげく んどくずえ	暁晴翁・著／松川 半山・画	刊	3 袋	22.6×15.5	ナシ（安政3年[1856]刊）	卷1・2・3存（全3巻5冊）。内題「正信偈訓読図会上之 卷（～下之壹）」、外題「正信偈訓読図会 壹（～三） 」、柱題「正信偈訓読卷之上（～卷之下一）」。巻3に安 政3年[1856]の跋、丁子屋九郎右衛門の蔵版目録を付す。	真宗
[34]宗教 宗旨 信教 II	[34]-3	四十八願和訓図 会	しじゅうはちが んわくんずえ	無戒子（休成）	刊	4 袋	22.4×15.7	文久元年[1861]刊。巻1見返し「文久元 年辛酉歳春／〔大／経〕四十八願和訓 図会〈全部／五冊〉／平安 九書房合 梓」、巻5奥書「京都／書林／花屋町西 洞院西入 永田調兵衛／東六条下珠数 屋町 丁子屋九郎右衛門／醒ヶ井魚店 上ル 丁子屋庄兵衛／魚店間之町角 丁子屋平兵衛／油小路魚店上ル 三文 字屋和助／同 同所下 菱屋卯助／五 條橋通高倉東 菱屋友七郎／魚店油小 路東 丁子屋藤吉郎／東六條中珠数屋 町 丁子屋七兵衛」	卷1・2・4・5存（全5巻5冊）。内題「四十八願和訓図会 卷一（～巻五）」、外題「〔大／経〕四十八願和訓図会 一（～五）」、柱題「四十八願和訓図会一（～五）」 。いずれも冒頭に「二安」の蔵書印あり。巻1、二十九丁 ウラの本文「天竺の魔訶迦葉尊者の／妻を金色女と称ず 」とあり、欄外に「金色」の書き入れおよび見出しを付 す。巻1裏見返しに「未らいをば／いつくへいくとまとふ なら／いそへで／のれよ／弥陀の御船に」、巻2見返しに 「きたなき世／清きと心迷ふなら／南無阿弥陀仏で／け がれすゝげよ」など、見返しや裏見返しにの歌の書き入 れあり。巻5、末尾に丁子屋七兵衛の蔵版目録を付す。	仏教
[34]宗教 宗旨 信教 II	[34]-4	親鸞聖人御一生 記絵抄	しんらんしょう にんごいつしよ うきえしょう	池田東籬・著（四 方春翠・画）	刊	3 袋	22.1×15.4	巻下「書林／壳弘／所／江戸日本橋通 壱町目 須原屋茂兵衛／同 二町目 山城屋佐兵衛／同 大伝馬町二町目 丁子屋平兵衛／大坂心斎橋筋南久太郎 町 秋田屋市兵衛／尾州名古屋本町通 七丁目／勢州津北町 本屋佐兵衛／紀 州若山新通二丁目 帯屋伊兵衛／同 駿河町 坂本屋喜一郎／江州八日市 本屋文右衛門／京都寺町通五條北（へ ）入町 山城屋佐兵衛」	巻上・中・下存（全3巻3冊）。内題「〔御開山／聖人〕 親鸞聖人御一生記絵抄卷之上（～卷之下）」、外題「親 鸞聖人御一生記絵抄 上（～下）」、柱題「開山絵抄卷 上（～下）」。いずれも冒頭・末尾に「丹羽氏」の蔵書 印あり。巻上・巻中、裏見返しに「嘉永二（西）卯月求 之／持主／多賀登義之里／松藤兵衛／蔵書」の書き入れ あり。	伝記
[34]宗教 宗旨 信教 II	[34]-5	親鸞聖人御一生 記絵抄	しんらんしょう にんごいつしよ うきえしょう	（池田東籬・著／ 四方春翠・画）	刊	1 袋	22.5×15.8	ナシ	巻中存（全3巻3冊）。内題「〔親鸞／聖人〕御一生記絵 抄卷之中」、外題「親鸞聖人御一生記絵抄 中」、柱題 「開山抄中」。	伝記
[34]宗教 宗旨 信教 II	[34]-6	四十八願和訓図 会	しじゅうはちが んわくんずえ	（休成）	刊	1 袋	22.4×15.3	ナシ（文久元年[1861]刊）	巻3存（全5巻5冊）。内題「四十八願和訓図会巻三」、 外題「〔大／経〕四十八願和訓図会 三」、柱題「四十 八願和訓図会三」。	仏教

[34]宗教 宗旨 信教 II	[34]-7	二十四輩順拝図会	にじゅうよはい じゅんぱいずえ	（了貞・著／竹原 春泉斎・画）	刊	1 袋	25.4×18.1	（享和3年[1803]刊）	前編巻2存（前編5巻後編5巻全10冊）。内題「二十四輩順拝図会巻之二」、外題「二十四輩順拝図会〈■●●…■ ■加賀〉二」。「越前の部」を収める。表紙上部に大きめの紙、あるいはシールを剥がした跡あり。	寺院
[34]宗教 宗旨 信教 II	[34]-8	善光寺如来絵詞伝	ぜんこうじによ らいえことばで ん	卍空	刊	2 袋	26.0×18.0	ナシ（弘化4年[1847]奥書、安政5年[1858]刊）	巻1・3存（全6巻付録1巻7冊）。内題「善光寺如来絵詞伝（巻三）」、外題「阿弥陀如来絵詞伝 一（・三）」、柱題「如来伝巻一（・巻三）」。巻1に、弘化4年[1847]の序を付す。所蔵者の伝によれば、安政4年[1857]刊。	寺院
[34]宗教 宗旨 信教 II	[34]-9	一休諸国物語図会	いつきゅうしょ こくものがたり ずえ	平田止水・編／源 基定・補／菱川清 春・画	刊	1 袋	24.8×17.5	慶應元年[1865]刊。見返し「慶應乙丑補刻」	巻1存（全5巻5冊）。内題「一休諸国物語図会巻一」、外題「一休諸国物語図絵 壹」、柱題「諸国物語図会巻一」。	伝記
[34]宗教 宗旨 信教 II	[34]-10	大方広仏華嚴經	だいほうこうぶ つけごんぎょう	不明	刊	2 袋	26.4×18.7	ナシ	巻13～15・46～48存。内題・柱題「大方広仏華嚴經卷第十三（～卷四十八）」、外題「〔經〕大方広仏華嚴經〈卷十三／之十五〉（・〈卷四十六／之四十八〉）」。巻13～15冒頭は「菩薩十無尽藏品第十八」、巻46～48冒頭は「入法界品第三十四之二」を収める。朱点あり。	仏教
[34]宗教 宗旨 信教 II	[34]-11	真俗仏事編	しんぞくぶつじ へん	子登・編	刊	2 袋	25.7×18.8	ナシ（享保13年[1728]刊）	巻2・5存（全6巻6冊）。内題「真俗仏事編巻二（・巻五）」、外題「〔和／漢〕真俗仏事編 二（・五）」、柱題「真俗仏事編巻之二（・巻之五）」。いずれも冒頭に「三碧所蔵」の蔵書印あり。巻5、「立春正月セツ／春分二月ノ中／立夏四月セツ（後略）」と八節を記した紙片を挟む。	仏教 記録
[34]宗教 宗旨 信教 II	[34]-12	往生要集	おうじょうよう しゅう	（源信）	刊	1 袋	22.0×15.5	「三都／発行／書林／江戸日本橋通壹丁目／須原屋茂兵衛／大阪心斎橋北久太郎町／河内屋喜兵衛／同 安堂寺町／秋田屋太右衛門／京都寺町通五條上〈ル〉／大文字屋与七／同 寺町通三條上／大文字屋与三兵衛版」	巻下存。内題・柱題「往生要集巻之下」、外題「〔平かな／絵入〕往生要集 下」。末尾に印あり。明治期の版か。所蔵者の伝によれば、寛政2年[1790]刊。	天台

[34]宗教 宗旨 信教 II	[34]-13	法華経感應御圖 籤	ほけきょうかん のうみくじ	不明	刊	1 袋	22.4×15.6	裏見返し「東都 日本橋壹丁目 須原 屋茂兵衛／芝神明前 岡田屋嘉七／浪 花 心齋橋安土町 加賀屋善蔵／心齋 橋安堂寺町 秋田屋太右衛門／九之助 橋壹丁目 墨屋甚右衛門／皇都 三條 東洞院 村上勘兵衛」	巻下存。外題「法華経御圖靈感籤 下」、柱題「法華経 感應御圖籤」。「第一番大上吉」より「第九十六番大上 吉」を収める。末尾に「皇都書林 平楽寺書籍略目録〈 三条東洞院／村上勘兵衛〉」を付すが、本文と紙質が異 なる。所蔵者の伝によれば、安政3年[1857]刊。	俗信
[34]宗教 宗旨 信教 II	[34]-14	高僧和讃絵抄	こうそうわさん えしょう	(皆遵)	刊	1 袋	22.0×15.6	寛政7年[1795]刊。「寛政七年卯三月／ 皇城書林 寺町通松原下ル町／菊屋喜 兵衛／東六條下珠数屋町／丁子屋九郎 右衛門」	巻下存(全2巻2冊)。内題・柱題「高僧和賛絵抄巻二」 、外題「高僧和讃絵抄 下」。	真宗
[34]宗教 宗旨 信教 II	[34]-15	功德大宝海	くどくだいほう かい	深励・著／四方春 翠・画	刊	1 袋	22.3×16.1	万延元年[1860]刊。「万延元年庚申閏 三月官許同秋刻成／京都／書林／花屋 町西洞院東入 永田調兵衛／東六條下 珠数屋町 丁子屋九郎右衛門／醒ヶ井 魚店上(ル) 丁子屋庄兵衛／魚之店 間之町角 三文字屋和助／同 同所下 (ル) 菱屋卯助／五條橋通高倉東 菱屋友七郎／魚之店油小路東 丁子屋 藤吉郎／東六條中珠数屋町 丁子屋七 兵衛」	巻下存(全3巻3冊)。内題「功德大宝海巻之下」、外題 「〔仮名／法談〕功德大宝海 下」、柱題「功德大宝海 下」。冒頭に「丁清」の蔵書印あり。	真宗
[34]宗教 宗旨 信教 II	[34]-16	一枚起請文梗概 聞書	いちまいきしよ うもんこうがい ききがき	(関通)	刊	1 袋	25.6×18.2	ナシ(宝暦11年[1761]刊)	巻上存(全3巻3冊)。内題「一枚起請文梗概聞書」、外 題「〔円／光／大／師〕一枚起請文梗概聞書 上巻」。 藤原重豊による宝暦4年[1754]の序のほか、宝暦11年[176 1]の「今上皇帝勅書」などを付す。朱の書き入れあり。 裏見返し裏に書き入れあり。下小口に「一枚聞書上」の 書き入れあり。	浄土
[34]宗教 宗旨 信教 II	[34]-17	釈迦実録	しゃかじつろく	鈴亭谷峨	刊	1 袋	22.6×15.4	ナシ(安政元年[1854]刊)	巻2存(全5巻5冊)。内題「八宋起原釈迦実録巻之貳」 、外題「〔八宗／起原〕釈迦実録 二」、柱題「釈迦巻 之二」。冒頭に蔵書印複数あり。所蔵者の伝によれば、 安政2年[1855]刊。	読本
[34]宗教 宗旨 信教 II	[34]-18	沢庵和尚法語	たくあんおしよ うほうご	沢庵宗彭	刊	1 袋	26.9×15.8	正保3年[1646]刊。「此書者沢庵和尚作 実／理学之捷徑也故刊梓寿／之矣／正 保三年十一月吉日」	内題・外題・柱題ナシ。表紙に「沢庵和尚作」の書き入 れあり。内容は「天地之部」に始まり、「正直ト云事」 に終わる。冒頭・末尾に「上諏訪角間町／大坂屋忠四郎 」など蔵書印複数あり。裏見返しに「慶安三庚寅卯月十 二日」、「鵜飼氏」、「鶴」の書き入れあり。	臨濟

[34]宗教 宗旨 信教 II	[34]-19	理斎随筆	りさいずいひつ	志賀忍	刊	1	袋	25.7×18.1	ナシ（文政6年[1823]序）	巻5存（全前編6巻6冊）。内題・柱題「理斎随筆巻之五」、外題「理斎随筆 五」。冒頭・末尾に「文敬堂」など蔵書印複数あり。所蔵者の伝によれば、天保9年[1838]刊。	随筆
[34]宗教 宗旨 信教 II	[34]-20	親鸞聖人御一代記図絵	しんらんしょう にんごいちだいきずえ	一禪	刊	2	袋	25.8×18.4	（万延元年[1860]刊）	巻1・5存（全5巻5冊）。内題「親鸞聖人御一代記図絵巻之一（・巻之五）」、外題「親鸞聖人御一代記図絵 一（・五）」、柱題「親鸞一代図絵巻之一（・巻之五）」。巻1、見返しに「万延／庚／申／新／鐫／親鸞聖人／御一代記図絵〈全部／五冊〉平安 四書堂 合梓」とあり。巻1、本文に朱の書き入れ複数あり。巻5、末尾に丁子屋九郎右衛門の蔵版目録（「皇都書林西村空華堂蔵版目録」）を付す。	伝記
[34]宗教 宗旨 信教 II	[34]-21	親鸞聖人御一代記図絵	しんらんしょう にんごいちだいきずえ	（一禪）	刊	1	袋	26.1×18.2	（万延元年[1860]刊）	巻4存（全5巻5冊）。内題「親鸞聖人御一代記図絵巻之四」、外題「親鸞聖人御一代記図絵 四」、柱題「親鸞一代図絵巻之四」。	
[35]武勇伝 英 雄物語 I	[35]-1	甲越軍記	こうえつぐんき	（速水春曉斎・作画）	刊	2	袋	22.3×15.6	ナシ（初編文化4年[1807]・2編文化10年[1813]・3編文政8年[1825]刊）	初編巻3・巻10存（全3編36巻36冊）。内題「絵本甲越軍記巻之三（巻之十）」、外題「絵本甲越軍記初編 三（・十）」、柱題「絵本甲越軍記巻三（・巻十）」。	読本
[35]武勇伝 英 雄物語 I	[35]-2	絵本烈戦功記	えほんれっせん こうき	（小沢東陽・作／柳川重信二世・画）	刊	4	袋	22.2×15.6	（前編嘉永5年[1852]・後編安政2年[1855]刊）	後編巻2・巻4・巻5・巻6存（全2編24冊）。内題「絵本烈戦功記後篇巻之二（～巻之六）」、外題「絵本烈戦功記（・〈後編〉四～〈後編〉六）」、柱題「烈戦功記二篇巻之二（～巻之六）」。	読本
[35]武勇伝 英 雄物語 I	[35]-3	絵本曽我物語	えほんそがものがたり	（一咲居士・作／西村中和・画）	刊	2	袋	22.2×15.9	ナシ（享和3年[1803]刊）	巻5・6存（全10巻10冊）。内題・柱題「絵本曽我物語巻之五（・巻之六）」。いずれも冒頭に蔵書印複数あり。	読本
[35]武勇伝 英 雄物語 I	[35]-4	絵本亀山話	えほんかめやまものがたり	（速水春曉斎 作・画）	刊	5	袋	22.3×15.8	ナシ（享和3年[1803]刊）	巻2・3・4・6・9存（全10巻10冊）。内題「絵本亀山話 巻之二（～巻之九）」、外題「絵本亀山話 二（～九）」、柱題「」。いずれも題箋および冒頭に蔵書印複数あり。巻3見返し裏に「持主直吉」、巻4裏見返しに「市川直吉」の書き入れあり。巻4、表紙に「天■」の書き入れあり。	読本

[35]武勇伝 英 雄物語 I	[35]-5	幼婦孝義録	ようふこうぎろく	(為永春水・作／溪斎英泉・画)	刊	4	袋	22.2×15.1	ナシ (文政10年[1827]刊)	巻3・4・6・7存 (全10巻10冊)。内題「〔西国／順礼〕幼婦孝義録巻之三 (～巻之七)」、外題「幼婦孝義録七」、柱題「孝巻之三 (～巻之七)」。冒頭に蔵書印複数あり。いずれも裏見返しに「山形縣酒田町船場町川端／青塚与助 (印)」の書き入れあり。	読本
[35]武勇伝 英 雄物語 I	[35]-6	復讐誉通箭	かたきうちほまれのとおしや	南里亭其楽・作／好花堂野亭・校	刊	2	袋	22.1×15.4	ナシ (文化14年[1817]刊)	巻2・4存 (全6巻6冊)。内題「復讐誉通箭 巻之貳」、柱題「誉通箭巻之二」。巻2表紙裏に「紺野六郎兵衛」等、巻4表紙裏に「〈田丁谷／紺野〉六郎兵衛主人」、巻4裏見返しに「六郎兵衛之求」等の書き入れあり。いずれも冒頭に「岡清」の蔵書印あり。巻2、末尾に「大坂書林河内屋長兵衛」の蔵版目録を付す。	読本
[35]武勇伝 英 雄物語 I	[35]-7	絵本彦山権現靈驗記	えほんひこさんごんげんれいげんき	(速水春暁斎・画)	刊	2	袋	22.0×15.2	ナシ (享和3年[1803]刊)	巻2・6存 (全10巻10冊)。内題「絵本彦山権現靈驗記巻之二」、柱題「彦山権現靈驗記巻之二 (・巻之六)」。いずれも冒頭に「備喜」等の蔵書印あり。	読本
[35]武勇伝 英 雄物語 I	[35]-8	絵本箱根山靈応伝	えほんはこねやまれいおうでん	(速水春暁斎)	刊	2	袋	22.3×15.7	享和3年[1803]序 (享和3年[1803]刊)	巻1・2存 (全6巻6冊)。内題「絵本箱根山靈応伝巻之一 (・巻之二)」、外題「絵本箱根山靈応伝 一」、柱題「絵本箱根山巻一 (・巻二)」。巻1、冒頭に享和3年[1803]の序を付す。いずれも表紙裏に「田中栄治郎蔵」等の書き込みと共に、蔵書印複数あり。裏見返しに「錦囊日用即功紙」および「靈積丸」、「中風龍王散」の広告紙片が挟まれる。	読本
[35]武勇伝 英 雄物語 I	[35]-9	松染情史秋七草	しょうぜんじょうしあきななくさ	曲亭馬琴・作 (歌川豊国・画)	刊	2	袋	22.5×15.9	ナシ (文化5年[1808]序、同6年[1809]刊)	巻2・4存 (全5巻6冊)。内題「松染情史秋七草巻之二」、外題「松染情史秋七草 巻二 (・巻四)」、柱題「松染情史巻之二」。巻2、末尾に書き入れあり。巻4、一丁上部に墨の汚れあり。巻4、末尾に印あり。	読本

[35]武勇伝 英 雄物語 I	[35]-10	朝夷巡嶋記	あさいなしまめ ぐりのき	曲亭馬琴・作／一 柳斎豊広・画（7・ 8編：松亭金水・作 ／葛飾為斎・画）	刊	2	袋	21.8×15.4	「文政五年壬午春正月二日発販／刊行 ／書肆／江戸馬喰町三丁目〈書物問屋 〉若林清兵衛／筋違御門外神田平永町 〈本屋〉山崎平八／大坂心齋橋筋唐物 町〈書物問屋〉河内屋太助」とあるが 、裏見返しに「〈皇漢／西洋／翻訳〉 書籍売払所」として「大坂府下心齋橋 通北久宝寺南〈エ〉入／前川源七郎」 とあるため、文政5年[1823]ではなく明 治期の再版か。	5編巻2・巻5存（全8編40巻）。内題「朝夷巡嶋記全傳第 五編巻之四」、外題「朝夷巡嶋記 〈第五編〉巻二（・ 巻五）」、柱題「朝夷五編巻二」。5編巻5、末尾に「〈 大坂心齋橋通／北久宝寺町〉河内屋源兵衛」の蔵版目録 を付す。5編巻2、表紙裏に「洋算学そめ」の広告を載せ る。5編巻5、表紙裏に「岡山／中島屋」の書き入れあり 。いずれも冒頭に蔵書印あり。本文上部に書き入れ多し 。	読本
[35]武勇伝 英 雄物語 I	[35]-11	絵本沈香亭	えほんちんこう てい	三宅匡敬・作（速 水春暁斎・画）	刊	1	袋	22.4×15.6	ナシ（文化3年[1806]刊）	巻7存（全10巻10冊）。内題「絵本沈香亭巻之七」、外 題・柱題「絵本沈香亭 七」。冒頭に蔵書印複数あり。	読本
[36]武勇伝 英 雄物語 II	[36]-1	武将感状記	ぶしょうかんじ ょうき	淡庵子・編	刊	3	袋	25.3×18.0	ナシ（正徳6年[1716]刊）	巻3・5・7存（全10巻10冊）。内題「近代正説碎玉話巻 之三（～巻之七）」、外題「〔近代正説／碎玉話〕武将 感状記 三（～七）」、柱題「近代正説碎玉話巻三（～ 巻七）」。	雑史
[36]武勇伝 英 雄物語 II	[36]-2	絵本沈香亭	えほんじんこう てい	三宅匡敬・作（速 水春暁斎・画）	刊	5	袋	22.2×15.5	ナシ（文化3年[1806]刊）	巻2・4・6・8・9存（全10巻10冊）。内題「絵本沈香亭 巻之二（～）」、外題・柱題「絵本沈香亭 二（～九） 」。巻6、裏見返しに「武蔵豊都駒込村住人／本屋清兵衛 ／絵入」の書き入れあり。いずれも冒頭に蔵書印複数あ り。	読本
[36]武勇伝 英 雄物語 II	[36]-3	義経興廃記	よしつねこうは いき	（小幡邦器）	刊	3	袋	26.4×18.9	ナシ（元禄17年[1704]刊）	巻2・9・11存（全12冊）。内題・柱題「義経興廃記巻二 」、外題「義経興廃記 二（～十一）」。	雑史
[36]武勇伝 英 雄物語 II	[36]-4	絵本義勇伝	えほんぎゆうで ん	速水春暁斎	刊	3	袋	22.5×15.7	文化2年[1805]刊。巻9～10「文化二〈 乙〉丑年正月／大坂書林 伊勢屋喜兵 衛／京都書林 西村吉兵衛／鋤屋安兵 衛／松前屋利助／八幡屋金七／吉野屋 仁兵衛」	巻5～6・7～8・9～10存（全10巻6冊）。内題「絵本義勇 伝巻之五（～巻之十）」、外題「絵本義勇伝 五六（～ 九十）」、柱題「絵本義勇伝巻五（～巻十）」。巻7～8 、冒頭に「上町屋」の書き入れあり。	読本
[36]武勇伝 英 雄物語 II	[36]-5	絵本敵討孝女伝	えほんかたきう ちこうじょでん	（岡田鼎・画）	刊	3	袋	22.0×15.4	ナシ（享和元年[1800]刊）	巻1・2・3存（全6巻6冊）。内題「絵本敵討孝女伝巻之 壱（～巻之三）」、外題「〔■■■■■■■■■■〕絵本敵討白石 話 一（～三）」、柱題「画本玉石話巻一（～巻三）」 。巻1・巻3、裏見返し裏に書き入れあり。巻3、冒頭・ 末尾に蔵書印あり。所蔵者の伝によれば、寛政10年[179 8]刊。	伝記

[36]武勇伝 英 雄物語 II	[36]-6	絵本甲越軍記	えほんこうえつ ぐんき	速水春暁斎 作・画	刊	4	袋	22.2×15.4	2編巻12「文化十年〈癸〉酉四月／浪華書肆 敦賀屋九兵衛／秋田屋太右衛門／播磨屋本三郎／河内屋長兵衛／河内屋茂兵衛／京都書肆 伏見屋半三郎」(初編文化4年[1807]刊・2編文化10年[1813]刊・3編文政8年[1825]刊)	初編巻4・2編巻1・2編巻12・2編巻12存(全3編36巻36冊)。内題「絵本甲越軍記巻之四」、外題「絵本甲越軍記初編四」、柱題「絵本甲越軍記巻四」。2編巻1に文化8年[1811]の序を付す。2編巻1・2編巻12(2点)、冒頭に蔵書印あり。2編巻12〔36]-6④)、末尾に河内屋茂兵衛の蔵版目録を付す。	読本
[36]武勇伝 英 雄物語 II	[36]-7	鎌倉繁栄広記	かまくらはんえ いこうき	(八文字屋自笑?)	刊	2	袋	25.1×18.3	ナシ(延享2年[1745]刊)	巻8・9存(全12巻12冊)。内題「鎌倉繁栄広記第八之巻(・第九之巻)」、外題「〔新板／絵入〕鎌倉繁栄広記八之巻(・九之巻)」、柱題「鎌倉巻之八(・巻之九)」。巻8、裏見返しに「岩見忠孝伝／此岩見忠孝伝と申本はうす田／隼人のなりゆきを委くしる／し大坂方(ニ)而忠孝他々なり」との書き入れあり。いずれも冒頭に蔵書印複数あり。	浮世草子
[36]武勇伝 英 雄物語 II	[36]-8	太平記	たいへいき	-	刊	1	袋	27.1×19.2	ナシ	巻37～38存(全40巻40冊)。内題「太平記巻第三十七」、外題「〔新／■〕太平記卅七■■…■■」、柱題「太平記巻第三十七(・巻三十八)」。冒頭に蔵書印あり。裏見返し裏に「都留郡二区／笠子村」等の書き入れあり。所蔵者の伝によれば、常況年[1688]刊。	軍記物語
[36]武勇伝 英 雄物語 II	[36]-9	国姓爺忠義伝	こくせんやちゅう ぎでん	(鵜飼信之)	刊	1	袋	26.6×19.2	ナシ(寛文元年[1661]序)	巻17存(全19巻目録1巻20冊)。内題・柱題「明清軍談国姓爺忠義伝巻十七」、外題「〔■■…■■〕国姓爺忠義伝十七」。冒頭に「亀市」の蔵書印あり。表紙に「こく／せんや／十九冊」の副題箋あり。	戦記
[36]武勇伝 英 雄物語 II	[36]-10	義経勲功図会	よしつねくんこう ずえ	(好花堂野亭・作／西村中和・画)	刊	1	袋	25.1×17.7	ナシ(前編文政8年[1825]刊・後編文政9年[1826]刊)	前編巻3存(全前編5巻後編5巻10冊)。内題「義経勲功図会前編巻之三」、外題「義経勲功図」、柱題「勲功図会巻之三」。冒頭・末尾に蔵書印複数あり。	読本
[36]武勇伝 英 雄物語 II	[36]-11	御伝絵略解	ごでんえりやく げ	(西村中和・画)	刊	1	袋	25.1×18.0	ナシ	巻1存(全5巻5冊)。内題「〔高祖／聖人〕御伝絵略解」、外題「御伝絵略解 一」。冒頭・本文中に蔵書印複数あり。	真宗
[36]武勇伝 英 雄物語 II	[36]-12	絵本亀山話	えほんかめやま ものがたり	速水春暁斎 画・図	刊	1	袋	23.2×17.2	享和3年[1803]刊。「享和三年癸亥初春刻成 津国屋清五郎／浪華書林 伊勢屋喜兵衛／泉屋源七／皇都書林 大津屋源兵衛／升屋勘兵衛／本屋太助／鉛屋安兵衛」	巻10存(全10巻10冊)。内題「絵本亀山話巻之十」、外題「絵本亀山話 十」、柱題「絵本亀山話巻十」。	読本

[36]武勇伝 英 雄物語 II	[36]-13	朝夷巡嶋記	あさいなしまめ ぐりのき	3・4・6編：曲亭馬 琴・編／歌川豊広 ・画／7・8編：松 亭金水・作／葛飾 為斎・画	刊	13	袋	22.2×15.6	4編巻5、文政4年[1821]刊。4編巻5、末 尾に「文政四年辛巳春正月吉日発行／ 刊行／書肆／江戸馬喰町三丁目 若林 清兵衛／筋違御門外神田平水町 山崎 平八／大坂心斎橋筋唐物町 河内屋太 助」、裏見返しに「三都／発行／書林 ／江戸大伝馬町二丁目 丁子屋平兵衛 ／同京橋弥左衛門町 大島屋伝右衛門 ／同下谷御成道 紙屋徳八／同馬喰町 二丁目 菊屋幸三郎／同浅草福井町壹 丁目 山崎屋清七／京都三条通御幸町 吉野屋仁兵衛／大坂心斎橋北久宝寺 町 河内屋源七郎版」。4編巻1見返し に「丁亥発兌／参楽字号」（文政10年[1827]）。6編巻5、文政10年[1827]刊。 6編巻5、末尾に「文政十丁亥年春正月 吉日発版／江戸 馬喰町三丁目 若林 清兵衛／外神田平永町 山崎平八／加 賀町 美濃屋甚三郎／大坂 心斎橋筋 唐物町 河内屋太助」。（初～6編：文 化12年[1815]～文政10年[1827]刊、7・ 8編：安政2年[1855]・安政5年[1858]刊 ）	3編巻3、4編巻1・3・4・5、6編巻5、7編巻1・2・3・4 ・5、8編巻1・5存（全8編40巻）。内題「朝夷巡嶋記全 伝第三編巻之三（～）」、外題「朝夷巡島記 〈第四編 〉巻二（～〈第八編〉巻五）」、柱題「朝夷三編巻三（ ～）」。4編巻1表紙に「（印）五百四十八号之内／四■ ■」、7編巻1表紙に「（印）五百四十八号之内／七■ ■」、8編巻1表紙に「（印）五百四十八号之内／八■ ■」との貼り紙あり。3編巻3、見返し裏に書き入れあり。4 編巻5・7編巻5・8編巻5、末尾に河内屋源七郎の蔵版目 録を付す。7編巻1に嘉永6年[1853]の序、8編巻1に安政4 年[1857]の序を付す。いずれも冒頭に蔵書印複数あり。	読本
[36]武勇伝 英 雄物語 II	[36]-14	絵本烈戦功記	えほんれっせん こうき	（小沢東陽・作／ 柳川重信二世・画 ）	刊	1	袋	22.2×15.5	ナシ（前編嘉永5年[1852]・後編安政2 年[1855]刊）	後編巻9存（全2編24冊）。内題「絵本烈戦功記後編巻之 九」、柱題「烈戦功記二篇巻之九」。	読本
[36]武勇伝 英 雄物語 II	[36]-15	絵本忠臣蔵	えほんちゅうし んぐら	（速水春暁斎）	刊	1	袋	22.1×15.5	ナシ（前編寛政12年[1800]・後編文化5 年[1808]刊）	前編巻1存（全2編20冊）。内題「絵本忠臣蔵巻之一」、 外題「絵本忠臣蔵■■■…■■■」、柱題「絵本忠臣蔵巻一 」。1丁欠。冒頭は「にもの世よとあるにそいとおこ／な れともそのゆゑよしのながく／のこさんは本意ならめあ ゝ大イ／なるかな」、裏に「寛政（庚／申）春／広福王 府／石野忠寄」とあり、凡例、総目録が続く。裏表紙に 所有者名などが書かれ、「蔵書位置」・「書籍番号」・ 「分類所属」などが記入された紙片が貼られるも、墨塗 りにより判読不能。	読本

[36]武勇伝 英 雄物語 II	[36]-16	小栗外伝	おぐりがいでん	(小枝繁・作／葛 飾北斎・画)	刊	1	袋	22.7×15.6	ナシ (初編文化10年[1813]・2編文化11 年[1814]・3編文化12年[1815]刊)	2編巻9存 (全3編18冊)。内題「小栗外伝巻之九」、外 題「小栗外伝〈二編〉■■■…■■■」、柱題「小栗巻之九 」。副題箋あるも判読不能、朱で「拾」と書かれる。冒 頭は廿一丁より始まり、欄外に「十六編」の書き入れあ り。	読本
[36]武勇伝 英 雄物語 II	[36]-17	熊谷蓮生一代記	くまがえれんせ いいちだいき	(葛原斎仲通)	刊	1	袋	22.5×15.7	文化8年[1811]刊。「文化八年〈辛〉未 之春発行／京都書林 三条通柳馬場東 〈エ〉入町／銭屋利兵衛／知恩院古門 前／澤田吉左衛門」	巻7存 (全7冊)。内題・柱題「熊谷蓮生一代記巻之七」 、外題「■■谷蓮生一代記 七」。末尾に「九想誌絵抄」 の広告、蔵書印「越後／葛屋／関宿」あり。	伝記
[36]武勇伝 英 雄物語 II	[36]-18	月花惟孝	げっかいこう	(煙水散人・作／ 石田玉山・画)	刊	1	袋	22.5×15.9	ナシ (文化3年[1806]刊)	巻4存 (全6冊)。内題「月花惟孝巻之四」、外題「絵本 報仇親子墳 四」。見返しに朱で「本戸治」の書き入れ 、冒頭欄外に蔵書印「本戸治」あり。	読本
[36]武勇伝 英 雄物語 II	[36]-19	絵本彦山権現靈 驗記	えほんひこさん ごんげんれいげ んき	速水春暁斎・画	刊	1	袋	22.0×15.2	享和3年[1803]序	巻1存 (全10巻10冊)。内題「絵本彦山権現靈驗記巻之 一」、柱題「彦山権現靈驗記巻一」。享和3年[1803]の序 を付す。冒頭に「備喜」などの蔵書印複数あり。見返し に「紺屋六郎兵衛蔵」などの書き入れあり。	読本
[36]武勇伝 英 雄物語 II	[36]-20	史学童観抄	しがくどうかん しょう	(市川清流)	刊	1	袋	22.5×15.0	(明治3年[1870]刊) 「日本橋通一丁目 須原屋茂兵衛／同二丁目 山城屋佐 兵衛／同所 小林新兵衛／芝神明前 岡田屋嘉七／同所 和泉屋市兵衛／通 油町 藤岡屋慶次郎／馬喰町式丁目 森屋治兵衛／同所 山口屋藤兵衛／浅 草茅町二丁目 須原屋伊八／横山町壹 丁目 出雲寺萬次郎／同三丁目 和泉 屋金右衛門／両国吉川町 大黒屋平吉 版」	巻6存 (全8巻8冊)。内題・柱題「史学童観抄巻六」。 見返しに鉛筆による落書きあり。古典籍総合目録データ ベースへの採録なし。国会図書館に所蔵あり。	伝記
[36]武勇伝 英 雄物語 II	[36]-21	絵本太平広記	えほんたいへい こうき	(岡田玉山・画)	刊	2	袋	22.7×16.0	ナシ (寛政5年[1793]刊)	巻3・4存 (全5巻5冊)。外題「絵本太平広記 四」。巻 3には巻数の記載はないが、冒頭には「日本武尊」、末尾 に「中川武尊」を配す。いずれも見返しに蔵書印あり。	伝記

[37]絵本 忠臣蔵	[37]-1	絵本忠臣蔵	えほんちゅうしんぐら	(速水春曉斎)	刊	12 袋	22.5×15.4	ナシ (前編寛政12年[1800]・後編文化5年[1808])	前編巻3・6・7・8・9・後編巻2・3・4・5・7・8・9存 (全2編20冊)。内題「絵本忠臣蔵三之巻 (～後篇巻之九)」、外題「絵本忠臣蔵 三 (～〈後／編〉九)」、柱題「絵本忠臣蔵巻三 (～後篇巻之九)」。いずれも、冒頭に「代半」の蔵書印あり。後編巻2・3・4・5・7・8・9、冒頭に「本泉清」の蔵書印あり。前編巻3裏見返しに「本間伝兵衛」、前編巻6・9本文末尾欄外に「小岩川居住本間伝兵衛持主」、前編巻7裏見返しに「小岩川居住／本間伝兵衛主／明治廿五年壬辰初春書之」、前編巻8裏見返しに「小岩川住居／本間伝兵衛」の書き入れあり。前編巻9裏表紙に「庄内小岩川村／大■与介」の書き入れあり。	読本
[37]絵本 忠臣蔵	[37]-2	絵本忠臣蔵	えほんちゅうしんぐら	(速水春曉斎)	刊	6 袋	22.2×15.4	ナシ (前編寛政12年[1800]・後編文化5年[1808])	前編巻3・4・5・7・8・9存 (全2編20冊)。内題「絵本忠臣蔵巻之三 (～巻之九)」、外題「絵本忠臣蔵 三 (～九)」、柱題「絵本忠臣蔵巻三 (～巻九)」。いずれも、見返しに「荒川」の書き入れ、冒頭・末尾に蔵書印あり。前編巻8、裏表紙に「〈明治八年／亥正月〉荒川」の書き入れあり。前編巻9、裏表紙に「あら川喜助」の書き入れあり。前編巻3・前編巻8、裏表紙に書き入れあり。	読本
[37]絵本 忠臣蔵	[37]-3	絵本忠臣蔵	えほんちゅうしんぐら	(速水春曉斎)	刊	6 袋	21.9×15.3	(前編寛政12年[1800]・後編文化5年[1808])「発行／書肆／江戸日本橋通一丁目 須原屋茂兵衛／同 浅草茅町二丁目 須原屋伊八／同 日本橋通二丁目 須原屋新兵衛／同 所 山城屋佐兵衛／同 芝神明前 岡田屋嘉七／同 下谷滝之端仲町 岡村庄助／同 浅草広徳寺前 和泉屋庄治郎／同 横山町三丁目 和泉屋金右衛門／同 芝神明前 和泉屋吉兵衛／大坂心斎橋通唐物町 河内屋太助板」	後編巻2・5・7・8・9・10存 (全2編20冊)。内題「絵本忠臣蔵後篇巻之二 (～後篇巻之十)」、外題「絵本忠臣蔵〈後／篇〉二 (～十)」、柱題「絵本忠臣蔵後篇巻之二 (～後篇巻之十)」。	読本
[37]絵本 忠臣蔵	[37]-4	絵本忠臣蔵	えほんちゅうしんぐら	(速水春曉斎)	刊	2 袋	22.2×15.6	ナシ (前編寛政12年[1800]・後編文化5年[1808])	後編巻4・8存 (全2編20冊)。内題「絵本忠臣蔵後篇巻之四 (～後篇巻之八)」、外題「絵本忠臣蔵〈後／篇〉四」、柱題「絵本忠臣蔵後篇巻之四 (～八)」。	読本

[37]絵本 忠臣蔵	[37]-5	絵本忠臣蔵	えほんちゅうしんぐら (速水春暁斎)	刊	2 袋	22.3×15.9	ナシ (前編寛政12年[1800]・後編文化5年[1808])	前編巻2・9 (全2編20冊)。内題「絵本忠臣蔵巻之二 (～巻之九)」、外題「絵本忠臣蔵 二 (～九)」、柱題「絵本忠臣蔵巻二 (～巻九)」。いずれも、冒頭に蔵書印複数あり。	読本
[37]絵本 忠臣蔵	[37]-6	絵本忠臣蔵	えほんちゅうしんぐら 速水春暁斎	刊	1 袋	22.2×15.4	寛政12年[1800]刊。「寛政十二年庚申初夏刻成／浪華 書林 柏原屋重兵衛／河内屋太助／今津屋辰三郎／柏原屋庄二郎／扇屋利助／皇都 書林 著屋善助／菱屋治兵衛／吉野屋為八／円屋源助／松阪屋儀兵衛／長村屋太助／銭屋利兵衛／菱屋孫兵衛」・「浪華書林 心斎橋通唐物町／河内屋太助梓」	前編巻10存 (全2編20冊)。内題「絵本忠臣蔵巻之十」、外題「絵本忠臣蔵 十」、柱題「絵本忠臣蔵巻十」。末尾に『〔武／道〕忠義太平記』・『絵本忠臣蔵後編』・『茶事談』・『築山庭造伝』等の広告を付す。裏見返しに「忠臣蔵」の書き入れのある紙片を貼す。裏表紙に「跋／此書起壹拾終■拾冊巻巻雖／徒閑不可附賢書也 (以下判読不能)」の書き入れあり。	読本
[37]絵本 忠臣蔵	[37]-7	絵本忠臣蔵	えほんちゅうしんぐら (速水春暁斎)	刊	1 袋	22.2×15.7	ナシ (前編寛政12年[1800]・後編文化5年[1808])	後編巻5存 (全2編20冊)。内題「絵本忠臣蔵後篇巻之五」、外題「絵本忠臣蔵〈後／篇〉五」、柱題「絵本忠臣蔵後篇巻之五」。裏表紙に「絵本／忠臣蔵」の書き入れあり。	読本
[37]絵本 忠臣蔵	[37]-8	忠臣いろは蔵	ちゅうしんいろはぐら 松亭金水	刊	1 袋	18.0×12.1	ナシ	3編巻中存。内題「忠臣いろは蔵三編巻之中」、外題「忠臣いろは蔵〈三編〉中」、柱題「いろは三中」。冒頭に蔵書印複数あり。古典籍総合目録データベース、国立国会図書館等に所蔵なし。	人情本
[37]絵本 忠臣蔵	[37]-9	仮名手本忠臣蔵	かなでほんちゅうしんぐら 不明	刊	1 袋	17.7×12.1	「馬喰町二丁目／森屋治郎兵衛板」	内題「仮名手本忠臣蔵 四段目」、外題「忠臣蔵／四段目」。冒頭に「新形六行床本」・「扇ヶ谷屋舗の段」などとあり。口絵に彩色あり。裏見返しに「信陽国筑摩郡東川午村／堀内彦三郎」など、裏表紙に「潮山■村／堀■房吉」の書き入れあり。	浄瑠璃
[37]絵本 忠臣蔵	[37]-10	仮名手本忠臣蔵	かなでほんちゅうしんぐら 不明	刊	1 袋	18.1×12.3	「馬喰町二丁目／森屋治郎兵衛板」	内題「仮名手本忠臣蔵 十一段目」、外題「忠臣蔵／拾巻段目」。冒頭に「新型六行稽古本」・「夜討本望段」などとあり。口絵に彩色あり。裏見返しに「新形六行稽古本／夜討本望段／忠臣蔵十一段目」の書き入れあり。見返し (表紙裏面) に「安政四年／極月吉日」、裏表紙に「潮山中村／菖蒲／飯嶋氏」の文字が透けて見える。	浄瑠璃

[38]絵本 楠公記	[38]-1	絵本楠公記	えほんなんこうき	(山田得翁斎・作／速水春暁斎・画)	刊	7 袋	22.1×15.4	ナシ (享和元年[1801]～文化6年[1809]刊)	3編巻1・2・4・5・6・7・9存 (全3編30冊)。内題「絵本楠公記三編巻之一 (～三編巻之九)」、外題「絵本楠公記〈三編〉一 (〈三編〉七)」、柱題「絵本楠公記三編巻一 (～九)」。3編巻1、文化6年[1809]の序を付す。	読本
[38]絵本 楠公記	[38]-2	絵本楠公記	えほんなんこうき	(山田得翁斎・作／速水春暁斎・画)	刊	6 袋	22.5×15.7	ナシ (享和元年[1801]～文化6年[1809]刊)	3編巻2・3・4・5・8・9存 (全3編30冊)。内題「絵本楠公記三編巻之二 (～巻之九)」、外題「絵本楠公記〈三編〉 (～〈三編〉巻九)」、柱題「絵本楠公記三編巻二 (～三編巻九)」。	読本
[38]絵本 楠公記	[38]-3	絵本楠公記	えほんなんこうき	(山田得翁斎・作／速水春暁斎・画)	刊	1 袋	21.9×15.1	ナシ (享和元年[1801]～文化6年[1809]刊)	初編巻4存 (全3編30冊)。内題「絵本楠公記巻之四」、柱題「絵本楠公記巻四」。冒頭に蔵書印あり。	読本
[38]絵本 楠公記	[38]-4	絵本楠公記	えほんなんこうき	(山田得翁斎・作／速水春暁斎・画)	刊	1 袋	22.2×15.5	ナシ (享和元年[1801]～文化6年[1809]刊)	初編巻7存 (全3編30冊)。内題「絵本楠公記巻之七」、柱題「絵本楠公記巻七」。	読本
[38]絵本 楠公記	[38]-5	絵本楠公記	えほんなんこうき	(山田得翁斎・作／速水春暁斎・画)	刊	1 袋	22.7×15.6	ナシ (享和元年[1801]～文化6年[1809]刊)	2編巻8存 (全3編30冊)。内題「絵本楠公記二編巻之八」、柱題「絵本楠公記二編巻八」。裏表紙に書き入れあり。	読本
[38]絵本 楠公記	[38]-6	絵本楠公記	えほんなんこうき	(山田得翁斎・作／速水春暁斎・画)	刊	5 袋	21.8×15.6	ナシ (享和元年[1801]～文化6年[1809]刊)	初編巻7・8・9・2編巻5・巻8存 (全3編30冊)。内題「絵本楠公記巻之七 (～二編巻之八)」、外題「絵本楠公記〈初編〉七 (～〈二編〉十八)」、柱題「絵本楠公記巻七 (～二編巻八)」。	読本
[39]絵本 太閤記	[39]-1	絵本太閤記	えほんたいこうき	(武内確斎・作／岡田玉山・画)	刊	17 袋	22.5×15.4	2編巻12、寛政10年[1798]。2編巻12「京都書林 菊屋喜兵衛／大坂書林 塩屋忠兵衛／播磨屋新兵衛／海部屋勘兵衛／柏原屋嘉兵衛／勝尾屋六兵衛 (印)／寛政戊午秋刻成」 (寛政9年[1797]～享和2年[1802]刊)	初編巻7・8・9・10・2編巻2・5・6・8・9・10・11・12・6編巻4・7・11存 (全7編84冊)。内題「絵本太閤記巻之七 (～六篇巻之十一)」、外題「絵本太閤記〈六篇〉四 (～〈六編〉十一)」、柱題「真蹟記巻第七 (～六篇巻十一)」。初編巻7・8・9・11・2編巻2・5・6・7・8・9・10・11・12・6編巻4・7・11、表紙中央上部に「初篇〈ノ〉七 (～六篇〈ノ〉十一)」と記した紙片を貼す。初編巻9、表紙裏に書き入れあり。初編巻11、表紙に「初辺■■■■…■■■」の書き入れあり。2編巻2・5・6・9・10・11・12、冒頭に「綿熊」の蔵書印あり。6編巻11、裏見返しに「布／源六兵衛本」の書き入れあり。	読本

[39]絵本 太閤記	[39]-2	絵本太閤記	えほんたいこうき	武内確斎・作／岡田玉山・画	刊	4	袋	22.3×15.7	初編巻12、文久元年[1861]刊。初編巻12「万延紀元庚申年再 御免／文久紀元庚辛酉年十月刻成／浪華／書肆／秋田屋市兵衛／藤屋藤兵衛／河内屋源七郎／河内屋吉兵衛／河内屋新次郎／加賀屋善藏／塩屋忠兵衛／河内屋太助」（寛政9年[1797]～享和2年[1802]刊）	初編巻1・2・6・12存（全7編84冊）。内題「絵本太閤記巻之壱（～巻之十二）」、外題「絵本太閤記〈初編〉壹（～〈初編〉十二）」、柱題「真頭記初篇一（～初編十二）」。初編巻1、寛政9年[1797]の序を付す。初編巻12、寛政9年[1797]の跋を付す。	読本
[39]絵本 太閤記	[39]-3	絵本太閤記	えほんたいこうき	岡田玉山・画（武内確斎・作）	刊	1	袋	22.6×16.0	寛政10年[1798]。「京都書林 菊屋喜兵衛／大坂書林 塩屋忠兵衛／播磨屋新兵衛／海部屋勘兵衛／柏原屋嘉兵衛／勝尾屋六兵衛（印）／寛政戊午秋刻成」（寛政9年[1797]～享和2年[1802]刊）	2編巻12存（全7編84冊）。内題「絵本太平記二篇巻之十二」、外題「 ■■■ 太閤記〈二編〉十二尾」、柱題「真頭記二篇巻十二」。見返しに蔵書印あり。	読本
[39]絵本 太閤記	[39]-4	絵本太閤記	えほんたいこうき	（武内確斎・作／岡田玉山・画）	刊	2	袋	22.4×15.7	3編巻12、寛政11年[1799]。「東都書林 西村宗七／大坂書林 勝尾屋六兵衛（印）／海部屋勘兵衛／播磨屋新兵衛／塩屋忠兵衛／寛政己未年刻成」（寛政9年[1797]～享和2年[1802]刊）	3編巻10・12存（全7編84冊）。内題「絵本太閤記三篇巻之十（～三篇巻之十二）」、外題「絵本太閤記〈三編〉十（～〈三編〉十二）」、柱題「真頭記三篇巻十（～三篇巻十二）」。いずれも、見返し・冒頭に蔵書印複数あり。3編12、見返しに「三篇十二 辻下村氏」の書き入れあり。3編12、末尾欄外に「北竹平」の蔵書印あり。3編12、末尾に『絵本太閤記』4編について「近日出来」として広告を付す。	読本
[39]絵本 太閤記	[39]-5	絵本太閤記	えほんたいこうき	（武内確斎・作／岡田玉山・画）	刊	1	袋	22.4×15.8	ナシ（寛政9年[1797]～享和2年[1802]刊）	3編巻11存（全7編84冊）。内題「絵本太閤記三篇巻之十一」、外題「絵本太閤記〈三編〉十一」、柱題「真頭記三篇巻十一」。	読本
[39]絵本 太閤記	[39]-6	絵本太閤記	えほんたいこうき	岡田玉山・画（武内確斎・作）	刊	8	袋	22.4×15.7	5編巻12、寛政12[1800]。5編巻12「大坂書林 塩屋忠兵衛／播磨屋新兵衛／海部屋勘兵衛／柏原屋嘉兵衛／勝尾屋六兵衛（印）／寛政庚申歳刻成」（寛政9年[1797]～享和2年[1802]刊）	4編巻4・10・11・5編巻5・8・9・11・12存（全7編84冊）。内題「絵本太閤記四篇巻之四（～五篇巻之十二）」、外題「絵本太閤記〈四編〉四（～〈五編〉十二）」、柱題「真頭記四篇巻四（～五篇巻十二）」。4編巻4・10・11・5編巻5・8・9・11、冒頭に「国杳堂／図書記」蔵書印あり。4編巻10、裏見返しに「 ■ 藤之助」の書き入れあり。5編巻12、見返しに「つめつね」の書き入れあり。	読本

[39]絵本 太閤記	[39]-7	絵本太閤記	えほんたいこうき	(武内確斎・作／岡田玉山・画)	刊	5	袋	22.3×15.7	(寛政9年[1797]～享和2年[1802]刊)	4編巻1・3・7・8・9存(全7編84冊)。内題「絵本太閤記四篇巻之七(～四篇巻之九)」、外題「絵本太閤記〈四篇〉■(～〈四編〉九)」、柱題「真頭記四篇巻一(～四篇巻九)」。4編巻1・3、冒頭・末尾に蔵書印複数あり。4編巻1、寛政11年[1799]の序を付す。	読本
[39]絵本 太閤記	[39]-8	絵本太閤記	えほんたいこうき	(武内確斎・作／岡田玉山・画)	刊	2	袋	22.5×15.8	(寛政9年[1797]～享和2年[1802]刊)	4編巻5・6存(全7編84冊)。内題「絵本太平記四篇巻之五(～四篇巻之六)」、外題「絵本太平記〈四編〉五(～〈四編〉六)」、柱題「真頭記四篇巻五(～四篇巻六)」。いずれも、表紙に編数・巻数の書き入れあり。	読本
[39]絵本 太閤記	[39]-9	絵本太閤記	えほんたいこうき	岡田玉山・画(武内確斎・作)	刊	1	袋	22.4×15.6	寛政11年[1799]。「江戸書林 西村宗七／大坂書林 海部屋勘兵衛／柏原屋嘉兵衛／塩屋忠兵衛／播磨屋新兵衛／勝尾屋六兵衛(印)／寛政己未年秋刻成」(寛政9年[1797]～享和2年[1802]刊)	4編巻12存(全7編84冊)。内題「絵本太閤記四篇巻之十二」、外題「絵本太閤記〈四編〉十二」、柱題「真頭記四篇巻十二」。裏見返しに落書きあり。	読本
[39]絵本 太閤記	[39]-10	絵本太閤記	えほんたいこうき	(武内確斎・作／岡田玉山・画)	刊	2	袋	22.0×15.5	ナシ(寛政9年[1797]～享和2年[1802]刊)	5編巻2・6存(全7編84冊)。内題「絵本太閤記五篇巻之二(～五篇巻之六)」、外題「絵本太閤記〈五編〉式(～〈五編〉六)」、柱題「真頭記五篇巻二(～五篇巻六)」。いずれも、見返し・冒頭・裏見返しに蔵書印複数あり。	読本
[39]絵本 太閤記	[39]-11	絵本太閤記	えほんたいこうき	(武内確斎・作／岡田玉山・画)	刊	3	袋	22.3×15.6	ナシ(寛政9年[1797]～享和2年[1802]刊)	5編巻3・7・10存(全7編84冊)。内題「絵本太閤記五篇巻之三(～五篇巻十)」、柱題「真頭記五篇巻三(～五篇巻十)」。5編巻3、見返しに書き入れあり。5編巻7・10、裏見返しに蔵書印あり。	読本
[39]絵本 太閤記	[39]-12	絵本太閤記	えほんたいこうき	(武内確斎・作／岡田玉山・画)	刊	1	袋	22.4×15.8	ナシ(寛政9年[1797]～享和2年[1802]刊)	5編巻9存(全7編84冊)。内題「絵本太閤記五篇巻之九」、外題「絵本太閤記〈五編〉九」、柱題「真頭記五篇巻九」。見返しに蔵書印あり。	読本
[39]絵本 太閤記	[39]-13	絵本太閤記	えほんたいこうき	(武内確斎・作／岡田玉山・画)	刊	7	袋	22.3×15.6	ナシ(寛政9年[1797]～享和2年[1802]刊)	6編巻3・4・5・6・7・9・10存(全7編84冊)。内題「絵本太閤記六篇巻之三(～六篇巻之十)」、外題「絵本太平記〈■■■…■■■〉三(～〈■■■…■■■〉十)」、柱題「真頭記六篇巻三(～六篇巻十)」。いずれも、冒頭に蔵書印あり。6編巻3・5・6・7・9・10、見返し・裏見返しに落書き多数あり。6編巻3、裏見返しに「吃又平 豊竹呂太夫／吉三郎／豊竹呂■」の書き入れあり。	読本

[39]絵本 太閤記	[39]-14	絵本太閤記	えほんたいこうき	岡田玉山・画（武内確斎・作）	刊	2	袋	22.2×15.6	6編巻12、享和元年[1801]。6編巻12「享和元年辛酉秋九月／東都書林 西村宗七／浪華書林 小林六兵衛／鹿島忠兵衛／小川新兵衛／中川五兵衛／森本太助／多田勘兵衛」（寛政9年[1797]～享和2年[1802]刊）	6編巻9・12存（全7編84冊）。内題「絵本太閤記六篇巻之九（～六篇巻之十二）」、外題「絵本太閤記〈六編〉九（～〈六編〉十二）」、柱題「真蹟記六篇巻九（～六篇巻十二）」。冒頭・末尾に蔵書印あり。6編巻12、享和元年[1801]の跋を付す。	読本
[39]絵本 太閤記	[39]-15	絵本太閤記	えほんたいこうき	（武内確斎・作／岡田玉山・画）	刊	2	袋	22.6×16.0	6編巻2、享和元年[1801]。（寛政9年[1797]～享和2年[1802]刊）	6編巻1・2存（全7編84冊）。内題「絵本太閤記六篇巻之壹（～六篇巻之二）」、外題「■本太閤記〈六編〉一（～〈六編〉二）」、柱題「真蹟記六篇巻一（～六篇巻二）」。6編巻1、享和元年[1801]の序を付す。	読本
[39]絵本 太閤記	[39]-16	絵本太閤記	えほんたいこうき	（武内確斎・作／岡田玉山・画）	刊	1	袋	22.5×15.9	ナシ（寛政9年[1797]～享和2年[1802]刊）	6編巻2存（全7編84冊）。内題「絵本太閤記六篇巻之三」、外題「絵本太閤記〈六編〉二」、柱題「真蹟記六篇巻三」。	読本
展示用棚	1	茶家酔古襖	ちゃけすいこしゅう	湖月・編	刊	2	袋	8.1×17.8	3輯、弘化2年[1845]刊、「池内氏蔵版／弘化二〈乙〉巳年／売払／書肆／〈大坂〉秋田屋幸助／〈京都〉近江屋佐太郎」。4輯、弘化3年[1846]刊、「弘化三丙午歳次新刻／池内蔵板／三都并発行書林／江戸 和泉屋吉兵衛／同 丁字屋平兵衛／大坂 河内屋茂兵衛／同 秋田屋太右衛門／紀州 総田屋平右衛門／同 帯屋伊兵衛／尾州 永楽屋東四郎／名古屋 菱屋藤兵衛／〈伊勢／津〉 篠田伊十郎／〈美濃／岐阜〉 藤屋久兵衛／〈雲州／松江〉 尾崎屋喜惣右衛門／京 寺町仏光寺上ル／中川藤四郎／同 寺町通六角下ル／近江屋佐太郎」。	3・4輯存（全5輯5冊）。内題「茶家酔古襖」。3輯、題箋として「茶器濫觴／茶入目利之辨／名物茶入之図／茶碗之図／堆朱堆墨之十作／水差之図／茶釜之図／名物切之図説／古筆鑑定印図／茶器価録」との目録を付す。見返しに「湖月堂老翁輯／茶家／酔古／襖〈第三（・四）／輯〉／皇都書房／中尾弘文堂梓」とあり。3輯、末尾に茶器師14軒および茶道具屋17軒の一覧、近江屋佐太郎による4輯を挙げる。4輯、題箋として「名物錦繡図説／并価附目利弁／和草之図説／唐草之図説／印籠工名譜／并根附之図／緒ト玉品考／古筆切短冊価録／茶人花押続／時代蒔絵辨／并棗之図」との目録を付す。4輯、末尾に初輯から4輯までの広告を付す。	茶道
展示用棚	2	寺子大学教訓鑑	てらこだいがくきょうくんかがみ	池田東籬・作／森川保之・画	刊	1	袋	10.6×7.4	文政12年[1829]刊。「皇都池田東籬亭編集并書／同 森川保之画／文政／十二年／己春／〈書／房〉浪華 河内屋長兵衛／皇都 北村四郎兵衛／鉛屋安兵衛／吉野屋仁兵衛／北村屋太助」	内題「寺子大学教訓鑑全」。見返し・口絵のみ多色刷り。見返し裏に「伊佐■」の書き入れあり。表紙・末尾に「井口蔵書」との蔵書印あり。本文は大学章句、頭書にいろは歌、梵字一覧などを載せる。	往来物

展示用棚	3	太閤記	たいこうき	(小瀬甫庵)	刊	1	袋	13.0×19.1	ナシ	巻1～2存(全22巻22冊)。内題「太閤記」、柱題「太閤記巻一」。題箋に「首尾廿二巻／合巻拾壹冊」とあり。寛永2年[1625]の序を付す。冒頭に蔵書印あり。	伝記
展示用棚	4	万宝全書	ばんぼうぜんしょ	-	刊	9	袋	10.7×16.2	明和7年[1770]刊。巻13「原版／享保三〈戊／戌〉歳六月吉日／宝暦五〈乙／亥〉歳三月改正／明和七〈庚／寅〉歳正月再版／京都 寺町通松原上〈ル〉町／菊屋七郎兵衛／江戸 日本橋南一丁目／須原屋茂兵衛／江戸 通本町三丁目／西村源六／大坂 心斎橋筋順慶町／柏原屋清右衛門」	巻1・2・3・4・5・6・7・8・13存(全13巻13冊)。外題「〔古今／和漢〕万宝全書 二(～●)」。叢書のため内題・柱題はまちまち。巻1～3に「本朝画印伝」、巻4に「唐絵画印伝」、巻5に「和漢墨蹟印尽」・「本朝古今名公古筆諸流」・「古筆目録」、巻6～7に「和漢名物茶入肩衝」、巻8に「和漢諸道具見知抄」、巻13に「彫物目利彩金鈔」を収める。巻3・5、元禄6年[1693]の跋を付す(巻3「元禄癸酉季冬浪花旅泊／菊本幸甫斎〈賀保〉謹書」、巻5「元禄〈癸／酉〉季冬於難波旅泊／誌之」)。巻7・8、元禄7年[1694]の跋を付す(巻7「元禄七〈甲／戊〉年孟春吉辰／浪華所生網干氏〈某〉輯録」、巻8「于時元禄七〈甲／戊〉孟春吉辰」)。巻1～6・13、冒頭に「松原氏蔵書」の蔵書印あり。巻7・8、表紙・冒頭・末尾に印あり。巻7・8背にそれぞれ「七」、「八」の書き入れあり。	美術
展示用棚	5	茶家酔古襖	ちゃけすいこしゅう	湖月・編	刊	1	袋	8.2×17.5	天保14年[1843]刊。「天保十四〈卯〉八月新刻／書／房／尾陽 永楽屋東四郎／勢洲津 篠田伊十郎／加州金沢 八尾屋喜兵衛／雲州松江 尾崎屋喜惣衛門／大坂 秋田屋幸助／京 寺町仏光寺上〈ル〉 近江屋佐太郎」	2輯存(全5輯5冊)。見返し題「茶家酔古襖 第貳輯」、巻頭題「増補茶花押譜」、柱題「茶入花押譜」。天保14年[1843]の序を付す。末尾に「茶家酔古襖三編 近刻」とし、同書の目録を付す。	茶道
展示用棚	6	規矩階梯	きくかいてい	(江崎規定・著／江崎長三郎・関)	刊	1	袋	17.5×12.6	ナシ(明治15年[1882])	地の巻(巻2)存(全3冊)。柱題「〔新／選〕規矩階梯」。本書は版心下部の丁数が「地ノ序一」、「地ノ序二」、「地ノ一」などと表記されているため、天・地・人の3冊があるうちの地の巻。	建築
展示用棚	7	広益地錦抄	こうえきじきんしょう	(伊藤伊兵衛)	刊	4	袋	16.1×11.3	享保4年[1719]刊。巻8「東武江北染井／〈撰者／自図〉伊兵衛／享保四年〈亥〉仲春／武江日本橋南一丁目／須原屋茂兵衛開板」	巻1・2・3・8存(全8巻8冊)。内題「広益地錦抄」。巻1、享保4年[1719]の序を付す(「享保〈己／亥〉卯月良日／武陽染井の野夫」)。いずれも、副題箋あり。巻3、裏表紙に落書きあり。	園芸、本草

展示用棚	8	博物新編	はくぶつしんぺん	合信（ボブソン）・原著	刊	1 袋	25.3×17.2	明治5年[1872]刊。見返し「明治五年壬申三月重錨／英国合信氏著／博物新編〈再刻／全三冊〉／官許 福田氏蔵梓」	1集存（全3集3冊）。内題「博物新編一集」、外題「博物新編〈再刻〉壹集」、柱題「博物新編初集」。	博物学
展示用棚	9	太閤記	たいこうき	（小瀬甫庵）	刊	1 袋	13.1×19.2	（寛永2年[1625]自序）	巻19～20存（全22巻22冊）。内題・柱題「太閤記巻第十九（・巻二十）」、外題「〔ゑ／入〕太閤記 〈十九之廿〉」。冒頭に「塩田古屋氏蔵書」の蔵書印あり。	伝記
展示用棚	10	新撰大匠雛形大全	しんせんたいしょうひながたたいぜん	石井卯三郎／泉幸次郎	刊	1 袋	22.1×15.1	（明治30年[1897]刊）	巻1存（全6巻6冊）。内題・柱題「新撰大匠雛形大全巻之一」、外題「■■■■匠雛形大全 壹」。見返しに「〈石井卯三郎／泉幸次郎〉合著／新撰大匠雛形大全／大阪 精華堂蔵梓」とあり。	建築
展示用棚	11	新撰大匠雛形大全	しんせんたいしょうひながたたいぜん	石井卯三郎／泉幸次郎	刊	1 袋	22.1×15.1	（明治30年[1897]の再刻）	巻1存（全6巻6冊）。内題・柱題「新撰大匠雛形大全巻之一」、外題「新撰大匠雛形大全 壹」。見返しに「再刻／〈石井卯三郎／泉幸次郎〉合著／新撰大匠雛形大全／大阪 田中宋栄堂蔵梓」とあり。上記（展示用棚10）の再刻。	建築
展示用棚	12	花鳥百人一首	かちょうひやくにんいつしゅ	田中友水子・作／北尾雪坑斎・画	刊	1 袋	24.9×17.6	文化14年[1817]刊。「作者 田中友水子／擅画 北尾雪坑斎／筆者 中谷椿同／彫工 藤村善右衛門／文化十四（丁／丑）年／正月吉日／大阪書林 舟町／天満屋源治郎／心斎橋通／天満屋安兵衛板」	内題「〔初心／教訓〕花鳥百人一首 全」、外題「■■■■■■鳥百人一首 全」。内容は『花例百人一首玉締』（跡見学園女子大学図書館蔵）と同じ。見返し・裏見返しに「十亀千鶴雄」の蔵書印あり。裏見返しに「911. I4 7/T/H7」の図書分類印あり。	往来物
展示用棚	13	百人一首一夕話	ひやくにんいつしゅひとよがたり	尾崎雅嘉・著／大石真虎・画	刊	8 袋	25.5×17.9	天保4年[1833]刊。巻9「発行書林 京都 勝村治右衛門／銭屋惣四郎／東都 須原屋茂兵衛／岡田屋嘉七／小林新兵衛／尾陽 永楽屋東四郎／紀陽 総田屋平右衛門／帯屋伊兵衛／讃州 本屋茂兵衛／阿州 天満屋武兵衛／談州 乗嶋屋文蔵／土州 系屋儀三郎／芸州 米屋兵助／尾崎雅嘉大人著／大石真虎画／天保四年（癸／巳）秋新刻／浪華書肆 心斎橋南壹丁目／敦賀屋九兵衛梓」	巻1・2・3・4・6・7・8・9存（全9巻9冊）。内題「百人一首一夕話巻之一（～巻之九）」（巻1・7・8・9）・「百人一首比登与俄哆里巻之二」（巻2）・「百人一首飛登與我丹涅巻之三」（巻3）・「百人一首秘斗予峨他梨巻之四」（巻4）・「百人一首斐刀余雅太喇巻之六」、外題「百人一首一夕話 一（～九）」。巻1、本文冒頭・末尾に「蓮池文庫」の蔵書印あり。巻2・3・4・6・7・8・9、見返しに「酒長谷川蔵書」、末尾に「和酒中」などの蔵書印あり。巻1、表紙に分類用のシールあり。	和歌 注釈

展示用棚	14	百人一首一夕話	ひやくにんいつしゅひとよがたり	尾崎雅嘉・著／大石真虎・画	刊	1 袋	26.0×18.9	天保4年[1833]刊。「発行書林 京都 勝村治右衛門／錢屋惣四郎／東都 須原屋茂兵衛／岡田屋嘉七／小林新兵衛／尾陽 永楽屋東四郎／紀陽 総田屋平右衛門／帯屋伊兵衛／讃州 本屋茂兵衛／阿州 天満屋武兵衛／談州 乗嶋屋文蔵／土州 系屋儀三郎／芸州 米屋兵助／尾崎雅嘉大人著／大石真虎画／天保四年〈癸／巳〉秋新刻／浪華書肆 心斎橋南壹丁目／敦賀屋九兵衛梓」	巻9存（全9巻9冊）。内題「百人一首一夕話巻之九」。冒頭に「羽室文庫」の蔵書印あり。	
展示用棚	15	安政見聞誌	あんせいけんもんし	一勇斎国芳等・画	刊	3 袋	24.9×17.0	安政2年[1855]序	巻上・中・下存（全3巻3冊）。内題「安政見聞誌」、外題「〔万歳楽〕安政見聞誌 上（～下）」。巻上、「今年安政二年十月二日夜亥刻。大地震ありて。」と、安政2年[1855]の序を付す。見返し・本文中の挿絵は色摺り。巻上、裏見返しに「和泉仙」の書き入れと蔵書印あり。いずれも、見返し・裏見返しに「Ostasiatisches Seminar」の蔵書印があり、巻中・下はペンで消される。いずれも、背に「F43」・「F45」・「F46」と書かれ、墨で塗られた紙片を付す。	実録
展示用棚	16	廻船安乗録	かいせんあんじょうろく	服部義高	刊	1 袋	23.4×16.1	「文化七年歳在庚午冬十月吉旦／東都 書肆 江戸日本橋通壹町目／須原屋茂兵衛」とあり、文化7年[1810]の後印。	内題「廻船安乗録」、外題「廻■■■■■■■■■■」。刷りが不鮮明であり、匡廓がなく、跋・序・目録・本文の順に綴じられることから、文化7年[1810]刊の後印。	航海

展示用棚	17	柳川漫画	やながわまんが		刊	1	袋	18.1×12.0	（明治14年[1881]刊？）「発／行／書／肆／心齋橋通南久宝町 伊丹屋善兵衛／同 北久宝寺町 河内屋源七／同 北久太郎町 河内屋喜兵衛／名古屋本町三丁目 菱屋藤兵衛／同 八丁目 菱屋平兵衛／日本橋通一丁目 須原屋茂兵衛／同 二丁目 山城屋佐兵衛／同 小林新兵衛／芝神明前 岡田屋嘉七／同 和泉屋市兵衛／横山町三丁目 和泉屋金右衛門／浅草茅町二丁目 須原屋伊八／本石町二丁目 梶屋喜兵衛」	1編存（全5編5冊）。内題「柳川漫画 初編」、外題「柳川漫画 初編」。見返しに「柳川重信筆／柳川漫画 初編／東京書肆 万笈閣寿梓」とあり。冒頭に蔵書印あり。色摺り。題箋部分に数字とアルファベットの書かれた分類シールを付す。古典籍総合目録データベースには収録されないが、国会図書館に所蔵あり。	絵画
展示用棚	18	万職図考	ばんしよくずこう	葛飾戴斗・画	刊	1	袋	22.2×15.0	天保6年[1835]序。	2編存（全5編5冊）。内題・外題・柱題「万職図考 二編」。天保6年[1835]の序を付す。見返しに「葛飾戴斗先生画／萬職図考／浪華 群玉堂梓／二編」とあり。末尾に河内屋茂兵衛の「諸職雛形絵本目録」を付す。	絵画
展示用棚	19	神事行灯	しんじあんどん	溪斎英泉・画	刊	1	袋	23.8×16.1	文化12年[1815]～弘化4年[1847]刊の明治以降の後印。「発行者 吉川半七／東京市京橋区南伝馬町一丁目／十二番地／発売者 林平次郎／東京市日本橋区通三丁目／六番地／発売者 片野東四郎／名古屋市玉屋町三丁目／二番地」	3編存（全5編5冊）。外題「神事行灯三編」。色摺り。冒頭・裏見返しに蔵書印あり。裏見返しに「昭壹九年弐月」と印字されたラベルを付す。	川柳 絵画
展示用棚	20	鳥羽絵筆拍子	とばえふでびょうし	長谷川光信・画	刊	1	袋	23.3×16.0	明和9年[1772]の後印。「浪花画工 〈松翠軒〉長谷川光信／明和九〈壬／辰〉年改之／浪華書林 〈大阪塩町四〉前田梅吉求版」	外題「鳥羽絵筆ひやうし 完」。冒頭に「長谷川光信画／鳥羽絵筆ひやうし／浪華書肆 文進堂蔵」とあり。色摺り。古典籍総合目録データベースによれば、享保9年[1724]刊『鳥羽絵筆拍子』は全3巻3冊。本書は紙の状態などから、明和9年[1772]の後印と考えられる。	絵本
展示用棚	21	訓蒙図彙	きんもうざい	（中村惕斎・編）	刊	2	袋	22.6×15.9	（寛政元年[1789]刊）	巻5～8・9～11存（全20巻目録2巻）。内題「頭書増補訓蒙図彙巻之五（・巻之九）」、外題「〔増補／頭書〕訓蒙図彙大成 四（・五）」、柱題「頭書増補訓蒙図彙五（～十一）」。	事典

展示用棚	22	訓蒙図彙	きんもうずい	（中村惕斎・編）	刊	1	袋	22.3×15.3	（寛政元年[1789]刊）	巻5～8存（全20巻目録2巻）。内題「頭書増補訓蒙図彙巻之五」、外題「〔増補／頭書〕訓蒙図彙大成 四」、柱題「頭書増補訓蒙図彙五（～八）」。題箋に印あり。冒頭に「鈴鹿蔵書」の蔵書印あり。	事典
展示用棚	23	訓蒙図彙	きんもうずい	（中村惕斎・編）	刊	1	袋	22.3×15.9	（寛政元年[1789]刊）	巻5～8存（全20巻目録2巻）。内題「頭書増補訓蒙図彙巻之五」、外題「〔増補／■■■〕訓蒙図彙大成■■■…■■■」、柱題「頭書増補訓蒙図彙巻之五（～八）」。上小口と下小口に「四」の書き入れあり。	事典
展示用棚	24	人物略画式	じんぶつりやくがしき	鋏形蕙斎・画	刊	1	袋	26.1×17.9	寛政11年[1799]刊。「寛政十一年〈己〉未初冬／剗剗 春風堂野代柳湖刀／東都書林 日本橋室町二丁目／須原屋市兵衛板」	外題「人物略画式〈蕙斎筆〉全」。背に「人物略画式」の書き入れあり。表紙に「今三」の貼り紙あり。彩色あり。見返しに蔵版目録を付し、ドイツ語の貼り紙複数あり。冒頭に「大坂かし本」の蔵書印あり。裏見返しに書き入れあり。	絵画
展示用棚	25	蕙斎略画式	けいさいりやくがしき	鋏形蕙斎・画	刊	1	袋	26.6×18.2	「江戸神田弁慶橋岩本町／鋏形氏蔵版」	外題「蕙■■■…■■■」。見返しに書き入れあり。冒頭に「癸未初冬」（文政6年[1823]）の序を付すも、後刷と思われる。1丁才欠。冒頭（1丁ウ）は「名つけて略画といふ」より始まる。冒頭に蔵書印あり。色摺り。メトロポリタン美術館蔵『蕙斎略画式』とほぼ同内容。	絵画
展示用棚	26	通俗排悶録	つうぞくはいもんろく	（孫洙・著）六樹園・訳／溪斎英泉・画	刊	1	袋	22.9×16.2	文政11年[1828]刊。「東都 六樹園翁 訳／溪斎英泉画／紫嶺斎可志丸浄書／宮田吉瓶／原喜智彫刻／文政十一年戊子孟春発販／東都書舗 角丸屋甚助／中村屋半蔵／伊勢屋忠右衛門」	前帙巻6存（前帙6巻後帙5巻12冊）。内題「通俗排悶録巻之六」、外題「通俗排悶録 六」、柱題「排悶録巻之六」。副題箋あり。	読本
展示用棚	27	大全早引節用集	たいぜんはやびきせつようしゅう	不明	刊	1	袋	12.1×18.0	文化8年[1811]刊。「文化八辛未歳三月吉旦／江戸日本橋通十軒店／西村源六／全 日本橋通三丁目／山崎金兵衛／大阪心斎橋通唐物町南〈エ〉入／河内屋太助／全 堺筋安土町南〈エ〉入／萬屋安兵衛／全 順慶町五丁目／柏原屋与左衛門」	内題「大全早引節用集〈文化辛／未監定〉」、柱題「大全」。末尾に河内屋太助の蔵版目録（「文金堂製本目録」）を付す。表紙・裏表紙に「末岡」の蔵書印あり。背に「節用集」、上小口に「いろ／は」、下小口に「大全／早引／節用／集」の書き入れあり。	辞書 節用集

展示用棚	28	四声字林集韻大全	しせいじりんし ゆういんたいぜ ん		刊	1 袋	15.7×11.4	寛政3年□刊。「寛政三年辛亥九月吉日 ／浪速書肆 心斎橋安堂寺町／秋田屋 市兵衛／心斎橋南〈入〉式丁目／敦賀 屋九兵衛／心斎橋南〈入〉四丁目／吉 文字屋市兵衛」	内題「増続字林集韻大全」、外題「〔新增／校正〕四声 字林集韻大全」、柱題「四増字林」。背に「二■」の書 き入れあり。末尾に蔵書印複数あり。裏表紙に「神木林 村／明治十二〈高田〉年高田■／■」の書き入れと蔵書 印あり。	音韻
------	----	----------	-------------------------	--	---	-----	-----------	--	--	----